

第八十一回  
貴族院

# 東京都制案特別委員會議事速記録第六號

昭和十八年三月八日(月曜日)午前十時二  
十六分開會

○委員長(子爵八條正君) ソレデハ是ヨリ都制案ノ委員會ヲ開キマス  
○松村義一君 過日來此ノ委員會ニ於キマジテモ色々御熱心ナル御質問ガアリ、ソレニ對シテ御答ガアリ之ヲ能ク承ッタノデスガ、尙此ノ法案ハ重要ナ法案デゴザイマスカラ、衆議院ノ委員會ニ於テハ非常ニ熱心ニ質疑應答ガ重ネラレタヤウデゴザイマス、速記錄ダケヲ見マンテモ實ニ熱心ニ論ゼラレテ居リ、熱心ニ御答ニナッテ居ルト云フコトガ見ラレルヤウニ、衆議院ノ委員會ノ經過ヲ想像致ス、私ハ其ノ中デ質疑ガアリ御答ガアッテ了解ノ出來タモノニ付キマシテハ質問致シマセヌ、唯質疑應答ノ中デ、私ノ了解ノ出來ナイ點數點ニ付テ御尋ヲ申上ゲタイ、斯様ニ思ヒマス、衆議院ノ委員會ニ依テ私ハ知リ得タノデゴザイマスガ、此ノ都制案ニ付テ、市會ガ意見書ヲ内務大臣ニ提出シヨウ、斯ウ云フ様子ガアッタ、其ノ場合ニ警視總監、東京府知事、ソレ等ガ之ヲ強制的壓迫シテ、意見書ヲ提出スルト云フコトヲ差止メラレタト云フコトガアルノデアリマス、此ノ内務大臣ノ御答ニ依ルト、サウ云フ事實ハ初メ知ラナカッタ、後デ知シタト云フヤウナ工合ニ御答ニナッテ居ルヤウデアリマス、果シテ左様デアルカドウカ、其ノ他ノ意見書ノ提出ヲ差止メラレタト云フコトノ事情、理由、是等ニ付テ成ルベク詳細ニ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(湯澤三千男君) 今ノ御尋デゴザイマスガ、私一個人ノ事柄ニナリマシテ誠ニ恐縮デゴザイマスガ、意見書ヲ市會方、ト申シマスルカ市會ノ一部デ提出ヲ致シ、東京府知事、警視總監等ガ注意ヲ致シマント申シマス、其ノ間ニ矢張リ其ノ對立ト云フモノトハ又大分趣キガ變ッテ來マシタヤシマスルト、最初十五名ノ當時ノ意見ト云タイ、斯ウ云フヤウナ問題ヲ繞リマシテ、益々其ノ對立ガアルト云フ風ナコトガ看取サレル情勢ニ在ツタヤウデアリマス、ソレガ第二ノ點ニ付テハ、當時私病氣デ臥ツテ居ッタモノデアリマスカラ、其ノ爲ニ其ノ事情ノ起ツテ居リマス最中私ハ承知致シテ居ラナカッタノデアリマスガ、後デ出勤致シマシテカラ詳細ニ其ノ時ノ事情ヲ承知致シタ譯デゴザイマス、私一個人ノコトデゴザイマスルガ最初ニ御詫ガゴザイマシタカラ其ノコトヲチヨット申上げテ置キマス、ソレカラ市會ノ中デ意見書ノ問題デゴザイマスガ、市會ノ中ニ、十一月ノ半ば頃ト思ヒマスルガ、都制對策委員會ト云フモノガ、何名カ今チヨックト數ヲ記憶シテ居リマセヌガ、其ノ對策委員會ト云フモノガ出來テ居リマシテ、其ノ對策委員會デ色々其ノ問題ヲ議シテ、更ニソレヲ市會ノ決議ト致シマシテ當局等ノ方面ニ建議ヲシタイ、斯ウ云フ事情デアッタヤウデアリマス、其ノ對策委員會ノ經過デゴザイマスルガ、對策委員會ト云フモノガ初メ一時ハ極ク少數ノ十數名カトドウモ私記憶致シマスルガ、十數名カノ委員デアッタノヲ、ソレデハドウモ思フヤウデナイト云フヤウデアリマス、其ノ對策委員會ノ經過デゴザイマスルガ、對策委員會ト云フモノガルト云フ事實ハ初メ知ラナカッタ、後デ知シタト云フヤウナ工合ニ御答ニナッテ居ルヤウデアリマス、果シテ左様デアルカドウカ、其ノ他ノ意見書ノ提出ヲ差止メラレタト云フコトノ事情、理由、是等ニ付テ成ルベク詳細ニ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(湯澤三千男君) 今ノ御尋デゴザイマスガ、私一個人ノ事柄ニナリマシテ思フノデアリマス、サウ云フヤウナ風ニナリマシテ、ソウシテ意見ヲ決メヨウ、サウ致シマスルト、最初十五名ノ當時ノ意見ト云タイ、斯ウ云フヤウナ問題ヲ繞リマシテ、益々其ノ對立ガアルト云フ風ナコトガ看取サレル情勢ニ在ツタヤウデアリマス、ソレガ第二ノ點ニ付テハ、當時私病氣デ臥ツテ居ッタモノデアリマスカラ、其ノ間ニ矢張リ其ノ對立委員會ノ中ニモ一ツノ意見ノ對立ト云フモノト申シマス、私一個人ノコトデゴザイマスルガ既ニ崩シテ居ッタヤウナ風ニ存ゼラレルノデアリマス、ソレカラ其ノ對策委員會ニ於ケル意見ハドウ云フ風ナ、原案ト申シマスルカ案ガ形ヅクラレツ、アルカト申シマスルト云フト、文案ガ地方制度發布當時ノ御上諭ヲ引用致シマシテ、如何ニモ此ノ文面ヲ讀ミマスルト云フト、今回ノ都制ノ案ト申シマスルカ、要綱ヲ十一月ノ閣議デ決メマシタモノヲ世間に發表致シマシタノデ、其ノ要綱ニ基イテ之ヲ一般ガ了知シ得ルノデアッタノデアリマスガ、其ノ要綱ニ基イテ考ヘテ見マスルト云フト、ドウモ此ノ御上諭ノ地方自治ノ上ニ御考ヘ遊バサレタ御趣意ニ背クノデハナイカト云フヤウナ印象ヲ受ケルヤマスルト云フト、ドウモ此ノ御上諭ノ地方監督下ニ於テ直チニ是ガ、政府ノ考ヘテ居ルモノヲ、全面的ト迄ヘ言フコトヘ出來ナイト思ヒマスルガ、少クトモ重要ナル意見ノ扦格ガアルト云フヤウナコトニナリマスモ、國家ノ目的ヲ達成スルト云フヤウナ意味ノ市デゴザイマスルカラ、東京府知事ノ監督下ニ於テ直チニ是ガ、政府ノ考ヘテ居ルモノヲ、全面的ト迄ヘ言フコトヘ出來ナイト思ヒマスルガ、少クトモ重要ナル意見ノ扦格ガアルト云フヤウナコトニナリマスモ、非常ニ穩カデナインデハナカラウカ、ダシク此ノ自治制度ノ根本ヲ亂ルト云フヤウナ案文デアッタ譯デアリマス、サウ云フヤウナ感ジラ與ヘルモノデアリマスカラ、ソレガ十二月ノ多分十九日カ二十日近所デアッタト思ヒマスルガ、東京府知事ガ警視總監ト、今ハッキリ記憶致シテ居リマセヌガ、多分立會テアッタカト思ヒマスルガ、之ヲ市會ニ上程スルト云フヤウナコトニ付テハ、此ノ儘ノ案文デアルト云フコトデアリマスルト云フト、相當是ヘ問題ニナルヤウ

ニ考ヘラレルカラ注意セラレタラドウデア  
ラウカト、斯ウ云フヤウナ勸告ヲ致シテ居リ  
マス、是ハ對策委員會ノ關係者、市會議長  
及ビ其ノ關係者ト云フ風ナモノヲ呼ンデ話  
シタコト思ヒマス、處ガ其ノ後十二月ノ  
二十日過ギニナリマシテ、市會ノ情勢ハド  
ウ云フヤウナ風ニナッテ參ッタカト申シマス  
ルト云フト、ナカ～此ノ案ヲ上程シテ市  
會デ決議スルト云フヤウナ運ビニ行キマセ  
ヌヤウデアリマシテ、何回力はガ流會ニ  
ナッタ、詰リ必要ヲ話ノ打合セガ出來マセ  
ヌカ、或場合ニヘ、其ノ中ニハ實際ニ定足  
數ニ滿タナイト云フヤウナコトデ、市會ガ  
結局成立シナイト云フヤウナ情勢デ推移シ  
テ參リマシタ、結局市會ハ此ノ問題ヲ決議  
スルニ至ラナカッタ、斯ウ云フ情勢デアッタ  
ノデアリマス、ソコデ是ハ一月ニ入ッテカラ  
ト思ヒマスルガ、私ハ一月ニナッテカラ執  
務シ得ルヤウニナッテ、面會致シタノデア  
リマスガ、此ノ都制對策委員會ノ委員ノ主  
立ツタ者ニアリマスルガ、是等ノ人等ハ私  
ヲ訪ネ、其ノ外モ訪ネタカト思ヒマスル  
ガ、今ノ對策委員會ノ原案トナッテ居リマス  
ルモノヲ持ツテ參リマシテ、サウシテ其ノ内  
容ニ付テ相當ニ諒解ヲシテ貰ヒタイ、政府  
トシテハ十分考慮ヲ廻ラシテ貰ヒタイ、斯  
ウ云フヤウナ意見ノ陳情ガアッタノデアリマ  
ス、是ハ市會ガ、今申上ゲマシタヤウニ、  
結局成立スルニ至ラズ、其ノ案ヲ決定スル  
コトガ出來ナカッタ云フヤウナコトデ、一  
面、當局ノ指示モアッタヤウデアリマス、當  
局ト申シマスルノハ東京府知事、警視總監、  
詰リ對策委員會ノ案ノ内容ト云フモノハ市  
會デ決議サレナイデモ、サウ云フヤウナ問  
題ヲ一部ノ市會議員ガ持ツテ居ルト云フヤ

ウナコトヲ當局ニ提示スルト云フコトハ、  
相当ニ参考トシテノ價値ガアルノヂヤナカ  
ラウカ、斯ウ云フヤウナコトデ其ノ案文ヲ  
持ツテ參リマシテ、サウシテ之ニ付テ相当考  
慮シテ貴タガ宜イト思フ、斯ウ云フヤウナ  
コトデ私共ヲ訪ネテ參ッタヤウニ思フ、要ス  
ルニ其ノ事件ノ推移ハ今申上ゲタヤウナ經  
過デアリマシテ、結局市會ハ成立スルニ至  
ラズ、ソレカラ市會議長其ノ他對策委員會  
ノ諸君ガ、其ノ案文ヲ携ヘテ私共ヲ訪ネテ、  
其ノ意ノアル所ヲ諒トシテ貴ヒタイ、斯ウ  
云フヤウナコトデ其ノ問題ハ濟シデシマッ  
タ、經過ノ全體ハ斯ウ云フコトデゴザイマ  
ス、デ今御尋ノ、市會ガ意見書ヲ提出スル  
ト云フコトニナツタニ付テ、當局ガ之ヲ差止  
メタヤウナ風ナ印象ヲ與ヘテ居ルガ、ソレ  
ニ付テヘドウカ、其ノ事情デゴザイマスガ、  
事情ハ今申上ゲマシタヤウナ譯デ、詰リ市  
會議長及對策委員會ノ諸君ヲ、東京府知事、  
警視總監ノ立會デ招致致シマシテ、サウシ  
テ勸告ヲ致シタ、其ノ勸告ヲ致シマシタ事  
情ハ今申上ゲマシタヤウナコトデアリマス、  
ソレカラ理由ハ先程申上ゲマシタヤウナ風  
ナ三點……大體三點ト考ヘテ居リマス、三  
點ト云フヤウナコトヲ理由トシテサウ云フ  
風ナ勸告ヲ致シタ、其ノ結果市會ハ結局、  
招集致シシタケレドモ、成立セナイ場合モ  
アリ、又招集スルニ至ラナカツタ場合モア  
リ、結局市會ハ成立セナイデ終タ、斯ウ云  
フ事情デゴザイマス

○政府委員(山崎巖君) 其ノ當時、警視總監ナリ東京府知事カラ市會ノ情勢等ニ付キマシテモ刻々報告ヲ受ケマスシ、又市會ニ付キマンテモ報告ヲ受ケテ居リマス、私竝ニ地方局長一緒ニ受ケテ居リマス  
○松村義一君 サウ云フコトデアレバ、矢張リ市會ニ對シテ東京府知事竝ニ警視總監ガ、市會ノ或人達ニ對シテ交渉セラレタト云フコトニ付テハ、内務省モ能ク御承知ノコトデアッタノダト斯様ニ思ヘナケレバナラスト思フノデスガ、モウ一ツ御尋ネ申上ゲタイノハ、先程内務大臣ノ御答ニ依ルト、對策委員會ノ意見書ノ内容ナルモノハ上諭ニ背クヤウナ風ガアルト云フ御話デアッタガ、サウデアリマスカ  
○國務大臣(湯澤三千男君) 其ノ上諭ヲ引用致シマシテ、其ノ意見ヲ書イテ居ルノデアリマス、ソレデ詰リ其ノ政府ノ都制制定ノ考へ方ガ……今私記憶達ヒデゴザイマシテ、其ノ御上諭ト申シマシタノハ、モノヲ取違ヘタヤウデゴザイマスカラ改メテ申上ヒマス、今ノ自治制發布ノ五十年ノ時ノ勅諒、ソレハ案文ヲ御覽ニ入レマスト云フト一一番能ク分ルト思ヒマスガ、勅諒ヲ引用致シマシテ、サウシテ其ノ決議案ヲ持ヘテ居リマスルノガ、詰リ斯ウ云フヤウナ印象ヲニ名ヲ藉リマシテ政府ノモウ既ニ決定致シスル事前ニハ、御承知ガアッタノデゴザイマ定シテ兩院ノ審議ヲ請フ此ノ事ガ、御詔勅與ヘルヤウナ風ニ感ズルノデアリマス、詰リ政府ノ政策ト申シマスカ、此ノ都制ヲ制定シテ兩院ノ審議ヲ請フ此ノ事ガ、御詔勅與ヘルヤウナ風ニ感ズルノデアリマス、詰リ

マシタ政策ヲ誹謗スル意味ノヤウナ風ニ取  
レルヤウニ感ズルノデアリマス、其ノ決議  
ノ案文ノ内容ガ……其ノ點デゴザイマス、  
其ノ決議ノ案文ガ御上諭ニ反スルト云フノ  
デハナクシテ、寧ロ其ノ決議案ガ自治制發  
布ノ五十年ノ勅語ヲ引用シテ書イテアルノ  
デアリマス、ソレガ如何ニモソレヲ讀ミマ  
スルト云フト、政府ハ此ノ御勅語ノ趣旨ニ  
非常ニ反スル、斯ウ云フヤウナ感ジヲ與ヘ  
マスルヤウナ其ノ決議案デアツタノデアリ  
マス、サウ云フ意味デゴザイマス  
○松村義一君 衆議院ノ委員會ノ議事錄ヲ  
讀ンデ見マスト、或委員ノ發言ニ依ルト初  
メ警視總監ノ所へ來イト云フ 話ダカラ行ッ  
タ、處ガ其ノ意見書ノ內容ハドウモ文字ガ  
惡イト云フヤウナ御話ガアツタカラ、其ノ文  
字ハ訂正ラスルヤウナコトニ相談ラシテ、  
サウシテ訂正シタルモノヲ市會ニ發案ヲシ  
ヨウ、斯ウ云フ工合ニ考ヘテ居ツタ、サウシ  
テ居ツタラ、今度ハ東京府知事カラ又來イ  
ト云フコトデアツカラ其處へ伺ツタ、サウ  
シタラ其處ニハ警視廳ノ官房主事モ一緒に  
居ラレテ、文字ヲ直シタダケデハイケナイ  
ノダ、ドウ云フコトダツテ此ノ際意見書ヲ  
出スト云フコトハイケナイ、直シタノデモイ  
ケナイノダ、斯ウ云フ工合ニ言ハレタ、斯ウ  
云フ工合ニマア私讀ンダ所デハ見エル、其  
ノ邊ノ事情ハドウデアリマセウカ  
○政府委員(山崎巖君) 決議ノ案文ノ内容  
ガ適當デナイカラ之ヲ改メタラドウカト云  
フヤウヲコトハ、警視廳ナリ或ハ東京府廳  
カラ話シテ居ルト云フコトノ報告ハ受ケタ  
付ケタヤウナコトハ、ドウモ記憶ガハッキ

○松村義一君　兎ニ角先程カラ承ツタ所ニ依ヅテ尙之ヲ色々想像ヲ致シテ見ルト云フト、流會ニナツテ到頭決議ニ至ラナカツタ、サウシテ對策委員會ノ方デハ其ノ原案ヲ内務大臣ノ所ヘ持ツテ來テ、サウシテソレニ依ヅテ意見ヲ陳述シタ、斯ウ云フコトデアツト云フコトデアル、從ツテ此ノ間ノ事情ヲ考ヘテ見ルト、内務省モ兎ニ角市會カラ反對的ノ、ト云フト語弊ガアルカモ知レマセヌガ、兎ニ角政府ノ考ト全ク同一デナイ、異ル意見ヲ提出スルト云フコトハ餘リオ好ミニチテナカツタヤウニ見エル、サウシテソレガ爲ニ或ハ東京府廳或ハ警視廳アタリデ相當幹旋ヲサレタ、サウシテ一面ニ於テハ議員ニマイカ、斯様ニ想像サレルノデアリマス、ザックバラニ申上グテ……、一體市會ガ市ノ公益ニ關スル事件ニ付テ意見書ヲ行政廳ニ提出スルト云フ場合ヲ考ヘルト、關係行政廳ニ考ヘラレテ居ルコトニ付テ意見書ヲ上見ノ決ラナイト云フコトニ付テ意見書ヲ上申サル、場合モアラウカト思ヒマス、又場合ニ依ヅテハ關係行政廳ノ意見ト全ク異ル意見ヲ提出スルコトモアラウト思ヒマス、各種ノ場合ガ考ヘラレル、サウシテ是等ノ御決リニナラヌ場合ニ於テ意見ヲ提出スルトカ、或ハ關係行政廳ノ意見ト異ル意見ヲ提出スルト云フコトニ於テ始メテ意義ヲ成提出スルト云フコトニ於テ始メテ意義ヲ成

ス場合ガアルノデアル、斯様ニ私共思フ、先程内務大臣ノ御話デハ閣議デ決定ラシタ  
條項ト全ク異ルヤウナ意見ヲ、監督サル、  
地位ニ在ル東京市會ガ提出スルト云フコト  
ハドウモ面白クナイ、斯ウ云フ御話デアル、  
又サウ云フコトヲ衆議院ノ委員會ニ於テモ  
御答ニナツテ居ルヤウデアリマス、併シナガ  
ラ監督下ニアラウガアルマイガ、市會ハ市  
制第四十六條ニ依ッテ市ノ公益ニ關スル事  
件ニ付テハ意見書ヲ提出スルコトガ出來ル、  
是ハ非常ニ嚴重ナ服務紀律ニ服スル官吏デ  
アツテモ、上官ト意見ヲ異ニスル場合ガアリ  
マス、自分ノ意見ヲ能ク申述ベルト云フコ  
トハ必要ナコトダト思フ、唯上官ガ確定的  
ニ意見ヲ決メラレタ場合ニ於テハ、下ニア  
ル官吏ハ之ニ從ハナケレバナラヌ、ケレド  
モ異ル意見ヲ申出ルト云フコトハ、寧ロ場  
合ニ依ッテハ非常ニ忠實ナ所以デアル、殊ニ  
市會ガ市制ノ條文ニ依ッテ意見書ヲ關係行  
政廳ニ提出スルト云フコトハ認メラレテ居  
ルコトデアル、殊ニ都制ヲ施行スルト云フ  
問題ニ付テ、市ノ公益ニ關係スルコトハ極  
メテ深イ重大ナ問題デアル、從ッテ之ニ對シ  
テ何分ノ意見ヲ申述ベルト云フコトハ極メ  
テ適當ナコトデアルト思フ、ソレガ假ニ閣  
議ニ決メラレタ意見ト異ラウガ、異ルマイ  
ガ、向フデ意見ヲ提出スルト云フヤウナ考  
ヲ持ツ場合ニ於キマシテハ、矢張リ意見ハ  
十分ニ受ケラレテ、若シモ其ノ意見ガ悪ケ  
レバ採用ナサラナイ、善イ所ハ採用ナサル  
ト云フコトガ、私ハ政治ノ公明ナルヤリ方  
デナケレバナラヌト思フノデアリマス、實  
際ソレ程デアツカドウカ分ラヌコトデゴザ  
イマスケレドモ、兎ニ角先程ノ御話カラ見  
テモ想像サレル、世間デモ考ヘテ居ルヤウ

ト云フヤウナ感ジヲ與ヘルコトハ、私ハ政治上面白クナイコトデアル、斯ウ思フノデアリマス、併シ既ニヤッテシマハレタコトヲ、今更止メル譯ニモドウスルコトモ行カヌト思ヒマスガ、將來斯ウ云フヤウナ場合ニ於テ、矢張リ是ト同ジヤウナ措置ヲナサルコトガ善イノカ、惡イノカト云フコトニ付テハ、能ク御考ヲ願ハナケレバナラヌコトヂヤナイカト思フ、殊ニ承ル所ニ依ル、ト云ト、是モ衆議院ノ委員會ノ速記録デ見タノデアリマスガ、都制ノ問題ニ付テ、新聞ニ色々ノ意見ヲ發表スルコトヲ矢張リ止メラレタト云フヤウナコトヲ言ウテ居ル、ソレモ事實デアルカドウカチヨツト承リタイノデアリマスガ、サウ云フヤウニ意見ヲ抑ヘラレルト云フコトハ、將來矢張リ御注意ナサツタ方ガ宜イノデハイカト思フノデアリマスガ、其ノ邊ニ對スル御所見ヲ尙承リタイノデアリマス

レバナラスト云フコトハ、是ハ誠ニ御尤モ  
ナ點デゴザイマシテ、少クトモ將來ニ於キ  
マシテモ出來ルダケ穏便ナ處置ヲ執ルベキ  
デアリ、又其ノ處置ガ一般カラ見マシテモ、  
極メテ公明デアルト云フヤウナ風ニシナケ  
レバナラヌト思フノデアリマス、十分將來  
ニ付キマシテモサウ云フヤウナ心持ヲ以テ、  
此ノ自治制度ノ監督運用ニ當リタイト、斯  
ウ考ヘテ居リマス、ソレカラ檢閱ノ點方  
ゴザイマシタガ、是ハ色々何ト申シマスル  
カ、詰リ用語ノ不十分ト申シマスルカ、或  
ハ指示致シマシタ事柄ヲハッキリ文句デ書  
イテナイモノデ、言葉デ指示シタモノデゴ  
ザイマスカラ、ソレガ爲ニ誤リ傳ヘラレル  
ト言ツタヤウナ經過ガアリマシテ、其ノ爲ニ  
非常ニ問題ヲ起シタヤウナ風ニ考ヘラレル  
ノデアリマス、ト申シマスルノハ今ノ都制、  
或ハ市制、町村制トカ、或ハ農業團體法トカ  
云フヤウナモノヲ例示致シマシタ、ソレデ  
御承知ノヤウニ、今毎週一回情報局ト、内  
務省ノ檢閱課ト、是ハマア同一人デゴザイ  
マシテ、兩方ニ兼務シテ居ル關係デ同一人  
デゴザイマスガ、情報局ト、内務省ノ警保  
局トガ主催致シマシテ各新聞社ノ政治部長  
ヲ集メマシテ、サウシテ何ト申シマスルカ  
言論發表ノ事前指導ト申シマスカ、サウ云  
フヤウナ懇談會ヲ毎週一回ヅ、ヤツテ居ル  
ノデアリマス、偶々問題ニナリマシタノハ、  
一月ノ十九日ノ懇談會ニ於キマシテ此ノ事  
務官ガ、從來三四四年ニ亘リマシテ各内閣方  
政治ニ關スル記事ノ指導ヲ致シマシテ執リ  
ツ、アリマシタ處置ヲ取纏メマシテ、モウ  
政治季節ニモ入り、議會モ始マルカラ、之  
ヲ取纏メテ綜合シテ、從來ノ内閣ノ執ツテ來  
タコトヲ御話シ申上ゲタイ、サウスルト大

體斯ウ云フコトニナル、ソレニ付テハ政府ノ重要ト考ヘル政策、或ハ法案ト申シマスルカ、サウ云フヤウナモノニ付キマシテ濫リニ誹謗スルコトハイケナイ、問題ニナル、是ハ檢閱ノ問題ニナル、斯ウ云フコトヲ言ウタノデゴザイマス、其ノ時ニ、例ヘバドンナモノデゴザイマセウカ、斯ウ云フヤウナ質問ガアリマシタ時ニ、今回ノ議會ニ提案サレル農業團體法デアルトカ、都制デアルトカ云フヤウナモノヲ、濫リニ誹謗スルト云フヤウナコトハ、是ハ檢閱ノ對象ニナルカラ注意シタ方ガ宜イト云フコトヲ例示致シマシタ、ソレガ偶、衆議院ニ於キマシテ政府ガモウ既ニ、内務省方都制トカ市町村制ト云フ案ヲ出ス、其ノモノダケヲ取締ル、而モ濫リニト云フコトガアルノニ……衆議院ノ中ノ議員側エ拘ヘタ調査會、言論取締調査會ト云フモノガ出來マシタガ、其ノ調査會ナドデ新聞社カラ聞知シテ、斯ウ云フコトヲ内務省ガヤッタサウダヘト云フコトヲ發表致シマシタ中ニ、矢張リ復聞キナモノデゴザイマスカラ、濫リニトカ、故意ニト云フヤウナ、修飾ト申シマスカ條件ト申シマスカ、サウ云フヤウナモノヲ十分ニ了知シナイデ、其ノ發表ヲシタト云フヤウナコトデ、聞イテ居ル者ガ非常ニ意外ナ感じヲ起シタト云フノガ、物議ノ種ニナリマシタコトノヤウデアリマス、當時ノ事務官ノ説明致シマスル心持ハ、何モサウ云ッタヤウナ法案ダケニ限ル積リデ言ッタノデハ決シテナイノデゴザイマスガ、矢張リ例示ニ致シタノガ偶々問題ニナツタヤウナ風ニ考ヘルノデアリマス

民間其ノ他ノ意見ヲ抑ヘルヤウナコトハイ  
ケナイコトデアル、成ルベク意見ハ暢達セ  
シメル、斯ウ云フ御答デアルコトハ能ク分  
リマシタ、ドウカ左様ニ將來トモ一層ノ御  
留意ヲ御願ヒ致ス次第デアリマス、次ニ御  
尋ヲ申上ガタイノへ都ノ區域ノコトデゴザ  
イマス、初メニチヨット伺テ置キタイノハ  
東京市、或ハ東京府ト云フ名稱ハ、地理上  
ノ名稱トシテモ全ク削除サレルコトニナル  
ノデゴザイマスカ

○政府委員(山崎巖君) 只今ノ御尋ノ趣旨  
ハ、東京府、東京市ト云フモノガ地理上ノ  
名稱トシテ残ルカドウカト云フコトダト思  
ヒマスガ、地理上ノ名稱トシテハ残ラナイ  
コトニナルト思ヒマス、唯舊東京市トカ舊  
東京府トカ云フヤウナ俗稱トシテハ残ルト  
思ヒマスケレドモ、地理上ノ名稱トシテハ  
残ラナイト云フ建前ニ考ヘテ居リマス

○松村義一君 區域ノ問題ニ付キマシテ御  
尋ヲ申上ガタイト思ヒマス、今度ノ都制案  
ハ、色々御説明ニ依テ了承ヲ致シタノデゴ  
ザイマスガ、都長官始メ官吏ガ多數デアリ  
マス、幹部級ハ全部官吏デアル、其ノ他多  
數ノ官吏ガ都政ノ執行ニ當ル譯デゴザイマ  
ス、從ツテ都ノ執行機關ナルモノハ大體ニ於  
テ官吏ノ意思ニ依ツテ動ク、斯ウ云フコトニ  
相成ル、議決機關ハドウカト申スト、都會  
議員ト云フモノハ東京府ノ區域カラ選出サ  
レルモノデゴザイマス、而シテ東京都ノ公  
共事務ト云フモノヲ能ク考ヘテ見マスト、  
東京府全體ノ公共事務ガアル、ソレカラ實  
際ニ於テハ東京市ダケノ公共ノ事務ガアル、  
事實ニ於テサウデアリマス、是ハ今度東京  
府、東京市ヲ止メテ東京都ノ一つニサレル  
ト云フコトデゴザイマスカラ、法理的ニ考

レバ全部ガ東京都ノ公共事務デアルカモ  
知ラヌガ、實際ニ於テ見ルト、矢張リ東京  
市民ノ利益ニ關係シタモノガ相當ニアリ、  
東京府民全體ニ關係シタモノガ一部アル、  
マア斯ウ云フコトデアルト思フノデゴザイ  
マス、現在ノ市ノ豫算ハ五億六千萬圓、東  
京府ノ豫算ハ一億二千萬圓、今度東京都ニ  
ナツテ、サウ云フ工合ニ、現在ノ豫算ノヤウ  
ニ兩方ノ事務ガ分ケラレルト云フコトヲ必  
ズシモ私ハ考ヘル譯デヤゴザイマセヌガ、  
多少ハ變リガアルカモ知ラヌ、アルカモ知  
ラヌガ、兎ニ角實際ニ於テ東京市民ノ公共  
ノ利益ト云フモノニ關係スル事業ガ澤山ア  
ル、其ノ方ガ非常ニ多イト斯ウ思フノデゴ  
ザイマス、サウシテソレヲ議決スルモノハ  
誰カト云フト都會議員、都會議員ト云フモ  
ノハ東京都全體カラ選出サレタモノデアルト  
云フコトニナルト云フト、東京市ノ事柄ヲ  
此ノ議員ガ議スルト云フコトハ必ズシモ適  
當デナイヤウニ思ヒマス、斯様ニ思フノ  
デゴザイマス、觀念カラ言ウテモ適當デナ  
イ、實際問題ニ當ッテモ、現在ノ府會議員ヲ見  
ルト、東京市以外ノ所カラ選出サレタ議員  
ガ九人デシタカアル、從ツテ是ガ都制ガ執行  
サレテ假令百人ニナツテモ、或ハ七八人アルカ  
六人アルカ、兎ニ角相當ノ數ガアルト思フ、  
是等ノ人達ハ東京市民ノ公共ノ利益ニハ全  
ク門外漢デアル、其ノ門外漢ノ人ガ矢張リ  
市ノ公共ノ利益ノコトヲ論議スルト云フコ  
リマス、ソレヲ前提トシテ區域ノ問題ガド  
ウシテモ起ツテ來ルト思フ、從ツテ私ハ區域  
ヲ御決メニナルニ付テハ、内務大臣ガ度々  
御説明ニナツタヤウニ、東京市ノ區域ニ依ル

ト云フコトモ一ツノ案デアリ、又東京府ノ  
區域ニ依ルノモ一ツデアリ、又更ニ大キナ  
区域ヲ作ルト云フコトモ一ツ、色々アル  
ガト云フ御話デアリマスガ、結局東京府ノ  
ニ落チ著イタトスウ云フ御話デアッタ、ドウ  
モ非常ニ大キイ帝都ト云フモノヲ一ツ考ヘ  
ル、或ハ帝都ト云フモノヲサウ大キク者  
ヘズニ、更ニ帝都ノ周邊ト云フ御話コトニ付テ  
特別ノ行政ト云フコトモ矢張リ考ヘラレル  
ダウラト私ハ思フ、差向キノ問題トシテ  
ソレヲ決メルニ付テハ、矢張リ東京市ト云  
フモノヲ區域ニシタ方ガ一番宜カッタノデ  
ハナイカト云フ感ジヲ私ハ持ツ、東京府ト云  
フヤウナ區域ニナッタガ爲ニ、先程私が申上  
ゲルヤウニ、結局東京市民ト云フモノハ其ノ  
執行機關ニ付テモ議決機關ニ付テモ全ク自  
治性質ヲ失シテ來タ、斯ウ云フ工合ニ感ズ  
ルノデス、ソレデ區域ヲ東京府ニ御決ムニ  
ナシタト云フコトニ付テノ理由トシテ述ベラ  
レ所ヲ見マスト、東京府ト三多摩其ノ他  
ノ地方ハ從來關係が深イト云フコトガ一ツ  
ト、ソレカラ是等ノ地方ヲ分ケルト云フコ  
トニ付テハ、ドウモ良イ考ガ色々考究シタ  
ケレドモ出ナカッタト云フコトニ御有リニ  
ナル、東京市ト郡部地方トノ關係ヲ云フト、  
三多摩地方トモ非常ニ密接ナ關係ガアッタ、  
或ハ經濟上、或ハ社會上、各種ノ問題ニ付  
テアッタ、併シ是ト同時ニ或ハ神奈川縣、或  
ハ千葉縣、埼玉縣、是等ノ地方トモ矢張リ  
ノデス、之ニ對シテハドウ云フヤウナ案ヲ

御考ニナツカ、ドウ云フヤウナ工合ニ工夫ヲ遊バシタカ、三多磨其ノ他ノ地方ノ處理ニ付テ色々考究セラレタ經過ヲ、成ルベク

風ナ、是ハ誠ニ新シイ複雜ナ考案デアルカ  
ト思ヒマスガ、サウ云フ風ナ特殊ナ案モ或  
ハ考ヘラレルカモ知レヌト云フ邊ニ付キマ

方法デアラウ、ソレカラ又其ノ他ノ色々ナ社會的ナ施設トカ何トカ云フ關係ニ付テハ、東京都ノ營造物ノ利用等ニ付テモ便宜ヲ圖ルト

シテ東京市ノ區域カラ今日入ッテ居ルヤウ  
デアリマス、而シテ三多摩等ニ東京府ト  
シテ用ヒテ居リマス經費ハ、其ノ殘リノ三

○政府委員(古井壹實君) 只今松村サンヨリ、東京都ノ區域ヲ東京府ノ區域ニ採ル爲ニ、或ハ自治機關、組織ノ上ニ於テ、或ハ

加ヘテ居ルヤウナ次第デアリマスガ、各案ニ付キマシテノソレハノ研究スペキ點、利害得失モアルコトデアリマシテ、何レノ

足ノ行クコトガ考ヘラレルノヂヤアルマイ  
カ、斯ウ思フノデス、多少不満ハアルデセ  
ウ、多少不満ハアルカモ却ラヌナレドモガ、

ニハ止ッテ居ラヌト思フノデアリマス、東京  
府自身トシテ既ニサウ云フ風ナ財政状況ニ  
相成ツテ居ルト存ズマス、又警告勿等ノ關係

牛樂ナ必要モ起ル 期ウ云フ點ガアルヤウ  
ニ考ヘルノデアリマス、此ノ三多摩等ノ地方  
ヲ東京都ト云フモノノ區域カラ別箇ニ切離  
シテ適當ナ案ヲ考ヘテ見タモノカ、ドウ云  
フ風ナ案ヲ研究シタモノカト云フ邊ノ御尋  
デアリマス、此ノ問題ニ付キマシテハ、三  
多摩等ヲ東京都ノ區域ニ入レマスコトノ理  
由ニ付キマシテハ、十分御承知戴イテ居ル  
通リデアリマスガ、案ト致シマシテ色々研  
究ノ案モゴザイマセウト思ヒマス、或ハ此  
ノ三多摩等ノ地域ヲ獨立ノ縣ト致シマスカ、  
人口五十數萬アルノデアリマスガ、是ハ獨立  
ノ縣トスルヤウナ案モ一ツノ研究案カモ知  
レマセヌ、或ハ三多摩ハ昔神奈川縣デアッ  
タト云フ古イ歴史モアルヤウデアリマスガ、  
或ハ神奈川縣トカ他ノ縣ニ併セルト云フ案  
モ一ツノ研究案カモ知レナイト存ジテ居ル  
ノデアリマス、區域ノ處理ト致シマシテハ、  
結局獨立案カ或ヘ他ニ合併スルカト云フ問  
題ダラウト思フノデアリマス、又特殊ノ形  
トシテハ、或ハ東京都ト云フモノト一種特  
別ナ關係ノ新規ナ考案ヲ考ヘマシテ、東京  
都自身ノ區域デハアリマセヌガ、一種ノ東  
京都ト組合的ナヤウナ關係ヲ持ッタ、即チ別  
箇ノ團體デハアルガ組合的ナヤウナ團體

他ノ縣ニ例セマスコトニ付キマシテハ、從來色々議論ガ戰ハサレタ問題ノヤウニ存ジイカト存ジマス、又都トハ獨立ノ別箇ノ團體デアルガ、都ト特殊ナ關係ヲ持ツタ新シイ機構ト云フモノノモ、ドッヂカト言フト新シイ問題カモ知レマセヌガ、結局複雜ナコトデアッテ、好イ結果ヲ得ラレルト云フ確信ガ付カヌ、一種ノ新規ナ考ヘ付キデハアリマスケレドモ、立派ナ結果ヲ得ラレルト云フ確信ガ付カヌ、斯ウ云フコトガ此ノ案ニ付キマシテ、事務ノ研究ト致シマシテハ結論ニナツタ譯デアリマス、其ノ他ニ、三新シイ案ト云フコトハ、十分考ヘ得ルモノモナイデハナイヤウニ考ヘ居リマスガ、其ノ邊ノ案ニ付キマシテモ研究ヲシタヤウナ次第デアリマス

法ヲ考ヘテレタノデヤナイカ、斯ウ云フヤ  
ウナ府全體ヲ區域ニサレタ爲ニ、私ハ東京  
市民ハ非常ニ不利益ヲ蒙ルト思フ、七百萬  
ノ大市民ハ全ク自冶ヲ奪ハレル、執行機關  
ニ付テモ自治ガナクナル、サウシテ議決機  
關ニ付テモ全ク自冶ガナクナル、斯ウ云フ  
ヤウナコトニ相成ルト云フコトハ、東京市  
民トシテハ非常ニ犠牲デ以テ、其ノ犠牲ニ  
比シテ三多摩其ノ他ノ地方ニ付テソレダケ  
ノ犠牲ヲ拂ハセルコトナクシテ解決ガ付イ  
タノデヤナイカ、斯ウ云フ工合ニ私ハ思フ  
ノデス、其ノ點ニ付テドウ云フヤウナ御研  
究ヲ遊バシタノデアルカ、ソレヲ伺ヒタイ  
ト思ヒマズ

○政府委員(古井嘉實君) 只今モ御示ノヤ  
ウニ、要スルニ問題ハ東京府ノ區域ニシタ  
爲ニ東京市ノ區域ニ對シテ非常ニ不利益ヲ  
與ヘルコトニナルノデヤナイカ、其ノ不利  
益、又一面此ノ三多摩ヲ別箇ニ考ヘタ場合  
ノ不利益、其ノ比較問題ニ付テハドウダラ  
ウカト云フ邊ニ付テノ結局御意見デアルト  
思ヒマス、只今モ御指摘ニナリマシタヤウ  
ニ、三多摩ヲ別箇ニ致シマスレバ、財政的  
ニハ無論特殊ノ援助ノ策ヲ講ジナイトナラ  
ヌダラウト存ジマス、其ノ意味ハ、今日東  
京府ノ課稅狀況ヲ見マスト、府稅ノ九十七  
。パーセントト云フモノハ、府稅ニ於キマ

コトハ御承知ノヤウナ次第デアリマス、從ヒマシテ何等カ茲ニ特殊ナ關係ヲ結ビ付ケテ考ヘマセヌケレバ、キッパリ之ヲ別箇ノモノニ考ヘルト云フコトハ困難ナ事ダラウト思フノデアリマス、此ノ意味ニ於キマシテ特殊ナ方法ヲ考ヘレバ、ソレデハモウ三多摩等ノ不利不便ト云フコトハ全部解決サレテ除カレルカドウカ、無論只今申スヤウナ點ニ付テハ何カノ方法ヲ考ヘナケレバナラヌガ、ソレヲ考ヘレバマア大體三多摩方面トシテエラク困ルト云フヤウナコトハナイノデヤナイカト云フコトニ歸スルヤウナ考ヲ持ツテ居リマス此ノ問題ハ御案内ノヤウニ、三多摩ノ交通狀況ト云フモノハ無論埼玉、神奈川等ノ關係モゴザイマスケレドモ、此ノ東京ヲ中心ニ交通狀況ノ中心ガナッテ居リマス、各般ノ生活關係等カラ東京中心ニ三多摩ガ動イテ居ルト存ズルノデアリマス、之ヲ神奈川ノ方ニ附ケル、或ハ埼玉ニ附ケルト云フヤウナコトハ、各種ノ生活上ノ關係等ニ於テ今日東京ト一體トナス場合ヨリモ、我々ハ要スルニ不利、不便ナ結果ニナルノデハナイカ知ラヌ、是ハモウ一般ノコトガサウ云フ風ニナルノデヤナイカト思フノデアリマス、又三多摩が獨立ノ縣ニナリマスト、是ハ特殊ナ方策ヲ講ジテ獨立ノ縣ニ致シマシテモ、根本問題トシテ今日

○松村義一君 是ハ獨立ノ縣ニスルコトモ  
リマス

ウニ、要フルニ問題ノ東京府ノ區域ニシタ  
爲ニ東京市ノ區域ニ對シテ非常ニ不利益ヲ  
與ヘルコトニナルノヂヤナイカ、其ノ不利

レガ爲ニ三多摩其ノ他ノ地方ガ困ル、三多  
モ一ツノ考ヘデアラウト思フノデスガ、ソ  
シタル都カラ援助スルト云フノモ、一ツノ  
シタルノ他ノ住民ニ對シテ深切ナラザル結果  
ヲ來スト斯ウ言ハレルコト、主トシテ問題  
ハ財政ノ問題デヤナイカト私ハ思フノノデ  
スガ、財政ノ問題ナラバ、或ハ國費カラ十  
分援助スル、場合ニ依レバ東京市ヲ區域ト

益、又一面此ノ三多摩ヲ別箇ニ考ヘタ場合ノ不利益、其ノ比較問題ニ付テハドウダラウカト云フ邊ニ付テノ結局御意見デアルト思ヒマス、只今モ御指摘ニナリマシタヤウニ、三多摩ヲ別箇ニ致シマスレバ、財政的ニハ無論特殊ナ援助ノ策ヲ講ジナイトナラヌグラウト存ジマス、其ノ意味ハ、今日東京府ノ課税状況ヲ見マスト、府税ノ九十七パーセントト云フモノハ、府税ニ於キ

一般ニ府縣ノ區域ガ少シ小サインデヤナイ  
カ知ラヌト考ヘマスカラ、寧ロ稍、府縣ノ區域ト云フモノ再検討ヲ要スルノデヤナイ  
カ知ラヌト云フヤウニ我々ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此ノ際一體縣ヲ新シク設定  
スルト云フコトハ、サウ云フ點カラ申シマ  
シテモ研究ヲ要スル點ガ多々アルヤウニ存  
ズルノデアリマス、要スルニ三多摩ノ關係  
致シマシテ別箇ナ措置ヲ講ジテ、今日ヨ  
リモドウ考ヘマシテモ寧ロ不利、不便、從  
ヒマシテ此ノ意味カラ深切ナラザル措置ニ  
アルト云フコトヘドウモ結論トシテ左様ニ  
考ヘルノデアリマス、半面ニ於キマシテ東  
京市ノ方ノ區域ノ問題ト致シマシテ、是ハ  
非常ナル不利益ヲ蒙ル結果ニナルカト云フ  
點ニ付キマシテハ、是ハ色々ナ考ヘ方モゴ  
ザイマセウケレドモ、必ズシモ左様ナコトノ  
ミニ考ヘラレスナヤウニ思ハレルノデアリマ  
ス、只今仰セノ如ク此ノ東京都ノ自治機  
關、或ハ官選ニスル等ノコトハ、結局東京  
府ヲ區域ニシタ結論デヤナイグラウカト云  
フ邊ノコトデゴザイマスガ、此ノ點ハ東京  
市ノ區域ヲ採リマシテモ、同ジ體制ニ考ヘ  
得ラレルノデハナイカ知ラヌト我々ハ斯ウ  
考ヘテ居ルノデアリマシテ、此ノ邊モ東京  
府ノ區域デアルカラト云フコトデ、此ノ自  
治機關ノ體制ガ害ハレルトモ考ヘナイノデ  
アリマス、議決機關ノ點ニ付キマシテモ數  
人ノ都議會議員ト云フモノガ三多摩等カラ  
選出サレルコトニナルグラウト思ヒマス、  
結局全體ノ百人ノ議員ノ中ニ何人カ三多摩  
方面カラ出マスコトニ依ツテ都議會全體ノ  
機能ガエラク妨ガラレルト云フコトモ、寧  
ロ市ノ議員ガ壓倒的ノ數デゴザイマスカラ  
シテ、サウ云フ甚ダシイ結果モ生ジナイノ

第デアリマス、一面又三多摩ト一緒ニナリ  
マス不便ノ點モ、東京都市生活ノ側カラ見  
テアルヤウニモ存ズルノデアリマス、此  
ノ邊ヲ彼此考ヘマシテ、マア此ノ東京  
市ノ區域ト云フコトモ無論一ツノ案ア  
リ、又考ヘ方ニ依リ、東京都ダケノ立場カ  
ラ申シマスト云フト、或ハ理由ガアルカモ  
知レヌト存ジマスガ、國ノ全體カラ行政區  
劃ヲ處理致シマスル限り於テハ、東京都  
ヲ無論多ク考ヘマス、殊ニ三多摩ニ付キ  
シテモ特殊ナ案ヲ考ヘテ居ル譯デアリマ  
ス、彼此申シマシテ、結局仰ゼノヤウナ點  
ニモ幾分研究ヲ要スル所ガアルカモ知レマ  
セヌガ、只今ノ案ニ決メマシタヤウナ次第  
デアリマス

○松村義一君 御話ノヤウニ三多摩ハ東京  
市ト一緒ニナツタ方ガ宜イコトハ宜イダラ  
ウ、私ガ只今申上ガルヤウニ、之ト離レテ  
區域ヲ立テテ行ク、區域ヲ異ニシタル自治  
機關トシテ行ク、斯ウ云フコトハ出來ル  
シ、而モ其ノ不利、不便ナルコトガ相當ニ  
救濟シ得ルコトニナルグラウト思フ、又一  
面ニ於テ東京市ダケノ公共ノ利益ト云フ點  
カラ考ヘレバ、東京府カラ選出サレタ議員  
ニ依ツテ組織サレルト云フコトハ、實ハ是  
ハ觀念カラ云ッテ非常ニ不都合ガアルト思  
フ、矢張リ自治ノ本體ヲ考ヘレバ、其ノ公  
人ノ都議會議員ト云フモノガ三多摩等カラ  
選出サレルコトニナルグラウト思ヒマス、  
之ニ對シテ彼此世話ヲ焼クト云フコトハ是  
ハ要ラヌコトダト思フ、有害ナコトダト思  
フ、ソレハ自治ノ觀念カラ言タツテサウデ  
アル、全體カラ見レバ僅カナモノデアル

ト言ハレルカモ知レヌガ、此ノ考ハ是ハ私  
ハ適當デナイ、斯ウ思フノデス、ソレカラ  
實際問題ニ當ツテモ、議決機關デスカラ、  
色々議事ノ進行ニ依ツテハ少數、多數ガ分レ  
ル、其ノ場合ニ於テ、數人ノ者ノ向背ニ依ツ  
テ之ヲ決定スルト云フコトガアリ得ル、寧  
ロ度々アル、サウ云フ場合ニ於テ數人ノ者  
ガ、而モ利害關係ノナイ他民ガ之ヲ決定ス  
ルコトガアリ得ル、是ハ重大ナ問題グト思  
フ、殊ニ此ノ數人ノ者達ハ市ノ公共ノ利益  
ニ關係ガナイモノデス、カラ、場合ニ依ツテ  
ハ簡單ニ賛成ヲスル、場合ニ依ツテハ簡單  
ニ反対ヲスル者ガアルト云フコトハアルト  
思フ、決シテナイコトハナイ、是ハ私ハ東  
京都ノ自治ヲヤッテ行ク場合ニ於テ非常ニ  
不利ナル關係ヲ及スグラウト思フ、ダカラ  
此ノ三多摩ヲ分ケルコトニ依ル三多摩其  
ノ他ノ住民ニ對スル不利益、不便ト云フ  
爲ニ受ケル東京市民ノ不利益、不便ト云フ  
コトヲ、能ク此ノ輕重ヲモウ少シ考慮セヌ  
ケレバナラヌ、斯ウ思フノデス、併シはハ  
結局意見ノ相違ト御言ヒニナルカラ、是以  
上ハ私ハ更ニ申スベキ考ハナイノデアリマ  
スケレドモ、マア將來能ク御考ヲ願ハナケ  
レバナラヌト思フノデス、ソレカラ色々地  
方局長モ御話ガアリマシタケレドモ、官吏  
ヲ澤山ニシタト云フコトハ、必ズシモ東京都  
ヲ東京府ノ區域ニ據タト云フダケデモナ  
イ、ソレダケデヤナイデセウ、ナイデセウ  
ケレドモ、東京府ノ區域ニシ、管内ノ町村  
ヲ監督スルト云フ立場ニ東京都長官ガアル  
モノデスカラ、ソレガ爲ニ一層官治ノ色彩  
ヲ濃厚ニスルト考ヘラレル、ソレガ何カ一  
層官治ノ色彩ヲ濃厚ナラシムル一ツノ原因  
ニ私ハナツテ居ルト思フ、是以上追及シテ

御尋ネスルコトハ差控ヘマスガ、是ハ將來  
能ク考究サルベキ問題デバナイカトスウ思  
フ、ソレカラ從ツテ今ノ內務省當局ノ御答  
ニ満足スルモノデハゴザイマセヌガ、若シ  
モ斯ウ云フコトニサレルトシタナラバ、斯  
ウ云フコトハ更ニ考ヘラヌデセウカ、東  
京市ノ財政ヲ二部ニスルト云フコトハ考ヘ  
ラレルト思フ、東京ノ市民ノ利益ニ關係  
スルコドヘ、市部選出ノ議員ダケガ之ニ參  
加スル、サウシテ東京府全體ノコトニ付テ  
ハ、府全體カラ選出サレタ議員全部ガ關係  
ヲスル、斯ウ云フコトハ考ヘラレナカッタ  
デセウカ、ドウデセウカ、從來御承知ノヤ  
ウニ三部制ト云フ制度ガアツタ、今度ハ三部  
制ヲ採ルノデナク、二部デ宜イ、三部制ト  
云フノハ隨分面倒デ、相當ナ弊モアツタノ  
デ、御廢メニナツタノハ能ク分ツテ居ルノデ  
アリマスガ、若シモ區域ヲ斯ウシナケレ  
バナラヌモノデアルト云フナラバ、二部制  
ニシタラドウカト云フヤウニ思フノデスガ、  
ソレニ付テハ御研究ヲサレタノデアルカド  
ウデアルカ、此ノ點ヲ伺ツテ見タイト思フ  
○政府委員(古井喜實君) 東京府ノ區域ヲ  
採リマス場合ニ、經濟ヲ單一性ニシナイ  
デ、別途ニ考ヘル問題デアリマスルガ、只  
今市部經濟ト、其ノ他ノ謂ハバ郡部經濟  
二部制ト云フコトヘドウグラウカト云フ御  
話デアリマス、此ノ經濟ヲ分別致シマスレ  
バ、結局市部ノ經濟、郡部ノ經濟、ソレカ  
ラ矢張リ茲ニドウシテモ共通ノ經濟ト云フ  
モノガ起ラザルヲ得ヌト思フノデアリマス、  
全ク二ツノ經濟地位ト云フコトモ恐ラク困  
難デ、共通經濟、詰リ全體經濟ガ矢張リ起  
ラザルヲ得ヌト思フノデアリマス、此ノ邊  
從ヒマシテ、結局是ハ只今御話ノ三部制ニ

歸スルグラウト思フノデアリマス、同時ニ又只今御話ノアリマスヤウニ、三部制ニ付キマシテハ、理論トシマシテノ考へ方、理論的ナ考トシテハ三部制ニモ理由ガ誠ニアルヤウニ思フノデアリマスケレドモ、實際三部制ヲ行シテ見マスト云フト、ナカノ煩瑣デアリ、而モ結果ニ於テ、果シテ此ノ趣旨ガ達成セラレルカドウカモ分ラナイ結果ニナツテ居ルコトハ、只今モ御話ガアリマシタヤウニ思フノデアリマシテ、自然各縣共廢止ヲ致シタヤウナ次第ゴザイマス、矢張リサウ云フ點カラ申シマシテ、經濟ノ分別ト云フコトハ、今回ノ案ニハ考ヘナイデ置イテ居ルヤウナ譯ゴザイマス

○松村義一君 此ノ問題ヲ論ズル場合ニハ、私ハ三部制ト云フコトハ考ヘナイデモ宜

ノデス、一部デ宜ノデス、東京市及ビ郡部共通經濟デアリマシテ、今迄東京府デヤッ

テ居タ、今迄東京市デヤッテ居タ、今迄

ノ東京市民ダケノソレデ十分行ケルノデハ

ナイカト私ハ思フノデス、郡部ダケノ經濟

ト云フコトハ考ヘズニ濟ムノデス、サウ考

云フ風ニ考ヘラレルコトハ、一つノ事務的

ニ考ヘレバ考ヘラレルコトデアルケレドモ、

今度ノ東京都ニ付テ考ヘレバ、ソレハ何モ

考ヘル必要ハナイト私ハ思フノデス、サウ

シテ考ヘラレ、バ必ズシモ複雜ナモノデモ

ナイ、東京市民ノ公共ノ利益ニ關係スルコトハ、市カラ選出シタ議員ダケガ參加スル

ト云フコトニナツテ、自治ノ形態ガ非常ニ宜

クナル、斯ウ思フノデスガ、其ノ邊ハ全ク

御考ニナラナカタデアリマセウカ

○政府委員(古井嘉實君) 只今ノ御話ノ、

結局現在ノ東京府ノ經濟ノ關係ト、東京市ノ經濟ノ關係トノ、二部制ト云フ問題デゴ

ザイマスガ、是モ理窟ガ少シ強過ギルカモ

存ジマセヌガ、東京市ノ區域ノ方ノ事件ニハ、郡部關係ノ議員ガ參加シナイト云フコト

トデアリマスレバ、矢張リ郡部關係ノ事件ニハ市部關係ノ議員ガ參加シナイト云フコト

フ風ニナルノガ筋合カモ存ジマセヌシ、ソレカラ又、結局此ノ問題ハ府市ノ合體ト云

フコトヲ免ニ角今回ノ都制案ト致シマシテ、趣旨ニ致シテ居リマスモノガ、結局府市ト云

フモノヲ何等カノ措置ニ於テ存置スル、斯ウ云フ風ナコトニ事柄ガナルヤウナ次第ゴ

ザイマシテ、結局問題ハ三多摩ヲ加ヘルコトヲ非常ニ都全體ノ機構ノ上デ、非常ニ此處ヲ強ク考ヘマスカ、比較的都全體ノ七百

三十五萬ノ都ノ人口ノ中ノ、七「ペー」セン

ト「ラ占メテ居リマスル此ノ區域ノ問題ヲ、矢張リは附帶的ナ問題ト考ヘルカト云フ

コトニモ相成ルカトモ存ズルノデアリマスガ、御話ノヤウナ點ニ付キマシテモ彼此ノ

角度カラ研究ハ致シテ見タノデゴザイマスケレドモ、只今申上ガマスヤウナ趣意デ以

テ、結局一部制ノ經濟ト云フ案ヲ出シテ居ル譯アリマス

○松村義一君 チヨット私分ラヌノデスガ、

三多摩其ノ他ノ地方ハ市町村ガアルト思フ、

ソレハ自治生活ヲ立派ニヤツテ居ル、サウデスカラ御話ノ府全體ノ共通ノ仕事ト云フモ

ノハアルノデスケレドモ、郡部ダケノ事柄ニ付テ東京都ガヤルコトハ要ラヌ、ソレハ

市町村ガアル、此處デ立派ニ自治ヲヤツテ行

ス、併シソレ以上申上ゲテモ、是ハ意見ノ

施設等ニ付キマシテモ、或ハ三多摩關係ニ

重點ガアルト云フヤウナモノモアラウカト

多摩ニ特ニ主トシテ關係ヲ持ツテ居ルト云フ

コトモアルカト存ジマス、或ハ産業關係ノ

施設等ニ付キマシテモ、或ハ三多摩關係ニ

存ジマス、コハ考へ方ノ問題ト存ジマ

スケレドモ、細カク考ヘマスト、大キナ地

方團體ニナリマスト、縣民全體總テノ人ニ

ガ……

○委員長(子爵八條隆正君) 今度ノ御質問

ハズクト長クナリマスカ、丁度此ノ邊デ切ッ

テ置イタ方ガ宜イデスカ

○松村義一君 サウ長クモナリマセヌガ、

モウニ點アルノデスガ

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデヤ休憩

致シマセウ、午後願フコトニ致シマス、ソレデヤ是ニテ休憩致シマス、午後ハ一時ヨリ開會致シマス

午前十一時五十五分休憩

午後一時十八分開會

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデハ是ヨリ午前ニ引續キ開會致シマス、チヨット委員

各位ニ申上ゲテ置キマスガ、大臣ガ衆議院ノ議事ノ都合ニ依ッテ、三時過ギ頃カラ一時

此ノ委員會ヲ退席セラレルサウデアリマス、併シ衆議院ノ議事ガ終リマシタラ再ビ此ノ委員會ニ御出席下サイマスカラ、其ノ間ハ約三十分位ノモノダラウト云フコトデアリマス、ソレデ大臣ニ對スル御質疑デアリマスルナラバ、サウ云フ御含ミデ、先づ大臣ニ先ニ御質疑下サッテ、政府委員デ宜シイ御質問ハ後廻シト云フコトニ御願ヒシタイト思ヒマス

○松村義一君 只今ハ前古未會有ノ重大ナ

時局デゴザイマス、而シテ今年ハ其ノ重大ナ時デアルト思ヒマス、此ノ時ニ當ツテ都

ニ都制ヲ施行サレタ其ノ當時相當ノ期間ノ間、色々ノ紛糾ヲ生ズルデアラウト思ヒマス、又準備ノ間ニ現在東京市ニ勤メラレテ居ル人達デ、都制施行ニ際シテ罷メラレル、退職スルト云フ人ハ相當ニ事實上アラウト思ヒマス、内務當局ノ御説明ニ依レバ成ルベク人ノ異動ヲセズシテ、現状ノ儘行キタ

イト云フ御話デアツタノデゴザイマスガ、ナカカ事實ハサウハ參ルマイ、先達テカラ

モウニ點アルノデスガ

レルヨトカラ見テモ、サウ現在ノ人ヲ此ノ

儘都制施行ノ際、其ノ人達ガ續イテ仕事シ得ルト云フ譯ニハ參ラヌト思フノデアリマス、サウナルトソレ等ノ人達ハドウシテモ

事實上、仕事ニ對シテドウシテモ緊張ヲ缺ク、仕事ニ弛緩ヲ生ズルト云フ虞ヘ十分ニ

アルト思フノデス、先達テ堀切委員ノ斯ウ云フ事柄ニ對スル質疑ノ時ニ、内務大臣ハ

市長カラ何等ノ心配ハナイト言ッテ來テ居ル、從ツテ其ノ邊へ安心デアルト云フ御答ガ

アツタヤウニ思フノデスガ、若シ市長ガ何等心配ナシト本當ニ考ヘテ居ルトシタナラバ、

是ハ甚ダ考ヘ方ガ足リナイ、誰ガ考ヘテ見

テモ、普通ノ人ガ考ヘテ見レバ相當ナ混雜ヲ來ス、斯ウ考ヘナケレバナラヌ、心配ガ

ナイト云フヤウナ考ヲ持ツテ若シ市ノ當局ガ居ラレ、サウシテ内務省ガ之ヲ本當ニ信

用サレテ居ルトシタナラバ、ソレハ非常ニ

ソコニ事實ニ付テノ錯誤ヲ生ズル、私ハス

ウ思フ、假ニ此ノ法案ガ通ツテ施行サレル場合ニ於テ、其ノ點ニ付テ極メテ慎重ナ態度

度ヲ御執リニナラカレバナラヌト思フノ

デス、從ツテ先輩ノ水野博士カラモ御話デア

リ、内務省モソレハ適當ト御認ニナシテ、十

月一日ニ施行サレル豫定ヲ出來ルダケ早ク

施行シタイト云フ御話ハ、要スルニ其ノ紛

制ヲ施行サレバ其ノ準備ヲサレル間、並

ニ都制ヲ施行サレタ其ノ當時相當ノ期間ノ間、色々ノ紛糾ヲ生ズルデアラウト思ヒマス、又準備ノ間ニ現在東京市ニ勤メラレテ居ル人達デ、都制施行ニ際シテ罷メラレル、退職スルト云フ人ハ相當ニ事實上アラウト思ヒマス、内務當局ノ御説明ニ依レバ成ルベク人ノ異動ヲセズシテ、現状ノ儘行キタ

イト云フ御話デアツタノデゴザイマスガ、ナカカ事實ハサウハ參ルマイ、先達テカラ

モウニ點アルノデスガ

ス、ソレカラ其ノ混雜ヲ少カラシムトス

ルニ付テハ、此ノ機會ニ退職スルヤウナ人存ズルノデゴザイマス、是ニ付キマシテハ

ニ對シテハ其ノ人達ガ心カラ満足シテ退職スル譯ニハイカヌカモ知レナイガ、少クト

モ出来ルダケ不安ヲ與ヘナイヤウニスルト

云フコトガ極メテ必要デアルト思フ、其ノ

人ノ退職スル時ノ措置、待遇ト云フコトニ

付テハ非常ニ鄭重ニ扱ハレルト云フコトヲ出

極メテ必要デアル、此ノ時局ニ關シテ混雜ヲ生ジ、或ハ弛緩ヲ生ズルト云フコトヲ出

来ルダケ避ケルヤウニシテ戴キタイト思ヒマスガ、其ノ點ニ付テノ御用意ニ付テハ如

何御考ヘニナリマスカ

○國務大臣(湯澤三千男君) 御答ヲ申上げ

タイト存ジマスガ、只今ノ色々ノ點へ誠ニ御尤ニ存ジマスノデゴザイマス、其ノ施行

御尤ニ存ジマスガ、只今ノ色々ノ點へ誠ニ付キマシテ混亂ガ起ルト云フヤウナコト

ガアリマシテハ、時局ガ時局デアリマスル

ダケ、ソレダケ國家全般ニ與ヘル影響ガ大

キイノデアリマスカラ、極メテ慎重ナ態度ヲ以チマシテ其ノ混亂、紛雜ノナイヤウニ致サナケレバナラヌト存ズルノデゴザイマ

ス、先達テ東京市長ノ申出ニ付キマシテ御

披露致シマシタノデゴザイマスガ、仰セノ通り此ノ東京市長ノ心配ガナイト云フ事柄ニ付キマシテ、唯言葉通りニ之ヲ信用致シ

マシテ何等措置ヲ講ゼズ、安心ヲシテ居ル、

見マシテ、幾分ノ退職者ハ必ず出ルダラウ

ト考ヘマス、從ヒマシテサウ云フ者、又都

制施行ノ際ニ於テ寧ロ退職ヲ利益トスルト

云フヤウナ事情ノゴザイマスル者ナゾガ出

ト付キマシテ、其ノ際ニ矢張リ混雜ヲ少カラシムトス

ス、ソレカラ其ノ混雜ヲ少カラシムトス

マシテ、其ノ混亂ノナイヤウニ致シタイト

ルニ付テハ、此ノ機會ニ退職スルヤウナ人存ズルノデゴザイマス、是ニ付キマシテハ

ニ對シテハ其ノ人達ガ心カラ満足シテ退職スル譯ニハイカヌカモ知レナイガ、少クト

モ出来ルダケ不安ヲ與ヘナイヤウニスルト

云フコトガ極メテ必要デアルト思フ、其ノ

人ノ退職スル時ノ措置、待遇ト云フコトニ

付テハ非常ニ鄭重ニ扱ハレルト云フコトヲ出

極メテ必要デアル、此ノ時局ニ關シテ混雜ヲ生ジ、或ハ弛緩ヲ生ズルト云フコトヲ出

来ルダケ避ケルヤウニシテ戴キタイト思ヒマスガ、其ノ點ニ付テノ御用意ニ付テハ如

何御考ヘニナリマスカ

○國務大臣(湯澤三千男君) 御答ヲ申上げ

タイト存ジマスガ、只今ノ色々ノ點へ誠ニ付キマシテ、是ガ新シイ都制ノ

ノ都制施行ノ際ニ退職者ヲ出サナイト云フ

コトニハ参ラヌト存スルノデゴザイマス、

シテ参リタイ、斯様ニ存ズルノデゴザイマス、ソレカラ都制施行ノ際ニ於キマシテ、

注意ヲ致シマシテ、段々御注意ノアリマシタヤウナ、此ノ重大ナル時機ニ於ケル支障

ヲ生ジマセヌヤウナ風ニ、十分ニ工夫ヲ致シマスルノデ、施行ニ付キマシテハ萬全ノ

ノ點デアリマスルガ、御話ノヤウニ全然此ノ都制施行ノ際ニ退職者ヲ出サナイト云フ

コトニハ参ラヌト存スルノデゴザイマス、

シテ参リタイ、斯様ニ存ズルノデゴザイマス、ソレカラ都制施行ノ際ニ於キマシテ、

マスルヤウナ處置ヲ考へマスルコトハ極メ  
テ必要ナコト存ジマスルカラ、之ニ付キ  
マシテモ遺漏ナキ處置ヲ致シタイト考ヘル  
ノデゴザイマス、又根本ニ於キマシテハ特  
ニ最高給ノ者以外ノ者ニ付キマシテハ、其  
ノ現在ノ與ヘラレタル待遇ヲ致シノ儘存續セ  
シメルヤウナコトニ致シ、引續キ新シキ都  
ニ勤續シテ勤メ得ラレマスルヤウナ處置ヲ講  
ジタイト考ヘテ居ルノデゴザイマス、從ヒ  
マシテ極メテ大部分ノ者ニ付キマシテハ引  
續キ都ニ奉職致シ得マスルヤウナ處置ヲ講  
ジマシテ、不安、動搖ヲ來サナイヤウナ處  
置ヲ講ジタイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマ  
シテ、其ノ方策ヲ考究致シテ居リマスヤウ  
ナ次第デゴザイマス

トノヤウニ考ヘマス、市ヤ町村ニ斯ウ云フコトガアリマシテモ、都ニ於キマシテハ矢張リ普通ノ命令デ事務ヲ委任サレルト云フ。ヤウナコトガナク、矢張リ命令グラキニテ置ク方ガ穩當デヤナイカ、ソレガ正シイノデヤナイカト云フヤウナ風ニ考ヘラレルノデアリマスガ、是ハドウ云フ譯ズ斯ウ云フ風ニナツテ居ルノデアリマセウカ、又各皆ノ命令ニ依ツテ委任事務ガドンヽ殖エテ行クト云フ際ニ於キマシテハ、ソレニ對シテノ財政上ノ負擔ヤ何カニ對シテハ、何カハツキシリシタ規定ガ出來テ居ルノデアリマセウカ、其ノ邊ノコトニ付テ御伺ヒ致シタイト考ヘマス

ト云フヤウナコトニ依リマシテモ、國ノ事務ヲ地方團體ヲシテヤッテ費ハナケレバナラナイト云フ仕事ガ、殊ニ此ノ支那事變以來ノ時局ニ鑑ミマスルト多クナシテ參デ來テ居ルヤウニ考ヘルノデゴザイマス、サウ云フ風ナ意味ニ於キマシテ色々ナ此ノ仕事ヲ要仕事ノ所謂擔任ノ仕方デゴザイマスガ、國家ノ目的ヲ達成致シマスルガ爲ニ、地方團體ニ中央ニ於キマシテ色々ナ此ノ仕事ヲ要求スルト云フコトハ、時局下已ムヲ得ナイコトデアルヤウナ風ニモ考ヘラレマスルノデ、又將來ノコトヲ考へマシテモ國家ノ仕事ヲ地方團體ニヤッテ貰フト云フコトハ、今後繼續シテ行ハレルヤウナ風ニモ考ヘラレマスルノデ、詰リ委任ノ方法ヲ成ルベク簡単ニシテ國ノ事務ヲ餘計ニ地方團體ニ處理シテ貰フ、卽チ行政ノ第一線ノ機關ト云フヤウナ心持デヤッテ貰ハナケレバナラナイト云フ風ナ事情ガ多々起ツテ來テ居ルヤウナ風ニ考ヘルノデアリマス、從ヒマシテ、從來法律勅令ト云フコトデ成ルベク事務ヲ委任スルコドヲ制限致シテ居リマシタノヲ撤廢致シマスル爲ニハ、ドウシテモ其ノ仕事ヲ施行政マスルニ付テノ財源ヲ付與スルト云フコトガ伴ハナケレバナラヌ譯デゴザイマスルカラ、將來地方等ニ於キマシテ此ノ事務ノ委任ヲ要求致シマスルト云フヤウナ際ニハ、事前ニ之ヲ内務省ト打合セテ其ノ財源ヲ決メテ、然ル後ニ委任ヲスルト云フヤウナ段取りニ致シタイト考ヘテ居リマス、第百七條ノ第三項ニ「都又ハ都吏員ヲシテ國ノ事務ヲ處理執行セシムル場合ニ於テハ之ガ爲ベキモノトス」トアリマスガ、此ノ精神ニ基キマシテ、今申上ダマシタヤウナ風ナ事前

○堀切善次郎君 必要ナル措置ヲ講ゼラレ  
ルト云フコトニナリマスカラ、委任ノ事務ガ  
アリマスレバソレニ依ッテ財源ニ付テモ十  
分ニ考慮セラレルコトト思ヒマスガ、ドウ  
ゾ遺憾ノナイヤウナ風ニ十分ソレ等ニ付テ  
ノ御處置ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレニ關  
聯致シマシテ只今ノ所東京ニ於マキシテモ、  
其ノ他大阪等ノ大都會モ或ハ同ジカト思ヒ  
マスガ、色々此ノ頃防空ノコトヤ何カ新シ  
イ仕事ニ對シテ、從來ヨリモ更ニ一層都ナ  
リ市ノ費用ヲ要スル仕事が非常ニ多クナッテ  
居ルノデヤナイカト思ヒマスガ、ソレ等ニ  
對シテ財源ガドウモ十分デヤナインオデハナ  
カラウカ、只今ノ所ソレヽ其ノ市ノ獨立  
稅或ハ附加稅、或ハ分與稅等デヤッテ居ラ  
マスガ、分與稅ノ方ノ考ヘ方ハ大都市ニ對  
シテ餘リ有利デナイヤウナ規定ニナッテ居  
ルヤウニ思ヘルノデスガ、斯ウ云フヤウナ都  
或ハ大キナ市ト云フヤウナ所ニ對シテハ、  
所得稅ノ附加稅ヲ認メラレルコトガ最モ必  
要ナコトデヤナイカト考ヘルノデス、所得  
稅ハ最モ彈力ノアル稅デアリ、其ノ都市ガ  
非常ニ發展スルヤウナ都市デアレバ所得稅  
ハ段々殖エテ行ク譯デアリマスシ、又サウ  
云フ都市ニ於テハ色々豫想ノ出來ナイヤウ  
メテヤルト云フコトガ最モ適切ナ方法デヤ  
ナイカト考ヘラレマスシ、只今ノ所デハ所  
得稅ノ一定ノ割合ヲ府縣ニ對シテ……是ハ  
ル譯デアリマス

分與稅ノ財源ニ充テラレルヤウデスマガ、共通ノ財源ニ充テラレルト云フヨリヘ、其ノ都市ニ對シテ還ツテ行クト云フヤウナ、還付稅ニナリマスカ、或ハ獨立稅ニナリマスカ、サウ云フ風ナコトヲ御考ニナルコトガ、今後益、必要ノ程度ガ加ツテ來ルノヂキナイカト云フ風ナ感ジヲ持チマスガ、ソレ等ニ付テハドウ御考デゴザイマスカ

○政府委員(古井喜實君) 時局ニ伴ヒマシテ特ニ大都市等ニ於キマシテ、時局關係等ノ仕事ノ爲ニ相當大キナ經費ヲ要スル狀態ガ起ツテ参リマスクトハ仰セノ存ジテ居リマス、之ニ對スル財源ノ問題致シマシテハ、現在ノ制度ノ上ニ於キマスル分與稅制度ガ十分ニ必要ヲ充シ得ルカ、充シ得ナイカト云フ點ニ付キマシテハ、實情等ニ付キマシテモ十分研究ヲシナケレバナラヌ點

モアルト存ジマス、只今御指摘ニナリマシタ所得稅附加稅ノ問題ハ、是ハ矢張リ分與稅制度ノ根本ニモ相當觸レル點デアルヤウニモ考ヘマスノデ、十八年度ニハ特ニ地方稅ノ財源ノ實情モ審カニ致シマシテ、考ヘルベキ點ハ考ヘル意味デ、調査費等モ豫算ニ計上シテ居ルヤウナ次第アリマス、十分ニ實情ナリ又事柄トシテ果シテ許シ得ルカドウカト云フ邊モ、其ノ問題ト一緒ノ問題デ考究ヲ致シテ参リタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○堀切善次郎君 次ニ伺ヒタイト思ヒマスノハ、議員ノ推薦ノヤリ方ニ付テ、政府カラモ大臣カラモ衆議院ノ方ニ付テ色々御言明ガアツタヤウデアリマスガ、之ヲ東京都ニ付テ御述ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(湯澤三千男君) 衆議院ニ於キマシテ、今秋行ハレマスル府縣會議員ノ選

舉ニ付テ所謂推薦制ヲヤルカ、ヤラナイカト云フコトノ質問ヲ屢々受ケタノデゴザイマスガ、ソレニ付キマシテ政府ト致シマシテハ、第三者ニ依ル推薦運動ト云フモノハ、現在ノ法令ガ認メテ居ル所デアリマスカラ之ヲ抑ヘルベキデハナイ、又適材ヲ議員ニ舉ガルト云フコトニ對スル推薦ノ氣運ト申シマスカ、是ハ廣く起ルコトヲ矢張リ期待シナケレバナラヌト思フケレドモ、知事其ノ他ノ官憲等ガ中心ニナリマシテ銓衡會ヲ組織シ、或ハ銓衡會ヲ運營スルト云フヤウナヤリ方ハヤラナイ積リデアル、斯ウ云フ御答ヲ致シマシタノデゴザイマス、ソレカラ又如何ナル候補者デアツテモ、之ニ對シテ取締ノ公正ヲ期セナケレバナラナイ、差別待遇ヲスキデナイ、斯ウ云フ答ヲ致シタノデゴザイマス、ソレニ對スル心持ハ、府縣會ニ於キマシテハ、知事ガ一面ニ於テハ執行機關デアリ、又ソレニ對シテ府縣會ト云フ議決機關ガアツテ、是等ガ一體トナッテ府縣政ヲ運用致シテ居ル譯デアリマスカラ、其ノ知事ガ此ノ中心トナッテ、サウシテ銓衡會ヲ持ヘルト云フヤウナヤリ方ハ、府縣政ノ運用ノ上カラ言ツテ見テモ面白イコトデハナイ、斯ウ云フヤウナ風ニ考ヘマスルノデ、斯様ナ見解ヲ政府トシテ披瀝致シマシタリマスル次第ゴザイマス

○堀内善次郎君 マダ細カナ點ハ伺ヒタイト思ヒマスガ、ソレハ政府委員デ結構ゴザイマスカラ、大臣ニ對シマシテノ質問ハ是デ打切りマス

○小原直君 二、三點大臣ニ御尋ネ申シタイト思ヒマスガ、第一ハ都制ニ直接關聯ガナイヤウデアリマスルガ、差當テトデアリマス、ソレデ大臣ニ對スル質問ダケト云フコトニシテ、松村君ノ質問モ一時中止シテ居ルノデスカラ、大臣ニ對スル質問ナラバヤツテ戴クガ、政府委員デ宜シイ御會或ハ銓衡會ヲ政府ガ地方長官ニ對シマシテ成ルベク廣くヤルヤウニト云フヤウナコトヲ致シマスルト、ドウ云フコトガ起ルダラ譯デゴザイマス、其ノ點ハ、一つハ此ノ推薦會オも其ノ想像スルノデゴザイマスガ、ソレハ昨年衆議院議員ノ選舉ヲ行ヒマシタ際ニ、總理大臣ガ民間ノ有識ノ方々三十數名ヲ御集リテ願シテ、適材ヲ衆議院議員ニ擧げルト云フコトニ付テノ時局ニ鑑ミテノ工夫

ト盡力ヲ頼ンダ、此ノ工夫ト盡力ニ基キマシ贊賛政治體制協議會ト云フモノガ中央ニ出來、又地方ニモ其ノ支部が出來マシテ、中央地方相俟ツテ此ノ銓衡會及ビ推薦ノ運動ヲ致シタト云フコトニナツテ居リマス、知事ガ此ノ推薦ノ問題ヲ取上げテ考ヘマスル時ニハ其ノ例ニ倣ヒマシテ、知事ガ民間ノ有識者ヲ集メテ工夫ト盡力ヲ頼ムト云フヤウナコトニ依リマシテ、事實上其ノ結果ガ銓衡會若シクハ推薦會ト云フヤウナ風ノモノガ出來マスルト、地方ノコトデゴザイマスルカラ結局知事ガ中心ニナツテ其ノ銓衡會ヲ組織スルト云フヤウナ結果ニ到達スル虞ガ多分ニアリマスルノデ、サウ云フコトヲ考ヘマスルト云フト、相當ニ弊害ガ生ズルト云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、先程申上げマシタヤウナ政府ノ見解ヲ披瀝シテ所謂推薦制ヲヤラナイ、斯ウ云フ答辯ヲ致シタ譯デアリマス、從ヒマシテ東京都ノ都議員ノ選舉ニ付キマシテモ、全ク同様ニ考ヘテ居リマスル次第ゴザイマス

○政府委員(山崎巖君) チヨット速記ヲ……

○委員長(子爵八條隆正君) 速記中止  
(速記中止)

○委員長(子爵八條隆正君) 速記開始 小原サン、チヨット申上ゲマスガ、大臣ハ三時過ギニナルト御退席ニ一時ナルト云フコトデアリマス、ソレデ大臣ニ對スル質問ダケト云フコトニシテ、松村君ノ質問モ一時中止シテ居ルノデスカラ、大臣ニ對スル質問ナラバヤツテ戴クガ、政府委員デ宜シイ御質問ナラバ後廻シニ願フトカ、松村君ノ質問モチヨット中止ニナツテ居ルノデスカラ繼續シテ戴クトカ何トカ、サウ云フコトニシテ戴イタラ宜イカト思ヒマス

○小原直君 承知シマシタ、私ハ大臣ニ一ツ御尋ネ致シタイノデス

君  
○小原直君 造船増強ノ爲ニ櫻、檜、松、  
杉、其ノ他ノ大木、巨材ヲ供出スルト云フコ  
トガ目下必要デアルト云フコトデ、政府カ  
ラモ御懲憲ニナリ、全國ニ國民的ノ大運動  
ガ起キテ、盛ニ大木、巨材ノ供出ガ進メラレ  
テ居ルノデアリマス、誠ニ結構ノコトト思  
厚ニ行涉ッテ居ルノデアリマス、是ハ申ス迄  
モナク日本ノ神社、佛閣ハ、唯神社、佛閣  
ガ其ノ儘剝キ出シニ出テ居ルト云フコトデ  
ハ、敬神上或ハ信仰上由々シキコトニナル  
ノデアリマシテ、ドウシテモ矢張リ神社佛  
閣等ハ壯嚴神祕ガ伴フヤウナ背景ガ必要デ  
アル、其ノ爲ニ昔カラ大キナ木、或ハ立派  
ナ森ガ皆神社、佛閣ヲ背景ニシ、其ノ周り  
ニアルノデアリマス、然ルニ今造船上必要  
デハアリマスルガ、斯様ナ由緒アル神社、  
佛閣ノ大木、大樹、巨木ヲ悉ク伐リ出スヤ  
ウナコトニナシテハ、國民ノ敬神崇祖ノ念ニ  
相當大キナ影響ヲ及スノデハ、ナカラウカ、  
是ハ隨分識者ノ間ニ論議サレテ居ルノデ  
アリマスガ、今木材供出ト云フ非常ニ大キ  
ナ空氣ニ押サレテ、成ルベクナラバサウ  
云フ木ハ殘シタ方ガ宜イト云フ意見ガアル  
ニ拘ラズ、殆ド沈黙ガ守ラレテ居ルヤウデ  
アル、ソレデハ廳テ神社、佛閣等カラ大キ  
ナ木ガ皆伐リ出サレルコトニナリ、自然ニ  
シマスレバ肇國ノ理想タル神社崇拜ノ觀念  
今申シタヤウナ國民ノ敬神崇祖、大キク申  
ドモ、ドウカスルト共產主義思想ノヤウナ

或種ノ空氣ガ混ツテ、此ノ潮流ヲ推シ進メル  
ノデハナイカト云フヤウナ疑モ持タセル、  
之ニ對シテ内務省トシテハ今ノヤウニ伐ル  
ベキモノハ已ムヲ得ナイガ、殘スベキモノ  
ハ残スト云フ強イ政治力ヲ以テ抑ヘテ戴ク  
コトガ必要デヤナイカト思ヒマス、是ハ獨  
リ帝都ノ問題バカリデナク、全國的ノ問題  
デアリマスガ、最近ニハ府中ニアル大國魂  
神社ノ前ノ木ガ、大キナ木ガ昨今順々ニ伐  
ラレテ居ルト云フ話ヲ聞イテ居リマス、是  
ハ新聞デアリマスケレドモ、日光ノ並木、  
或ハ其ノ他其ノ附近ニアルノ立派ナ杉モ  
相當伐ラレルト云フヤウナ話モアリマスノ  
デ、之ニ類似スルモノガ相當方々デアル、  
サウ云フコトガ或程度迄ハ抑ヘテ行ク必要  
ガアルノデハナイカ、サウシテ必要ノ分ダ  
ケハ已ムヲ得ヌカラ伐リ出スト云フコトニ  
シタラドウカ、其ノ邊ノ御方針トシテドウ  
ナツテ居リマスカ

○國務大臣(湯澤三千男君) 小原サンノ只。  
今ノ點ハ誠ニ御尤ニ考ヘテ居ル所デアリマ  
ス、此ノ造船材ヲ供出致シマスル運動ヲ起  
スト云フコトニ付キマシテ、之ニ付テハ今  
御話モゴザイマジタ神社、佛閣ノ由緒ノア  
リマスル樹木ニ付キマシテハ、是ハサウ云  
フモノニ手ヲ著ケナイデヤラナケレバナラ  
スト云フ意味ノ通牒ヲ出シ、又既ニ此ノ問  
題ヲ決シマスル時ニ、サウ云フ考ヲ持テ  
居ツタ譯デゴザイマスガ、今御指摘ノヤウナ  
點モ私ヘ存ジマセヌデゴザイマシ  
ノ方ノ問題ハ私共存ジマセヌデゴザイマシ  
タガ、サウ云フコトモ稀ニアルノカモ存ジ  
ト云フモノガ薄クナル虞ガアルノデアリマ  
ス、而モ此ノ間ニ疑問デハアリマスルケレ  
モ、ドウカスルト共產主義思想ノヤウナ

阻害スルト云フヤウナ處ノアル場合ニハ勿  
論是ハイケマセヌカラ、保存シナケレバナ  
ト考ヘマシテ、矢張リ結局是ハ詳細ナル具體  
的標準ト云フモノハ中央デモ立テニクイコ  
トデゴザイマスカラ、是非共是ハ地方長官  
ノ指揮權ニ依ツテ決メサセヨウ、地方長官ガ  
全責任ヲ負ウテ、サウンシテ判断ヲシナケレ  
バイケナイ、斯ウ云フヤウナ心持テ地方長  
官ニ通牒ヲ致シテ居リマシタヤウナ譯デア  
リマス、併シ尙今御話ノアリマスルヤウナ  
コトガゴザイマスルト、一般ノ影響モ相當  
大キイコトト考ヘマスルノデ、尙詳細念ヲ  
入レマシテ、地方長官ニ對スル注意ヲ喚起  
致シタイト、斯ウ考ヘテ居リマス  
○小原直君 知事ガ全責任ヲ持テサウ云  
フ場合ニ於ケル取捨決定ヲ爲スト云フコト  
ハ已ムヲ得ナイト思フノデアリマスガ、唯  
申上ゲタヤウニ、動モスルト今日ハ無差別  
惡平等ノ潮流ニ押サレテ、何デモカシニモ  
ヤツシマフ、其ノ間ニ或種ノ區別ヲ設ケル  
ト云フコトハ、非難ガ出ル虞ガアル爲ニ、  
ツイ思ヒナガラモ衆論愚論ニ押サレテシマ  
フト云フ虞ガアルノデアリマス、茲ニ地方  
長官ガジツカリシタ精神ヲ持テ、サウ云フ  
惡潮流ニ卷キ込マレナイト云フヤウナ用意  
ガ大切ト思ヒマス、左様ナコトニ對シテ  
ハ十分御注意ヲ御願ヒ申上ゲテ私ノ質問ヲ  
終リマス

○國務大臣(湯澤三千男君) 此ノ點ハ私共  
關係省ト致シマシテ、十分關係ガゴザイマ  
ス點デアリマスルカラ、主管ト云フ程度迄ニ  
ハ參リマセヌケレドモ、私ノ承知致シテ居  
リマス限り御答ヲ申上ゲタイト存ズルノデ  
ゴザイマス、此ノ企業整備ノヤリ方デゴザ  
イマスガ、此ノヤリ方ト致シマシテ決定致  
シマシタ方策ト致シマシテハ、企業合同或ハ  
企業ノ整理統合ト云フヤウナ考ヘ方デ、全  
部ノ關係業者ヲ或一ツノ新シイ形ニ統合ス  
ル、斯ウ云フヤウナ方策ガ或ハ徹底シタヤ  
リ方デアルト云フヤウナ風ニモ考ヘラレル  
デアリマスガ、此ノヤリ方ハ一面ニ於テ非  
常ニ徹底ヲ致シマスケレドモ、關係ノ業者  
所謂整理ヲセシムベキ者及ビ整理ヲセシメ  
タ者ヲ何處ニ轉入セシマルカト云フ問題ニ

付キマシテハナカ／＼ムツカシイ問題デア  
リ、所謂言葉ガ色々誤解ヲ起シマシタヤウ  
デアリマスガ、企業再編成、企業ト云フモ  
ノガ時代ニ立ッテ、從來ノヤウナ形體デハ  
イケナイノデアルカラ社會全體カラ見テ之  
ヲ再編成スル、斯ウ云ッタヤウナ考へ方デ  
今ノ整理統合ト云フヤウナモノヲ考へテ行  
ク、是ハ今申上ダマシタノハ非常ニ徹底ハ  
致シマスガ、關係スル範圍モ全般ニ及ビ、  
又一種ノ社會不安ヲ生ズルト云フヤウナコ  
トモアリマスルシ、又同時ニ此ノヤリ方ド  
云フモノガ個人ノ生活問題其ノモノニ全面  
的ニ關係ヲ致シテ參リマスカラ、其ノ爲ニ  
知致シテ居リマスル範圍ニ於キマシテハ、  
トモアリマスルシ、又同時ニ此ノヤリ方ド  
云フモノガ個人ノ生活問題其ノモノニ全面  
的ニ關係ヲ致シテ參リマスカラ、其ノ爲ニ  
知致シテ居リマスル範圍ニ於キマシテハ、  
是ハ東條内閣成立前ニ方針ヲ決メラレ、ソ  
レヲ地方長官ニ移牒シテ執行致シテ、地方  
長官ガ或具體案ヲ提げテ、サウシテ本省ト  
折衝致シマシテ、ソレニ依ッテ何割ノ詰リ  
餘計ナ部分ヲ整理スルカ、斯ウ云ッタヤウ  
ナ具體案ト云フモノヲ地方長官ガ持ヘテ、  
本省ト打合セルト云フヤウナ狀態ニナッテ  
居ツタヤウデアリマス、處ガ實際之ヲ地方長  
官ニ付テ見マスルト、地方長官ノ考へ方ガ  
必ズシモ一定ヲ致シテ居リマセヌ、或縣ハ  
ノ見解ニ依ッテ色々是ガ違フ、本省カラ致シ  
マスルトドノ程度ノ、全國一律ト申シマス  
カ、全地方長官ニ指圖スル案ガ立タナイ、  
本省ト致シマスルト矢張リ地方長官ノ具申  
セラレタ意見ニ基イテ案ヲ立テルヤウニシ

ナケレバナラヌ、謂ハバ新シイ問題デアリ  
マスカラ、地方長官カラ云ヘバ本省デハツ  
キリシタ方針ヲ立テテ貴ヒタイ、斯ウ  
云フ要求ガゴザイマスルシ、本省カラ  
申シマスレバソレハナカヽ實際ハ立タナ  
イ、實際地方ノ事情ニ當嵌メテ見ナケレバ  
ヤツテ行ケナイ、更ニ地方長官ガ其ノ間ニ處  
シテ立テマスノニ、ナカヽ具體案ト云フ  
モノハ立てニクイノデ各地方區々デアツテ、  
ドウモソコニ謂ハバ客觀的妥當性ト云フヤ  
ウナモノガナカヽ見出シ難イト云フヤウ  
ナコトデ、大分此ノ整理ノ問題ガ遷延サレ  
テ居ツタヤウナ状態ニナツテ居ツタノデアリ  
マス、ソコデ四月ニナリマシテカラノ閣議  
デ此ノ方針ヲ變更シタト云ヒマスル部分ハ、  
今肝付男爵ノ仰セノ抜取り式ト申シマス其  
ノ言葉ガ、此ノヤリ方ヲ能ク現シテ居ルカ  
ドウカ存ジマセヌケレドモ、即チ整理統合  
ヲスルト云フコトニ付キマシテハ小賣業者  
トシテノ個人企業體ヲ存續スル、斯ウ云フ  
根本思想デヤラナケレバナラナイ、詰リ小  
賣業者ト云フモノヲ其ノ儘殘シテ行ク、個人  
企業體ヲ其ノ分子ニナリマシテ、或ハ其  
ノ使用人トカ、或ハ下請人トカ云フヤウナ  
ヤリ方ニスルト云フ整理統合ノ方法ハ、ド  
ウモ日本ノ國民性カラ考ヘテ見マシテ不適  
當デハナカラウカ、此ノ點ガ非常ニムヅカ  
シイ問題デゴザイマスガ、先程小原サンノ  
御話ノアリマシタ思想ノ問題ニ觸レルノデ  
ゴザイマスガ、戰爭ノヤウナ斯ウ云フ非常  
ノ時期ダカラ思ヒ切ツテヤツカ方ガ宜イ、  
ドウモサウ細カイコトニ躊躇シテヤツテ居ツ

タノデヘナカニ目的ガ達成セナイカラ、矢張リ組織ヲ全然變更シテシマフ、サウシテヤッタ方ガ宜イ、斯ウ云フ考ヘ、所謂企業ノ再編成デゴザイマス、斯ウ云フ考ガ一面ニ必ズ出來ル譯デゴザイマス、サウ云フ風ナ考ヘ方ガ場合ニ依ルト非常ニ危險ナ場合ガ起リヤセヌカト云フヤウナ心配ガ一面ニハ起ル譯デアリマス、ソコデマア日本ノ國情カラ申シマスルト、中堅階級ト云フモノガ存續スルコトガ大事デアルカラ、此ノ小賣業者トシテノ個人企業體ト云フモノハ出來ルダケ存續セシメルト云フ根本思想ガ宜イノデヤナイカ、併シ特別ノ事由ニ依リマシテ、ドウシテモ個人企業體ヲ滅シテ置クト云フコトニ依リ難イ場合ハ、其ノ他ノ方法ニ依ツテモ宜イ、是ハ決シテ悉ク小賣業ヲ絕對的ニ存續サシテハナラスト云フノヂヤナイ、矢張リ特別ノ事由ニ依ツテサウ云フ社會的ノ思想、或ハ社的會ノ不安ト云フヤウナモノヲ起サヌヤウナモノデアルナラバ、其ノ他ノ方法ニ依ルノモ差支ヘナイデヤナイカ、併シ之ヲ差支ナイト、但書デヤルノガ差支ナイト云フ風ニ唯ヤツテシマヒマスト、場合ニ依ルト今迄ノヤリ方ガアツタノデアリマスカラシテ、改メタ趣旨ガ通ラソレニ關係ノアル主管大臣ヘ、其ノ小賣業ヲ存續スルコトニ依リ難イト云フ理由ヲハツキリ認メテ之ヲ閣議ニ報告スル責任ヲ負フ、斯ウ云フヤウナコトニ依リマシテ、特別ニ依リ難イノダト云フコトヲ當該大臣ガスル、斯ウ云フ場合ニ限定シヨウ、斯ウ云フ處置ヲ講ジタノデゴザイマス、ソレカラ

又此ノ閣議ニ報告スルト云フコトニ付キマシテ、先程御話申上ゲマシタヤウナ、東條内閣成立前ニ既ニ地方ニ對シテ或程度ノ指示ヲ致シタノデコザイマスガ、既ニ當時企業合同ヲシテ、著手致シテモウ進行中ノモノガアルノデアリマスカラ、サウ云フモノハ是ハ已ムヲ得ナイ、其ノ儘之ヲヤツテ、之ヲ閣議ニ報告スル、斯ウ云フコトニジヨウ、斯ウ云フコトニ致シタ譯デアリマス、デアリマスカラ、今後ハ此ノ四月二十一日ノ閣議ノ決定ノ原則ニ依ツテヤツテ行ク、斯ウ云フヤウナ處置ヲ講ジタ譯デアリマス、以上申上ゲマシタヤウナ風ニ、閣議ヲ變更致シマシテヤリマシタ趣旨及ビ其ノ狀況ハサウ云フヤウナコトデゴザイマス

マスガ、今後残ッタ業者方果シテ止メテ行ク  
者ニ其ノヤウナ負擔ヲ負フコトガ出來ルカ  
出來カイカト云フコトガ、非常ナ疑問ニナッ  
テ來テ居ルノデス、サウナルト逆モ個人ノ  
企業者デ自ラ残ラウト云フ者スラナクナッ  
テ來ヤシナイカ、斯ウ云フ事態ニナリマス  
ルト、或ハ又ソレヲ綜合的ニ整理致シマシ  
テ、サウシテ適當ナ箇所ニソレゝ配置シ  
テ、之ヲ何トカ政府ガ援助シテ行ハシメル  
ト云フヤウナコトニナラナケレバナラナイ  
事態ガ來ルノデヤナイカト云フコトヲ、現  
實ノ問題トシテ私ハ痛感シテ居ルノデゴザ  
イマスガ、斯ウ云フ點ニ付テ内務大臣ノ御  
所見ハ如何デゴザイマセウカ

○國務大臣(湯澤三千男君) 成ル程是ハモ

ウ既ニ一年前ノ方針ニナシテ居ル譯デアリマ

スカラ、今肝付男ノ御話ノヤウナ風ニ、其

ノ後一層物資ノ關係等ガ餘程變テ來テ居

リマスルシ、又一般ノ此ノ狀況ニ對處スル

民心ノ動向モ變リツ、アルヤウニ思ヘルノ

デアリマス、ト申シマスルノハ、或程度迄

昨年ト同ジヤウナコトデ今後ズト繼續シ

テ行ケナイト云フヤウナコトヲ、多少感得

シナケレバナラナイヤウナ向モアルカト思

フノデアリマス、自然サウ云フヤウナコト

ガドウシテモ此ノ儘デハ不十分ダト云フヤ

ウナコトニナシテ參リマスレバ、之ニ對スル

又新シイ狀況ニ變化ニ應ジタ對策ハ講ジナ

ケレバナラヌコトトハ考ヘマスルガ、併シ

現在ノ所矢張リ此ノ變更ヲ致シマスル迄ハ、

現在ノ狀態デ進ムト云フコトヨリ外ニ途ガ

ナイ譯デアリマス、此ノ點ハ明確ナル將來

ノ見透シ、斯ウ云フコトニナシテ參リマスト、

私モ主管デナイモノデアリマスカラハキリ

申上ガ兼ネマスガ、私ハ大體サウ云フヤウ

ナ考ヲ持テ居ル譯デアリマス

○男爵肝付兼英君 内務省ノ關係ト致シマ

シテハ、此ノ整理統合ノ中ニハ遊興飲食業或

シテハ餘リ積極的ニ今迄御整理ニナシテ居

ル模様ガナイヤウニ見エマスルシ、尙内務

省ノ豫算ノ中ニハ是等ノ整理ニ伴フ豫算ガ

全然載ッテ居ラヌノデゴザイマスガ、此ノ點

ニ付テハド云ウフ風ナ御考、デゴザイマセウ

カ

○國務大臣(湯澤三千男君) 是ハドウモ内

務省ノ關係ガ屢問題ニナルノデアリマス、

ト申シマスノハ今御尋ノヤウナコトデアリ

マシテ、積極的ニドウ統合スルカ、ドウ整

理スルカト云フ具體策ニ基イテ、例ヘバ百

軒アル料理屋ヲ十軒ニスルト云フヤウナコ

トヲヤッテ居リマセヌモノデスカラ、此ノ點

ニ付テ能ク御尋ガアルノデアリマスガ、實

情ハドウ云フ風ナ實情デアルカト申シマス

ト、色々此ノ遊興飲食ノ關係ノ點ニ付テ、飲

食ノ方面ト遊興ノ方面ト色々違ヒマスガ、

是ハ此ノ事變以來多少、少シバカリノ例外

ハゴザイマスルケレドモ、大體ニ於テハ皆減

少ノ一途ヲ辿ッテ居ルノデアリマス、甚シキ

ハ八割モ減少シタト云フモノモアルノデア

リマス、斯ウ云フヤウナコトデ寧ロ其ノ増

加ヲ抑ヘル、新設ヲ、新設ヲ、新設ヲ抑

ヘルト云フ、斯ウ云フヤウナ處置ヲ講ジテ

居リマスト自然ニ減少スル方ガ多イノデア

リマシテ、此ノ點ハ外ノ、内務省ノ關係ノ所

謂取締リ營業デゴザイマスル此ノ方面ハ、

特ニ外ノ業態ヨリモ餘程違ッタ所ガアリマシ

テ、移動性ガ非常ニ多イ、一面カラ申シマス

ト…諸リ餘リ商賣モ思ハシクナイト云フコ

トニナシテ參リマスト直ダ減シテ參リマス、

之ヲ許可ラスルト云フコトニナリマスト、

景氣ガ好イト云フコトニナレバ直ダ殖エル

ト云フ譯デアリマス、例ヘバ新興都市等ニ

於テハ之ヲ許可スル方針デ行キマストドン

ドンはガ殖エテ行ク、マア斯ウ云フ風ナ譯

デアリマス、一種ノ徵ト言シテハ誤弊ガアル

カモ知レマヌセガ、暖イ所ニハ直グマア餘

計蔓延スルト云フヤウナコトデ、放任スレ

バ殖エル、併シ是ハ許可營業デ抑ヘテ居リ

カ

○男爵肝付兼英君 内務省ノ關係ト致シマ

シテハ、此ノ整理統合ノ中ニハ遊興飲食業或

シテハ餘リ積極的ニ今迄御整理ニナシテ居

ル模様ガナイヤウニ見エマスルシ、尙内務

カ借金ガアッタリ、或ハ一家族舉ゲテ行クニ

ハ色々な支障ガアツテ行ケナイト云フヤウ  
ナ者モアリマシテ、矢張リドウニモナラナ  
イ失業者ガ相當出テ來ルノデハナカラウカ  
ト私ハ思フノデアリマス、一面斯ウ云フ失  
業者ガ出テ來ルト同時ニ、近傍ニ於ケル軍  
需工場アタリニ於テハ所謂生產力擴充ノ空  
氣ニ乘リマシテ、非常ナ勢デ所謂產業戰士  
ガ可ナリ横暴ナ振舞ヲシテ居ル、斯ウ云フ  
コトガ今後益、對立スルノデハナイカト云  
フコトヲ私ハ心配スルノデアリマス、此ノ  
邊ニ付テハ所謂治安上ノ具體策ヲ十分今ノ  
内カラ御考慮戴キタイト云フコトヲ御願ヒ  
申上ゲマシテ、私ノ質問ハ是デ終リト致シ  
マス

○松村義一君 内務大臣ハ三時何分位迄オ  
イデニナラレマスカ

○委員長(子爵八條隆正君) マダ暫ク大丈  
夫ダサウデアリマス

○松村義一君 ソレデハ私ハ内務大臣ニモ  
ウーツ質疑フサシテ戴キタイト思フノデア  
リマス、宜シウゴザイマスカ

○委員長(子爵八條隆正君) 宜シウゴザイ  
マス

○松村義一君 先刻都會議員ノ選舉ニ際シ  
テ、推薦運動ノコトニ付テ堀切君カラ御質  
疑ガアリ、ソレカラ大臣御答ガアッタ、  
此ノコトハ衆議院ノ委員會ニ於テ色々質疑  
ガ重ネラレ、内務大臣ガ御答ガアッタノデ  
アリマス、其ノコトヲ今本委員會ニ於キマ  
シテモ御答ヲ承リマシタ、ソレデ此ノ前ノ  
衆議院議員選舉其ノ他ノ選舉ノ時ニサレタ  
ヤウナ、官吏ガ其ノ中へ入ツテ、推薦ノ中ニ  
入ツテ推薦ヲスルト云フヤウナコトハ止メ  
思ヒマス、從ツテ都會議員ノ選舉ナドニ當ツ  
思ヒマス、從ツテ都會議員ノ選舉ナドニ當ツ

テモ、其ノ他ノ選舉ナドニ當ツテモ、將來サ  
ウテコトハ起ルマイト、私ハ非常ニ喜ン  
デ居ルノデアリマス、ソレカラ實ハ私共ガ  
デ居リマスガ、將來マア考ヘラレルコトハ、  
云フモノガアル、翼賛政治會ト云フモノガ  
アル、翼賛政治會ノ方デ都會議員選舉ニ付  
テ矢張リ推薦ヲスル、推薦ヲスルヤウナ團  
體ヲ作ルト云フヤウナコトガアルカモ知レ  
スト考ヘマス、併シ大體ニ於テ是ハ内務大  
臣モ同様ナ御意見デアラウト思フノデアリ  
マスガ、中央ノ政治團體、政黨ガ地方ニ關  
係ヲスルト云フコトハ面白クナイコトデア  
リマス、從ツテ中央ノ翼賛政治會ガ本ニナッ  
テ、サウシテ外ノ團體ヲ作ルニ致シマシテ  
モ是ガ本ニナッテ、サウシテ東京都ノ都會議  
員ヲ推薦ヲスルト云フヤウナコトハ私ハナ  
イ方ガ宜イ、アツチヤイカヌノダ、斯ウ思  
フノデアリマス、併シナガラ是ハ場合ニ  
依ツテ、翼賛政治會ノナサルコトデスカラド  
ウナルカ分リマセヌガ、之ニ對シテ内務省  
ハドウ云フ工合ニ御考ヘニナッテ居ルノデ  
アリマセウカト云フコトヲ、先ヅ一ツ御尋  
ヲ申上ゲタイ、昨年ノ衆議院議員ノ選舉其  
ノ他ノ選舉ニ付テハ、先達テカラ貴族院ノ  
内子爵カラ御質問ガアリマシタシ、衆議院  
ニ於テモ此ノ都制案ノ委員會アタリデハ相  
當質疑ガ行ハレテ居ル、或衆議院議員ノ委  
員ノ方ハ、自分ハコンナ干渉ヲ受ケタト云  
テ非常ニ憤慨シテ質疑ヲシテ居ラレルコト  
ヲ私ハ拜見致シタノデアリマス、是ハ私ハ  
云フ言論ノ機關ニ依ツテ干渉ガ抑制サレルト  
云フコトガ有リ得タコトト思フノデス、又  
暴イテ攻撃スルト云フ事態ガアルカラ、サウ  
云フ事態ニナレバ干渉ガ行ハレルノハ當  
然デアル、思ヒ切ッタ干渉ガ出來ル、幾ラ干  
實行ハレタト云フコトヲ人ガ言フノハソレ  
ハ尤モデアル、斯ウ云フ時代ニナレバ、斯  
ウ云フ狀態ニナレバ干渉ガ行ハレルノハ當  
然デアル、思ヒ切ッタ干渉ガ出來ル、幾ラ干  
渉ヲシテモ攻撃サレル虞ハナイ、將來ニ  
テ自分ノ進退ニ付テ誠ラレルト云フ虞モナ  
イ、斯ウ云フ事態ニアッタト思フ、ソレガ益、  
干渉ヲ激シカラシメル狀態ニナラシメタ、  
ノミナラズ斯ウ云フコトモアルト思フ、政  
黨ガ翼賛政治會方面……翼賛政治會ト云フ  
モノハ出來テ居ラスノデスケレドモ、兎モ

角推薦サレル方面デハ一つノズット繫ガリ  
ヲ持ツテ居ルガ、一方ニ於テハソレニ對スル  
團體ト云フモノハナイ、皆各人ハ推薦サレ  
ナイ人へ本當ノ個人々々デ力ガ弱イ、從ツテ  
自分が干涉ヲ受ケテモ之ニ反撥スルト云フ  
ダケノ鬭争心ガナクナツテ居ル、ソレダカラ  
自分が干涉ヲサレテモ或ハ之ヲ訴ヘルトカ  
何トカ云フコトヘ、萎靡シテ居ツテ出來ナイ  
ヤウナ狀態デアツタ、ソレハ自然サウ云フ心  
理ニナルモノデゴザイマシテ、矢張り人間  
ハ相當ナ團體ヲ作レバ強クナル、個人々々  
ニナルト寂寥ヲ感ズル、此ノ間モ司法大臣  
ノ御詰デハ割合ニ違反件數モ少カツタト云  
フコトデアツタガ、違反件數ガ少カツタノデ  
ヤナイ、訴ヘラレナイ、訴ヘル勇氣ガナク  
ナツテシマッタト云フコトモアルト思フ、ソ  
レ等ノ事情ヲ綜合シテ見ルト、選舉干涉ハ  
非常ニ行ハルベキ狀態ニアツタ、斯ウ私ハ思  
フノデアリマス、今私ハ選舉干涉ヲ捉ヘテ  
大臣ノ責任ヲ追及スルト云フ意味デハアリ  
マセヌ、サウヂヤナイ、サウデアツタト思フ  
ト云フ事實ヲ申上ゲ、サウシテ私ノ考ヲ  
申上ゲル、私ノ考ガ間違ツテ居ルト云フ御考  
ナラバ、能ク御指摘下サレバ更ニ申上ゲテ  
モ宜イ、事實ニ付テハ幾ラカ、知ツテ居ル、  
若シナイト云フナラバ事實ヲ更ニ詳シク申  
上ガテモ宜イガ、サウ云フコトハ省略致シ  
マス、從ツテサウ云フ狀態デアツタト云フコ  
トハ要スルニ推薦制度ノ大ナル弊デアル、  
ソレデゴザイマスカラ、此ノ都會議員ノ選  
舉ニ當ツテサウ云フヤウナコトノナイヤウ  
ニ固ヨリ官憲ガ中ヘ携ツテ推薦會ニ加ルト  
云フコトハセヌト云フ御詰デアリマスガ、  
翼賛政治會ガ別ノ團體ヲ作ツテヤラセルコ  
トニナツテモ、サウ云フ虞ガアリハスマイカ、

斯ウ思フ、從ツテサウ云フ場合ニ於テハドウ  
云フ御處置ヲナサルカト云フコトニ付テ御  
尋ヲ申上ゲマス、モウ一つハ啓蒙運動成  
程選舉運動ト啓蒙運動ト云フモノハ違フ、違  
フノデゴザリマスガ、矢張リ紙一重デアル、  
ソレデ是ハ若シ時間ガアレバ翼賛會ノ方面  
ノ安藤國務大臣カラデモ御詰ヲ伺ヘレバ宜  
イノデアリマスガ、ソレハ宜シトイ思フ、  
ソレハ省略致シマスガ、内務大臣ニ伺ヒタ  
イノハ、翼賛會アタリデモ餘り啓蒙運動ニ  
乘リ過ギテ、ヤリ過ギルト云フコトハ困ル、  
ソレハ矢張リ内務省ニ於テモ能ク御考ヲ  
戴キタイ、殊ニ内務大臣ハ國務大臣トシテ  
サウ云フコトニ付テ一つ能ク御詰ナリ、御  
意見ヲ御述べ願ヒタイ、ソレカラ翼賛會ノ  
本部ニ於テハサウ強ク御考ニナラナクテ  
モ、下ノ壯年團員ナドト云フ者ハ啓蒙運動  
ト選舉運動ノ判別ガ付カヌ場合ガアル、私  
共ニ致シテモ其ノ區別ヲ微細ノコトニ至ツテ  
分ツト云フノハナカノムヅカシイ、ドウ  
シテモ壯年團員ナンカデモ、元氣ノアル人  
ハヤリ過ギルト云フコトハアリ得ルコトデ  
ナイカ、從ツテサウ云フ點ニ付テハ非常ニ細  
心ノ御注意ヲ願ハナケレバナラス、斯ウ思  
フ、若シモソレガ翼賛會ノ人デアツテモ、  
賛壯年團ノ人デアツテモ、啓蒙運動ヲ脱線ブ  
シテ選舉運動ニナツタ、斯ウ云フ場合ニ於テ  
ハ、サウシテ選舉運動ニナツタ結果、ソレガ  
選舉違反ニナル、斯ウ云フ場合ニ於テハモ  
トシテ取締ル、斯ウ云フ御考ヲ願ヒタイト  
ウ何人デアラウガ、翼賛會ノ人デアラウガ、  
翼賛壯年團ノ人デアラウガ、警察官ハ斷乎  
トシテモ、サウ云フ虞ガアリハスマイカ、

斯ウ思フ、從ツテサウ云フ場合ニ於テハドウ  
云フ御處置ヲナサルカト云フコトニ付テ御  
尋ヲ申上ゲマス、モウ一つハ啓蒙運動成  
程選舉運動ト啓蒙運動ト云フモノハ違フ、違  
フノデゴザリマスガ、矢張リ紙一重デアル、  
ソレデ是ハ若シ時間ガアレバ翼賛會ノ方面  
ノ安藤國務大臣カラデモ御詰ヲ伺ヘレバ宜  
イノデアリマスガ、ソレハ宜シトイ思フ、  
ソレハ省略致シマスガ、内務大臣ニ伺ヒタ  
イノハ、翼賛會アタリデモ餘り啓蒙運動ニ  
乘リ過ギテ、ヤリ過ギルト云フコトハ困ル、  
ソレハ矢張リ内務省ニ於テモ能ク御考ヲ  
戴キタイ、殊ニ内務大臣ハ國務大臣トシテ  
サウ云フコトニ付テ一つ能ク御詰ナリ、御  
意見ヲ御述べ願ヒタイ、ソレカラ翼賛會ノ  
本部ニ於テハサウ強ク御考ニナラナクテ  
モ、下ノ壯年團員ナドト云フ者ハ啓蒙運動  
ト選舉運動ノ判別ガ付カヌ場合ガアル、私  
共ニ致シテモ其ノ區別ヲ微細ノコトニ至ツテ  
分ツト云フノハナカノムヅカシイ、ドウ  
シテモ壯年團員ナンカデモ、元氣ノアル人  
ハヤリ過ギルト云フコトハアリ得ルコトデ  
ナイカ、從ツテサウ云フ點ニ付テハ非常ニ細  
心ノ御注意ヲ願ハナケレバナラス、斯ウ思  
フ、若シモソレガ翼賛會ノ人デアツテモ、  
賛壯年團ノ人デアツテモ、啓蒙運動ヲ脱線ブ  
シテ選舉運動ニナツタ、斯ウ云フ場合ニ於テ  
ハ、サウシテ選舉運動ニナツタ結果、ソレガ  
選舉違反ニナル、斯ウ云フ場合ニ於テハモ  
トシテ取締ル、斯ウ云フ御考ヲ願ヒタイト  
ウ何人デアラウガ、翼賛會ノ人デアラウガ、  
翼賛壯年團ノ人デアラウガ、警察官ハ斷乎  
トシテモ、サウ云フ虞ガアリハスマイカ、

關係致シマシテ、色々御意見ノ點ガゴザイ  
マシタガ、是ハ色々世上カラ御批評ヲ受ケ  
テ居ルヤウナコトデアリマスカラ、十分今  
後ノ選舉ヲヤルニ付キマシテモ注意ヲ致シ  
タイト存ジテ居ルノデアリマス、ソコデ地  
方選舉ニ翼賛政治會ガ推薦スルヤウナコト  
ニナルカ、ソレハ餘り希望シナイガ、ナル  
トスレバ其ノ結果矢張リ同ジヤウナコトガ  
起リハシナイカ、之ニ對シテドウ考ヘテ居  
ルカト云フコトノヤウニ思ヒマスガ、此ノ  
地方選舉ニ付キマシテ、翼賛政治會ガ何等  
カノ行動ニ出ルト云フコトニ付キマシテヘ、  
私共ト致シマシテ希望致サナイノデアリマ  
ス、併シ其ノ希望致サヌト云フコトガドノ  
程度迄ヤリ得マスカ、此ノ第三者推薦運動  
ト云フモノハ、憲法或ハ又現在ノ衆議院議  
員選舉法、又ハ地方選舉ニ於キマシテモ認  
メラレテ居ルコト考ヘラレマスカラ、其  
ノ點ハ無理ニヤルト、斯ウナツテ來マスル  
ト云フト抑ヘルト云フコトハ出來ナイカモ  
知レマセヌガ、併シ私共トシテ翼賛政治  
會ト云フモノハ何處迄モ國政ノ仕事ニ當ツ  
テ戴キタイ、斯ウ考ヘテ居リマスノデ、  
縣會議員トカ、市會議員トカ云フ選舉ニ當ツ  
テハ大體干渉ガ行ハレテ居ラヌノデス、サ  
タコトモ度々アルノデゴザイマスルガ、府  
縣會議員トカ、市會議員トカ云フ選舉ニ當ツ  
テハ本當ニ、本當ハ至公至平ニヤツテ戴キタ  
イ、斯ウ思ヒマス、從來選舉干涉ガ行ハレ  
タコトモ度々アルノデゴザイマスカラ、府  
務大臣ハ能ク私以上ニ御承知ノコト思ヒ  
マス、デスカラ若シモ先程申上ゲルヤウナ  
事實ガ現レタトシテモ、此ノ都會議員ノ選  
舉、地方團體ノ選舉ニ付テハ、本當ニ至公  
至平ノ御取締ヲ願ヒタイ、斯ウ云フコトヲ  
切ニ希望ヲ申上ゲル譯デスガ、尙ソレニ對  
スル御答ヲ御願ヒ致シマス

○國務大臣(湯澤三千男君) 只今松村サン  
カラノ御話ハ誠ニ能ク了承致シマシテ、十  
分ニ其ノ御趣旨デ實行ヲシテ參リタイト考  
ヘマス

○松村義一君 私内務大臣ニ御尋不スルノ  
ハ是デ終ル譯デスガ(アトハ政府委員ニ……  
ニ御質問ニナリタイト云フ御方ハアリマセ  
マシテモヤリ過ギノナイヤウニ致シマスル  
スカ

○伯爵後藤一藏君 チヨット内務大臣ニ御質問シタイト存ジマス、東京ノ自治ガ非常ニ縮小サレタト云フコトハ、誠ニ殘念ナコトト思ヒマスガ、是ハ實際言フト、東京市民ノ恥辱ダト思ヒマス、自治ガ布カレテカラ五十年ニナリマシテ、昭和十三年ニハ五十年ノ記念式ガ行ハレテ、勅諭ヲ賜ツタト云フコトガアルノデズガ、町内會以下ニ於テ自治ガ行ハレルト云フヤウナコトニ今度ナルト云フコトハ、誠ニ是ハ殘念ナコトデアル、ソレデ當局モ、東京市ガ本當ニ自治的ニ立派ナ發達ヲシテ居ルナラバ、今度ノ都制案ガ出來ルニ當ツテモ市會カラ東京市長ガ公選サレルト云フ工合ニ至ルベキデナツタ私共ハ思フ、然ルニ斯クノ如クナックテ、是ハ高等學校カラ、若シクハ中學カラデモ踏ミ出シテ來イト云フヤウナ狀況ニナツタヤウニ思フノデアリマスケレドモ、過去ノ東京市ノ狀況ヲ見マスト、是モ亦已マスガ、當局ガ此ノ案ヲ御出シニナツタノモ、此ノ案ガ出タト云フコトニ付テハ、今迄ノ東京其處ニ見ル所ガアツテ御出シニナツタノデアラウト云フヤウニ私共ハ存ズルノデアリマス、當局ガ此ノ案ヲ御出シニナツタノモ、此ノ案ガ出タト云フコトニ付テハ、今迄ノ東京市ノ惡カツタ所ヲ是正スル上ニ於テ、非常ニ結構ダト思フノデアリマスカラ、此ノ都制案ガ出タト云フコトニ付テハ、是ハ只今私

ト云フモノガ、立派ニ今迄ト違ツテ、自治的ノ自覺ヲ持ツテ本當ニ能ク自治ガ出來タヤウナ場合ニハ、矢張リ之ヲ元ノヤウナ風ニ考ヘテオヤリニナル御考デアルカ、ドウモ私ハ是ハ七百五十萬、今度一千萬近クニナルト思フノデアリマス、東京都ノ人口ト云フモノハ日本ノ人口ノ全體トシテ一割位ニ當ルヤウニナルト思フ、日本人ト云フモノハ由來自治的訓練ガドウモ足リナイヤウナ所ガアツタヤウニ考ヘラレルノデアリマシテ、昔カラ五人組ノ制度トカ色々ナモノガアリマスケレドモ、ドウモサウ云フ訓練ガ明治以來ニ於テ本當ニ日本のノ自治訓練ト云フモノガ足リナカツタト思ヒマスガ、將來之ヲ官治ノ儘デヤッテ行カルト云フ御考デアリマセウカ、將來ハ更ニマス上ニ於テ、マダ練レテ居ナイ所ガアルデヤナカト云フヤウナ御考モアリマシタノデアリマスガ、實際ニ之ヲヤッテ見マシテ、立案時考ヘマシタヤウナ風ニ能ク行キマスルカ、能ク行カセナケレバナラヌコトハ當然デゴザイマスガ、尙改善ヲ要スル、或ハ時代ノ進運ニ依ツテモウ少シ變ヘタ方ガ宜イデヤナカト云フヤウナ點ハ、勿論是ハ其ノ時ノ必要ニ依リマシテ改メテ行カナケレバナラヌコトデハアルト存ズルノデアリマスガ、併シ其ノ以ト申シマスル理由ト致シマシテハ、今御述ニ付キマシテ、先般モ之ニ關聯致シマシテ申上げマシタノデアリマスガ、都制案ヲ提案致シマスル理由ト致シマシテハ、今御述ニナツタヤウナ風ニ東京市ノ市制運用ノ缺陷都公民ニナサル御積リデアリマスカ、其ノ點ニ付テ伺ヅテ見タイト思ヒマス

○國務大臣(湯澤三十男君) 後藤伯ノ御話ニ付キマシテ、先般モ之ニ關聯致シマシテ申上げマシタノデアリマスガ、都制案ヲ提案致シマスル理由ト致シマシテハ、今御述ニナツタヤウナ風ニ東京市ノ市制運用ノ缺陷都公民ニナサル御積リデアリマスカ、其ノ點ニ付テ伺ヅテ見タイト思ヒマス

○伯爵後藤一藏君 私ハ只今ノ御話ハ大體或程度了承シタト申シテ宜シイト思ヒマスガ、唯今度ノ官治ニナツタ爲ニ將來日本ノ國民ガ全體トシテ、唯官吏ニ引張ラレテ行けば宜イト云フヤウナ氣持デ、自治的ノ自覺ヲ促スヤウナコトナクナツテ來ル、幾ラヤツタツテ張合ガナイト云フヤウナコトデハイケナイト思ヒマスカラ、ドウゾサウ云フ點ニ付テ將來張合ノアルヤウニ考ヘサセラヤウニ、又サウ云フ風ニ指導シテ戴クヤウニシテ戴カナケレバナラヌト思フ、殊ニ大陸ヘノ發展、ソレカラ共榮圈ニ於テノ日本民族ノ發展ノ上ニ於テモ、ドウモ自治的ノ本當ノ精神ト云フカ、自覺ト云フモノガナクテ行ク時ニハ、折角ノ大東亞共榮圈モ大和民族ガ大東亞共榮圈ノ各民族カラ尊敬ヲ受ケ、發展ヲスルト云フコトヲ望ミ得ナイノデアリマス、支那人ノ如キハ隣保共助ノ點ニ於テ日本人ヨリ餘程宜ク參ッテ居ルト云フヤウナ事實モアルノデアリマス、此ノ自治的訓練ニ付テハ將來モ政府ニ於テ大イニ考ヘテ戴キタイ、斯ウ考ヘルノデアリマス

○國務大臣(湯澤三十男君) 此ノ東京ノ都民、將來ノ都民、又日本全國ノ此ノ公民、

是等ニ對シテ十分ニ自治ノ訓練ヲ致シ、又自治的ナ自覺ヲ促スヤウ努力セヨト云フ仰セニ付キマシテハ全ク御尤デゴザイマシテ、都制ガ布カレマシテモ、其ノ今ノ都民ノ自治的自覺ト云フモノノ喚起ヲ促スコトハ極メテ重要ナコト思ヒマス、仰セノヤウナ風ニ十分ニ努力シテ參リタイト思ヒマス

○伯爵後藤一藏君 次ニ伺ッテ見タ イト思ヒマスガ、是ハ論ジ盡サレテ居ルコトデアリマスルガ、都長官ニ大物主義ヲ持ッテ來ルト云フコトデアルナラバ其ノ地位、待遇ノ方法ニ付テ先般來色々御質疑ガアッタノデアリマスガ、是ハ樞密院ノ關係モアリマセウシ、色々關係ガアルカラ御言明ナサルト云フコトハムヅカシイコトデアリマスケレドモ、ドウモ私ニハッキリシナイ所ガアルノデアリマスガ、大物主義デ行クト云フナラバ、私ハ國務大臣ノヤウナ……内務大臣ガ兼任シタ方ガ宜イトカ云フコトハチ待遇ヲ與ヘタ方ガ宜イトカ、國務大臣ノ任官ノ待遇、ソレカラ又國務大臣、企畫院總裁ノ間位ノ俸給ヲ出スノダト云フヤウナ曖昧ナコトデナク、私ハ折角官吏ヲ都長官トスルナラバ最大級ノ地位ト、ソレカラ待遇等ヲ與ヘルト云フコトヲ何故御考ニナラナカッタカト云フコトヲ誠ニ残念ニ思ヒマス、ソレデ都長官以外デモ、部局長アタリデモ、例へバ一萬圓ノ給料ヲ貰ッテ居ル人ガ四五千圓シカ貰ヘナイ、ダカラ良い人ガ去ル、良い人が來ナイト云フヤウナコトヲ此ノ間モ御話ガアッタノデアリマスガ、是等ノ點ニ付テハモットハッキリシタコトヲ此ノ案ヲ御出シニナル前ニ何故出來ナカッタカガ、此ノ點ニ付テ私ハ非常ニ遺憾ニ思フノデ

アリマスガ、都制ト云フモノハ是ハ劃期的ナモノデアリマスカラ、外ノ方ノ例トカ何トカ云フコトハ別問題トシテ、之ヲ私達ガサウ云フ心配ヲ持タナイヤウナ風ニヤッテ戴ケナカッタラウカト思ッテ殘念デアリマス、ソレデ朝鮮ノ總督トカ、臺灣ノ總督ノ如キ日本ニ於テ重要ナ地位デアル、都長官ト云フモノハサウ云フ重要な地位デアルト云フコトヲ、官民カラモ内外カラ見テモサウ云フコトデアルト云フコトニ見ラレルヤウニ地位、待遇ヲ與ヘラレルト云フコトガ何故出来ナカッタカ、是非サウ云フニ風シテ戴キタイ、斯ウ云フ風ニ私ハ思フノデアリマス、ソレカラ俸給ナドモ機密費ダトカ、或ハ交際費ダトカ云フモノデ足リナイ所ハ補フト云フ御話モアッタノデアリマス、サウ云フヤウナ事柄モドウモ本當ニ都長官ヲ立派ナモノニシテ、今迄ノ市長ヨリモ以上ノ立派ナモノニスルト云フ政府ノ御考ト違フ結果ガ來ルノデハナイカト云フ氣持ガスルノデアリマスガ、是モ論ジ盡サレテ居ルヤウデアリマスガ、警察ナドモ、一般ノ警察ノコトハ是非之ヲ都長官ニ附ケラレルノデナケレバ結局此ノ東京府ニ墮シテシマフ、東京府ノヤウナモノニナッテシマッテ、結局大阪都ト云フヤウナ所ガ若シモ都制ヲ布カレルト云フ場合ヲ考ヘテ見ルト、良い人が矢張リ大阪ナドニ行シテシマフト云フコトガ、先程ノ俸給ヤナドノコトデアルト思ヒマス、ソレデ都長官ニ付テモ、東京ナドノ特ニ警視廳ト云フモノガアルコトハアルケレドモ、一般ノ警察ハ之ニ附ケテヤッテ戴カナケレバナラヌノデヤナイカト思ヒマスガ、此ノ點ニ付テ此ノ間チヨウト御話ガアッタカ

タノデアリマスケレドモ、モウ一度ソレヲハッキリ伺ッテ置キタイト思ヒマス  
○國務大臣(湯澤三千男君) 都長官ノ待遇ニ付キマシテハ十分考慮シナケレバナラヌト思フノデゴザイマス、只今後藤伯ノ仰セニナリマシタ程度デゴザイマスガ、是ハ十分今後官制ヲ制定致シマスル際ニ努力ヲ致シテ參リタイト考ヘルノデゴザイマス、ソレカラ警察ハ先般モ申上げマシタヤウナ風ニ、此ノ帝都ノ治安ト云フモノガ全國ノ中心デモゴザイマスシ、極メテ重要な關係ガゴザイマスルカラ矢張リ警視廳ヲ獨立シテ、其ノ治安ノ責任ニ當ラセルト云フコトガ宜シヤウニ思ッテ居ルノデアリマス、併シ出來ルダケ都長官ニ統合セシメ得ルモノハ成ルベクソレヲ統合セシメルヤウニ、官制制定ノ際ニ努力ヲ致シタ、斯ウ考ヘテ居リマス  
○男爵奥田剛郎君 大臣ハモウ十分位宜シウゴザイマスカ  
○委員長(子爵八條隆正君) 曹ク宜イサウデス

○男爵奥田剛郎君 私ハ本來少シ承リタイコトガアリマシタノデスガ、先頃カラチヨット身體ヲ惡クシマシテ其ノ機會ガナク、今日ニ至リマスレバ色々ノ點ニ於テ御質問ト思フノデアリマス、其ノ理由ハ先程松村議員カラ申サレタ通リデアリマス、何レカラシ合フ、實ニドウモ怪シカラヌモノデアルト云フ感ヲ持ッテ居ツタノデアリマスガ、先頃ノ衆議院議員選舉ノ場合ニ於テハ、怪シカラヌト思ッタ譯デモアリマセズ、非常ニ干渉ガアッタンドト私ハ申スノデモ決シテアリマセヌ、ケレドモ、護憲三派以來ノ選舉ノ場合ト違ッテ、先頃ノ選舉ノ時代位干涉ノ最モ出來得ル時代ハ今日迄ナカッタト思フノデアリマス、其ノ理由ハ先程松村議員カラ申サレタ通リデアリマス、何レカラシ合フ、實ニドウモ怪シカラヌモノデアルト云フ感ヲ持ッテ居ツタノデアリマスガ、先程松村委員カラ選舉ノコトニ御觸レニナリマシタノデ、ソレニ付テ想ヒ起ストガアリマシタノデ、モウ改メテ御質問スルコトハ致サナイ積リデ居リマシタノデスガ、先程松村委員カラ選舉ノコトニ御觸レニナリマシタノデ、ソレニ付テ想ヒ起ストガアリマシタノデ、モウ改メテ御質問スルコトハ致サナイ積リデ居リマシタノデスガ、マアソレハ別トシテ、何レハ行ハレデ、ソレハ檢舉シナカッタニ過ギナインデス、少イ理由ガナイ、私ガ耳ニ致シ、又實見シテ居ルダケデモ決シテ少クハナイト存ジマスガ、マアソレハ別トシテ、何レハ行ハレル此ノ東京都ノ選舉ニ當ツテ、矢張リ先頃ノ如クニ選舉ニ付テノ啓蒙運動ト迄ハ言ハナクトモ、啓蒙的ノ仕事ヲ下部組織トサレテ

居リマスル隣組トカ、區會トカ、サウ云フ  
方面ニ迄及シテ、斯ウ云フ點ハイケナイノ  
ダ、斯ウ云フ點ハ斯ウ云フ風ニシナケレバ  
イケナイノダト云フ、矢張リ一種ノ啓蒙的  
ノ運動ヲヤルヤウナ風ニ、指導ナサレルモ  
ノデアリマセウカ、如何ナモノデアリマセ  
ウカヲ伺ヒタインデアリマス、ソレハナカ  
ナカ口デ啓蒙ト言ヘバ簡単ノヤウデアリマ  
スルガ、選舉ノ色々問題ニ付テ、斯ウ云フコ  
トガイカヌノダ、斯ウ云フ精神ナンダト云  
フコトノ説明ヲスルト云フコトスラ、是ハ  
ナカノ玄人デアッテモ、色々問題ガアッテ  
困難ナノデスカラ、之ヲ餘リサウ云フコト  
ノ方ニ知識ノナイ、餘リドコロデハナイ、  
私ガ東京デハナクシテ聞イテ居ッテモ、實ニ  
ドウモ驚クベキコトヲ言フ連中ガアルノデ、  
近頃ドウモ、國民精神運動ハ宜シウゴザイ  
マスルガ、少シ突走リ過ギテシマフヤウナ  
傾向ガアリマスノデ、誠ニ將來行ハレル斯  
ウ云フ選舉ノ場合モ、憂慮ニ堪ヘナイ點ガ  
アリマスルガ、ドウ云フモノデアリマセウ  
カ、伺ッテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(湯澤三千男君) 今度ノ此ノ都  
會議員ノ選舉ト云フヤウナモノノ行ハレマ  
スル場合ニ、ドウ云フ方法ヲ採ルカト、之  
ニ付キマシテハ先程申上ゲマシタヤウナ次  
第デアリマスルガ、併シ此ノ所謂推薦機運  
ト申シマセウカ、マア私ハ矢張リ此ノ出タ  
イ人ヨリモ出シタイ人……

○男爵奥田剛郎君 チヨット失禮デス  
ガ……、私ノ御尋ネ申上ゲルノハ、今ノ推薦  
トカ何ントカ云フコトデヤアリマセヌデ、  
選舉ノ運動ニ付テノ啓蒙ト云フ點ヲ餘リ街  
ノ末、端ノ方迄ニモ持ツテ行ッテ、知識ノナ  
イ者ニ啓蒙ヲサセルト云フコトハ、イケナ  
イノデヤナイカト云フ點ナシデス

○國務大臣(湯澤三千男君) 今御話デアリ  
マスト、啓蒙運動ハ宜シイガ、餘リ其ノ妙  
ナ連中ニヤラセルコトハ感心セナイ、之ヲ  
ドウスルカト云フヤウナ御話ノヤウニ承リ  
マシタガ、其ノ點ハ御尤モデアリマシテ、  
勿論今一つノ機運ヲ起スト云フコトニ付キ  
マシテ、餘リ精神モ理解出來ナイヤウナ人  
ニヤラセルト云フコトハ決シテ宜イコトデ  
ヤゴザイマゼヌ、唯、今チヨット申上ダ掛  
カツタノデアリマスガ、成ルベク適材ヲ公ノ  
職ニ出テ貰フト云フコトニ付キマシテ、此  
ノ選舉民ノ自覺ヲ促スヤウナ運動、是ガ即  
チ啓蒙運動デゴザイマスガ、サウ云フヤウ  
ナモノハ矢張リヤラナケレバナラナイ、ヤ  
ラナケレバナラナイガ、併シソレハヤル人  
ニ依ルノデアルカラ、今仰セノヤウナ風ニ  
飛ンデモナイヤウナ人ニヤラセルト云フコ  
トハナイヤウニシナケレバナラナイ、此ノ  
カラ、其ノ執行ニ付キマシテハ、十分注意  
致シマシテ、適當ナル人ガ其ノ衝ニ當ルヤ  
ウニヤラセテ参リタイ、斯ウ考ヘマス  
○男爵奥田剛郎君 前ノ時代ニハ、勿論啓  
蒙運動モアリマシタノデスガ、ソンナニ熊  
山ニ付キマシテハ先程申上ゲマシタヤウナ次  
第デアリマスルガ、併シ此ノ所謂推薦機運  
ト申シマセウカ、マア私ハ矢張リ此ノ出タ  
イ人ヨリモ出シタイ人……

○國務大臣(湯澤三千男君) 今度ノ此ノ都  
會議員ノ選舉ト云フヤウナモノノ行ハレマ  
スル場合ニ、ドウ云フ方法ヲ採ルカト、之  
ニ付キマシテハ先程申上ゲマシタヤウナ次  
第デアリマスルガ、併シ此ノ所謂推薦機運  
ト申シマセウカ、マア私ハ矢張リ此ノ出タ  
イ人ヨリモ出シタイ人……

ト同時、先程申シマスヤウナ選舉ノ状態デ  
アリマスルカラ、其ノ啓蒙運動ト選舉運動  
トガ區別ガ付カナイヤウナコトガ起キテモ、  
ソレハ唯看過サレテシマフト云フコトニナ  
ル爲ニ、愈々ソコノ區別ガ混亂シテシマフ、  
ソレダケ弊害ガ起キテ來ルト云フコトニナ  
ドウスルカラ、其ノ邊ノ所ハ、餘程御考慮  
ヲ願シテ、過チノナイヤウニ希望ヲ致シテ置  
キマス、私ハ之デ宜シウゴザイマス  
○子爵會我祐邦君 私ハ極ク簡單ニ政府委  
員デ宜シウゴザイマスガ……

○委員長(子爵八條隆正君) チヨット曾我  
君ニ申上ゲタイ、政府委員ニ對スル質問ガ、  
初メ大臣ニ對スル御質問ガナイヤウナラバ  
待ツテ戴イタヤウナ御方ガアルノデス、其ノ  
御方カラ先ニ願ヒタイト思ヒマス、堀切サ  
ンドウデスカ

○堀切善次郎君 大臣ニハモウアリマセヌ、  
少シ政府委員ノ方ニ……

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデハモウ  
大臣デモ政府委員デモ宜イト思ヒマスカラ  
御質問ヲ願ヒマス

○松村義一君 サツキノ續キデスガ一ツダ  
ケ……ソレハ恩給ノ問題デス、此ノ間内務  
次官カラ恩給ノコトニ付テ御話ヲ承ッタ、其  
ノ關係ニ於テ既ニ恩給權ガ確定致シテ居ル  
キマシテ、東京市ノ吏員デ十二年ヲ經過致  
シマシタ者ノ關係ニ付キマシテハ、東京市  
ノ關係ニ於テ既ニ恩給權ガ確定致シテ居ル  
譯デアリマスノデ、此ノ關係ノ人ニ付キマ  
シテハ、其ノ既得ノ地位ヲ尊重スルヤウナ  
云フ扱ヒ方ニ致シタイト思ヒマス、ソコデドウ  
シテハ、其ノ既得ノ地位ヲ尊重スルヤウナ  
ノ關係ニ於テ既ニ恩給權ガ確定致シテ居ル  
報告ニ依レバ、恩給ノ問題ハ祕密ニシナク  
テモ宜イ、斯ウ云フ御話ニアッタ、政府委員  
カラサウ云フ御答ニアッタ云フコトデアッ  
タノデゴザイマス、從ダテ速記ヲ付ケタ機會  
ニ御尋ヲ申上ダタイト思フノデスガ、宜シ  
ウゴザイマスカ

○委員長(子爵八條隆正君) 宜シウゴザイ  
マス

○松村義一君 此ノ間次官ノ御話ニ依ルト、  
東京市ニ於テハ十二年デ恩給ニ達スル、從  
テ十二年ヲ經過シタ者ニ付テ問題ガアル、  
其ノ點ニ付テ尙御話ヲ承リタイト思ヒマス、  
ソレカラモウツハ、市吏員ニナツテマダ  
十二年ニ満タナイ、斯ウ云フ場合ニ於テ、  
ソレガ官吏ニナルト云フト、官吏ノ恩給ハ  
十七年デアルカラ、其ノ既ニ經過シタ十二  
年ニ満タザル期間ヲドウ云フ工合ニ計算ヲ  
スルカト云フコトヲ伺ヒタイ、其ノ時次官  
モ、何カ聞キ損ヒカモ知レナイノデスガ、  
若シ官吏ニナルト十七年ニナルカラ、其ノ  
人ノ爲ニ工合ガ惡イ、從ダテ其ノ人ノ希望ニ  
依レバ、官吏ニナルベキ地位ニ在ル人ト雖  
モ、其ノ儘都吏員トシテ残シテ置イテモ宜  
イ、サウスルト恩給ノ關係ガ良クナルノダ  
ト云フ工合ニチヨット承ツタノデスガ、其ノ  
邊ノコトヲチヨット明瞭ニ承リタイノデス  
キマシテ、東京市ノ吏員デ十二年ヲ經過致  
シマシタ者ノ關係ニ付キマシテハ、東京市  
ノ關係ニ於テ既ニ恩給權ガ確定致シテ居ル  
譯デアリマスノデ、此ノ關係ノ人ニ付キマ  
シテハ、其ノ既得ノ地位ヲ尊重スルヤウナ  
ノ關係ニ於テ既ニ恩給權ガ確定致シテ居ル  
报告ニ依レバ、恩給ノ問題ハ祕密ニシナク  
テモ宜イ、斯ウ云フ御話ニアッタ、政府委員  
カラサウ云フ御答ニアッタ云フコトデアッ  
タノデゴザイマス、從ダテ速記ヲ付ケタ機會  
ニ御尋ヲ申上ダタイト思フノデスガ、宜シ  
ウゴザイマスカ

給ノ年限ノ基礎ニ通算サレル譯デアリマスカラシテ、運用ノ方法ニ依リマシテ、十二年經チマシタ者ニ付テハ恩給權ヲ確定シテ發生サセテ、サウ致シマシテ官吏ト致シマシテハ再出發デ新規ニ官吏ノ恩給年限ノ基礎ガ始ツテ行クト云フ關係ニ、取扱ガ出來ルコトニナルト思フノデアリマス、ソレニ依リマシテ十二年經ツテ居リマス者ニ付キマシテハ、既得ノ地位ヲハッキリ尊重スルコトガ出來ルト考ヘテ居リマス、只今次官ガ前回ノ答辯ナサイマシタコトニ付テ御詫ガアリマシタノモ、恐ラク官吏ニ引續イテナトル云フ扱ヲ受ケテ、サウ致シマシテ十七年ノ基礎ニ十二年ト云フモノラ計算致シマスカ、或ハ吏員トシテノ恩給ヲハッキリ貰ッテシマツテ官吏ノ再出發ヲスルカト云フ所ニ付キマシテ、扱ヒ上、本人ノ希望ニモ考慮ヲ拂ヒタイト云フ意味合テ或ハ仰シヤッテノ答辯ガアツタノデハナイカト想像スル次第デアリマス、要スルニ十二年經チマシタ者ニ付テハ、吏員トシテノ恩給權ガハッキリト發生スルヤウナ取扱ガシ得ルコトト考ヘテ居ルノデアリマス、尙市吏員トシテノ在職年數ガ十二年未滿デアリマシテ、從ヒマシテ市吏員トシテノ周給年限ニ達シテ居ラヌト云フ者ノ關係デアリマス、此ノ關係ニ付キマシテモ、都制施行ノ際ニ引續イテ官吏ニ任用ニ相成リマスレバ、都制ノ附則ノ規定ニ依リマシテ、官吏ノ恩給年限ノ基礎ニ通算サレルト云フコトニナルト思ヒマス、併シナガラ引續イテ官吏ニナラナイ、何日カ日ヲ置イタ形ニ於テ官吏ニ任用サレマスレバ、即チ其ノ間ハ吏員トシテノ身分ヲ存續スルコトニ結局相成ルト存ジマスガ、十二年未滿ノ者ヘ、結局此ノ都制施行ノ

時ニ直チニ官吏ニナリマスカ、或ハ都吏員ト云フ身分ヲ繼續致シマスカ、何レカニ相成ルコト思ヒマスガ、其ノ場合ニ、官吏ニナリマス場合ニハ、是ハ矢張リ十七年ノ年限ノ基礎ニ從來ノ在職年ヲ附則ノ規定ニ依ツテ通算スル扱ヒニスル途ガ一ツアルノミニアルト考ヘマス、吏員ト相成リマシタ者ニハ、是ハ東京都ノ待遇上ノ條例ニ於キマシテ、從來ノ東京市ノ吏員デアツタ者ニ付テハ、從來ノ既得ノ地位ヲ成ルベク尊重スルヤウナ意味合ニ於テ在來ノ在職年ヲ都吏員ノ恩給年限ノ基礎ニ取扱フト、斯ウ云フ風ナ扱ヒノ規定ヲ設ケルコトニ相成タノデアリマス、畢竟致シマスルニ、此ノ十二年ノ基礎ニ十二年ト云フコトニ付テハ元ノ市ノ恩給ノ規定ヲ尊重スルト仰シヤッタノデスガ、尊重ト云フノハドノ邊迄尊重サレルノカ、矢張リ十二年ト云フコトニ御決ニナルカ、矢張リ十二年ト云フコトニ御決ニナル御考デセウカドウデセウカ、其ノ邊ヲモウ少シ確カナ所ヲ承リタイト思ヒマシタ點ヲ補足致シマシテ御答ヘ申上げタイト存ジマスガ、都制ノ附則ニ依リマシテ、官吏ノ恩給年限ニ通算致シマスノハ、都制施行ノ際ニ任用サレルカ或ハ一應都吏員ニナルカノ途ガアリマスノデ、只今申上げマシタヤウナ實際ノ扱ヒ方針ニ相成ラウカト存ズル次第デアリマス

○松村義一君 成ルベク御腹案ガアレバ……是ハ何レ都條例デ決ル點ガアルダラウ、從ツテ今確定的ニ御話ヲ願フ譯ニハ無論行カスト思フ、併シ何レ施行ニ付テハ内務省カラ、相當ニ指導斡旋ヲサル、ヨトト思フノデスガ、内務省ノ本當ノ腹案ヲ具體的ニモニ付キマシテモ、是モ併セテ申上げマス方ガ便宜カト存ジマス、此ノ引續キト云フ文言ノ意味デアリマスガ、是ハ從來恩給法等ノ解釋デ、切り換リノ時ノ當日又ハ習日ニ官吏ニ發令サレマス時ハ引續キト云フコトニナル、其ノ後經過致シマスト一旦切レルト云フ解釋ニ、從來カラ恩給法デ斯ウ云フ文言ニ付テ解説ガ確立シテ居ルヤウデアリマス、ソコデ只今、先程ノ十二年以上東京市ニ在職シタ者ノ扱ノ點デハ、恩給權ヲハッキリ確定セズシテ官吏ニナレバ、若シ其ノ人ガハッキリコ、デ恩給權ガ確立シマスト同時

テ恩給ニナル、斯ウ云フコトニナルト云

ニ、官吏トシテハ繼續ニナリマセスカラ、

再出發ニナル扱ガ出來ルノデアリマス、ソレカラ又反対ニ其ノ際ニ直チニ任用致シマス

成ルコト思ヒマスガ、其ノ場合ニ、官吏ニナリマス場合ニハ、是ハ矢張リ十七年ノ

年限ノ基礎ニ從來ノ在職年ヲ附則ノ規定ニ依ツテ通算スル扱ヒニスル途ガ一ツアルコ

ニアルト考ヘマス、吏員ト相成リマシタ者

ニハ、是ハ東京都ノ待遇上ノ條例ニ於キマ

シテ、從來ノ東京市ノ吏員デアツタ者ニ付テ

ハ、從來ノ既得ノ地位ヲ成ルベク尊重スル

ヤウナ意味合ニ於テ在來ノ在職年ヲ都吏員

ノ恩給年限ノ基礎ニ取扱フト、斯ウ云フ

風ナ扱ヒノ規定ヲ設ケルコトニ相成タノ

デアリマス、畢竟致シマスルニ、此ノ十二

年未滿ノ者ハ、結局官吏トシテ都制施行ノ

ノ恩給ノ規定ヲ尊重スルト仰シヤッタノデスガ、尊重ト云フノハドノ邊迄尊重サレルノカ、矢張リ十二年ト云フコトニ御決ニナル

御考デセウカドウデセウカ、其ノ邊ヲモウ

少シ確カナ所ヲ承リタイト思ヒマシ

タ點ヲ補足致シマシテ御答ヘ申上げタイト存ジマスガ、都制ノ附則ニ依リマシテ、官

吏ノ恩給年限ニ通算致シマスノハ、都制施

行ノ際引續キ官吏ニナツタ場合ト云フコトデ

アリマス、ソコデ此ノ細カシイ扱ノ點デア

リマスケレドモ、是モ併セテ申上げマス方

ガ便宜カト存ジマス、此ノ引續キト云フ文

言ノ意味デアリマスガ、是ハ從來恩給法等

ノ解釋デ、切り換リノ時ノ當日又ハ習日ニ官

吏ニ發令サレマス時ハ引續キト云フコトニナ

ル、其ノ後經過致シマスト一旦切レルト云

フ解釋ニ、從來カラ恩給法デ斯ウ云フ文言ニ

付テ解説ガ確立シテ居ルヤウデアリマス、

ソコデ只今、先程ノ十二年以上東京市ニ在

職シタ者ノ扱ノ點デハ、恩給權ヲハッキリ確

定セズシテ官吏ニナレバ、若シ其ノ人ガ

ハッキリコ、デ恩給權ガ確立シマスト同時

規ニ出來ル恩給年限デアリマス、退隱料ノ年限デアリマス、ソコデ今迄東京市ニ居リマシタ吏員ノ人ヲ經過的ニ如何ニ扱フカ、東京市ノ吏員ガ東京都ノ吏員ニナッタ場合ニ今迄ノ規則ニ期待的ナ地位ヲ持ツテ居リマスノデ、如何ニ扱フカト云フ問題ガ起ルノデアリマス、此ノ關係ニ付キマシテハ從來ノ地位ニ不利益ヲ成ルベク與ヘマセヌヤウニ、或ハ差支ナイ範圍ニ於テ從來ノ例ニ依ルトカ、適當ナ規定ニ依リマシテ從來ノ地位ヲ尊重スルヤウニ、新シイ十七年カッキリノ、新シイ退隱料ノ規定ノ儘ノ適用ヲ受ケマセヌヤウニ都條例ニ規定ヲ設ケサセリヤウナ方針デ行キタイ、斯ウ云フ風ナ考デ居ル譯デアリマス、尙ソレニモウ一點殘りマスト云フ後六年間ドウシテモ在職シナケレバ恩給ニナラナイ、吏員トスレバ後僅カデ恩給ニナル、斯ウ云フ關係ノ人ガドウ云フ風ナ扱ビニナルカト云フ問題ガ一點殘ル譯デアリマス、其ノ點ハ結局是モ矢張リ東員ノ都吏員ノ儘ノ身分トシテ存續サセマスレバ從來同ジ風ナ例ニ依ツテ既得ノ地位ヲ尊重スル扱ニナリマスレバ、短い期間デモ恩給年限ニナリ得マスノデ、此ノ本人ノ意嚮等モ十分參酌致シマシテ、吏員トシテノ恩給、退隱料ノ年限ニ達スル期間都吏員トシテ、官吏デナシニ、都吏員トシテ、引續イテ勤務セシムルト云フ扱ヒ方モ實際問題デ十分考へ得ルンデハナイカ知ラスト思フノデアリマス、此ノ邊ガ規定自身ノ問題ト運用ノヤリロノ問題トデ色々ノ風ナ運用ガ出來ルト思フノデアリマス、其ノ運用ノ仕方ニ付キマシテハ實際無理ノ起ラヌヤ

ウニ、又本人等ノ希望ナドモ參酌致シマシ

テ、適當ナ穩當ナ扱ガ出來マセウシ、又サデアリマスガ、例ヘバ東京市吏員デ十一年既

ノ爲ニ伺ツテ置キタイノデスガ、例ヲ引イテ

同ヒマスガ、例ヘバ東京市吏員デ十一年既

ニ勤メテ居タ、サウ云フ人ニ對シテソレガ

官吏トナルベキ地位ノ人デアツテモ、恩給ノ

關係ニ於テ都吏員デ留マル方ガ適當デアル

ト云フヤウナ場合ニ於テハ、都吏員トシテ

留メシメテ、サウシテ恩給ノ便宜ヲ與ヘル、

ソレカラ今迄ノ市ノ吏員デ、其ノ人ガ當然

官吏ニナラズニ都吏員ニナル、斯ウ云フ場

合デ十一年勤メテ居タナラバ、從前ノ例ニ

依ルト云フ譯デ、アト一年勤メタラ恩給ヲ

ヤルト云フ御考ナンデスカ、ドウデスカ、

ソコヲチヨット伺ヒタイ

○政府委員(古井喜實君) 初メノ問題ニ付

キマシテハ、當該ノ地位ガ必ズ官吏シカ方

法ガナイト云フ地位デナイ限り、吏員トシ

テ身分ヲ繼續サセルコトガ出來ルト考ヘテ

居リマス、ソレカラ次ノ問題ハ詰リ從來ノ

例ノ通リニ依ルト云フコトニ致シマスレバ、

アト一年デ恩給ニナル譯デアリマス、ソコ

デ只今ノ考ヘト致シマシテハ、此ノ都條例

例ニ通リニ依ルト云フコトニナルト、サキ

シタガ、マダチヨット疑ハシイ所ヲ御伺ヒシ

タイト思ヒマス、此ノ百八十九條デ從來吏

員デアツタ者ガ官吏ニナレバ、恩給ノ關係ニ

付テハ通算スルト云フコトニナルト、サキ

例ニ引カレマシタ、吏員ヲ十一年ヤッテモウ

アト一年デ市ノ方ノ恩給ニナルト云フ人間

ガ官吏ニナリマシタ場合ニハ、ソレハ當然

マス

○堀切善次郎君 只今ノコトニ關聯スルノ

デスガ、私ノ疑問ハ一部分ハ明瞭ニナリマ

シタガ、マダチヨット疑ハシイ所ヲ御伺ヒシ

タイト思ヒマス、此ノ百八十九條デ從來吏

員デアツタ者ガ官吏ニナレバ、恩給ノ關係ニ

付テハ通算スルト云フコトニナルト、サキ

例ニ引カレマシタ、吏員ヲ十一年ヤッテモウ

アト一年デ市ノ方ノ恩給ニナルト云フ人間

ガ官吏ニナリマシタ場合ニハ、ソレハ當然

マス

○堀切善次郎君 サウ云フ場合ニ、本人ノ

意思ニ依ツテ吏員カラ直チニ官吏ニナツテモ、

本人ノ意思ニ依ツテソレヲ選擇サセルト云

フヤウナ風ナコトハ御考ニナツテ居ナイノ

デスカ、詰リ勅令ノ定ムル所ニ依リト云フ

ノハ、サウ云フ所ニ或ハ裕リガアルノカト

云フ風ニ考ヘテ居リマシタガ……

○政府委員(古井喜實君)

勅令ノ定ムル所

ニ依リト云フ、勅令ノ規定ニ依ツテ本人ノ選

擇フ認メルト云フコトハ、勅令デハ恐ラク

決メニクイト思フノデアリマス、残リマス

問題ハ、先程申上げマシタヤウニ引續キト

云フ意味ガ切替リノ時ノ當日又ハ翌日ニ發

令ノ場合ハ、引續キト恩給法デ解釋致シテ

居ルヤウナ次第デアリマスカラ、其ノ當日、

吏員ヲ續ケレバ前ノ十二年ノ恩給ハソレハ

恩給權ガ確定スル譯デスカラ、却テ官吏ノ恩給年限ニ通算サレナイ方ガ本人ニ利益ダト云フ場合ガ起ルノデスガ、ソレハドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマスカ

定ヲ作ルトスウ云フノデスカ

○政府委員(古井喜實君) 詰リ大體此ノ一

年ト云フ規定ニシタイト云フ希望ヲ持ツテ

居ルノデアリマス、唯サウ申上ゲテ居ルノ

ハ、都條例デ決メルコトデアリマスノデ、

スノ爲ニ伺ツテ置キタイノデスガ、例ヲ引イテ

同ヒマスガ、例ヘバ東京市吏員デ十一年既

ニ勤メテ居タ、サウ云フ人ニ對シテソレガ

官吏トナルベキ地位ノ人デアツテモ、恩給ノ

關係ニ於テ都吏員デ留マル方ガ適當デアル

ト云フヤウナ場合ニ於テハ、都吏員トシテ

留メシメテ、サウシテ恩給ノ便宜ヲ與ヘル、

ソレカラ今迄ノ市ノ吏員デ、其ノ人ガ當然

官吏ニナラズニ都吏員ニナル、斯ウ云フ場

合デ十一年勤メテ居タナラバ、從前ノ例ニ

依ルト云フ譯デ、アト一年勤メタラ恩給ヲ

ヤルト云フ御考ナンデスカ、ドウデスカ、

ソコヲチヨット伺ヒタイ

○政府委員(古井喜實君) 初メノ問題ニ付

キマシテハ、當該ノ地位ガ必ズ官吏シカ方

法ガナイト云フ地位デナイ限り、吏員トシ

テ身分ヲ繼續サセルコトガ出來ルト考ヘテ

居リマス、ソレカラ次ノ問題ハ詰リ從來ノ

例ノ通リニ依ルト云フコトニナルト、サキ

シタガ、マダチヨット疑ハシイ所ヲ御伺ヒシ

タイト思ヒマス、此ノ百八十九條デ從來吏

員デアツタ者ガ官吏ニナレバ、恩給ノ關係ニ

付テハ通算スルト云フコトニナルト、サキ

例ニ引カレマシタ、吏員ヲ十一年ヤッテモウ

アト一年デ市ノ方ノ恩給ニナルト云フ人間

ガ官吏ニナリマシタ場合ニハ、ソレハ當然

マス

翌日置イテ其ノ後ノ日ニ發令致シマスレバ、引續キニナリマセヌノデ、此ノ規定ノ適用外ニ扱ヒ上ナシテシマフ、斯ウ云フコトニナルカト思フノデアリマス、コ、ガ扱ノ問題ニ結局ナラウカト思ヒマスシ、又其ノ邊ハ餘リニ實際問題ニナルノデアリマスケレドモ、出來ルダケ差支ナイ範圍ニ於テハ當人ノ希望等モ參酌致シタイト云フ考ヘ方デ今居ル次第アリマス

○堀切善次郎君 今ノヤウナ扱ヒ方デ、扱ヒ方トシテハ本人ノ希望ヲ入レテドチラニデモ行キ得ルヤウナ餘地ガナイ譯デモナイヤウデスガ、此ノ引繼ノ非常ニ忙シイ時ニ、當然退官シテ新タニ任官サレル迄ニ二日カ三日カ間ガアル、其ノ間ハ職務ガ執レナイ譯デスネ、ドウモソレモ少シヲカシナコトデヤナイト思フヤウナ氣モシマスガ、尙ソレニ關聯シテ伺ヒタイト思フノデスガ、サッキ御説明ノ中ニアッタノガチヨット徹底シナイノデスガ、新シイ都條例デ恩給、退隱料ノ規定ヲ作ル場合ニヘ、年限ハ矢張リ官吏ノ恩給ト同ジ十七年ニ指導サレル御見込デアリマセウカ、若シ之ヲ十七年、同ジ年限或ハ同ジ割合等モアリマスガ、同ジャウニ指導サレ、監督サレルモノトシマスト、今私ノ出シマシタ疑問ノ十一年ヤッテ官吏ニナッテ後デ又一年デ恩給ニ付クナント云フコトハ考ヘル餘地ガナイコトニナッテシマノデスガ、サウ云フコトニ付テ矢張リ餘地ガアルト云フヤウナノヘ、何カソコニ特別ノ考慮ヲ加ヘラレルヤウナ御考ニナッテ居リマセウカ

○政府委員(古井喜實君) 先程ノ點ノ第一ノ點デアリマスガ、二日間退職スルト云フ意味デアリマセヌノデ、扱ヒノ方法トシ

マシテハ二日間都吏員ノ身分ヲ持ッテ居レバ宜イ譯デアリマス、サウシテ其ノ後ニ於テ官吏ノ任用ノ手續ガ行ハレマスレバ、ソコハ切レナイデ繫ガリガ付ク譯デアリマス、唯オ断リ申シテ置キタイト思ヒマスガ、吏員ノ在職年ヲ官吏ノ恩給年ニ通算スルト云フコトヘ、是ハ非常ナ異例デアリマスガ、斯クノ如キ異例ハ今迄ナイヤウニ思シテ居リマスデ、此ノ點ハ非常ナ異例デアリマスガ、斯

今回ハ特殊ナ場合デアリマスノデ、特ニス云フ風ナ吏員ノ在職年ヲ官吏ノ恩給年限ノ基礎ニ通算スルト云フ、一大異例ノ規定ガ設ケラレタヤウナ譯デアリマスガ、斯ウ云フ規定ヲ設ケマスト、一面カラ致シマスレバ、當然引續イテ官吏ニナルベキ者ハナルト云フコトガ、一ツノ筋合ニナルカノヤリマスノハ、實際問題トシマシテ色々ナ場合モアリマセウシ、吏員ニモソレノ立場モゴザイマセウカラシテ、此ノ規定ガ設ケラレマシテモ運用ノ付ク限り又方法モアリマスカラシテ、先程申上ゲタヤウナ運用上ノ工夫ニ依リマシテ、本人ノ希望ヲ參酌シテ尊重シテ、選擇ノ途ガ付クヤウニ披ヒタイト云フ考ヘ方デ居ルヤウナ譯デアリマス、ソレカラ第二番目ノ東京都ノ新シイ退隱料条例、茲ニ於キマシテハ退隱料年限ハ十七年トスル外ハナイト思ヒマス、此ノ點ハ現在東京都ニ於キマシテハ、十七年アリマスガ、東京都ノ方ハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ

○政府委員(古井喜實君) 三多摩ノ三郡

ハ、全ク郡ノ區域ガ地方事務所ノ區域ニ事實ナッテ居リマス、左様御了承ラ願ヒタイノデアリマス

○堀切善次郎君 モウ一ツ伺ヒタイト思ヒマスノヘ、是ハ内務次官ヘ前ニ警視總監モシテ居ラレマシタカラ、能ク御承知ト思ヒマスガ、参考ニ戴キマシタ警視廳ノ豫算ヲ見マスト、警察署ノ廳舎ノ建築費ガ二ツノシテハ、新シイ規定ヲ適用シテ行クノガ筋

合ニナルト存ジマスガ、今迄市吏員デアリマシタ者ニ付キマシテ、從來東京市ノ吏員デアッタ者デ、新シク引續イテ都ノ吏員ニナツタ者ニ付テハ、ドウ扱カト云フ點ニ於キマシテ、從來ノ例ニ依ルト云フ風ナ特例的ナ規定ヲ設ケテ、從來ノ東京市ノ例ニ依ルト云フ風ナ特例の規定ヲ設ケテ行クコトハ、是ハ退隱料ノ規定ニ於テ出來ルコトトハアルト思フノデアリマス、サウ云フ意味合ヲ以チマンテ、此ノ退隱料ノ規定ヲ設ケマス場合ニ、サウ云フ趣意デ規定ガ出來マスヤウニ指導致シタイト考ヘテ居ル譯デアリマス

○堀切善次郎君 只今ノ點ハ能ク了解致シマシタ、デ問題ハ小サナ問題デスガ、序デニ伺テ置キタイト思ヒマスノハ、議會ノ議員ノ選舉等ニ付テハ區ト市ト、ソレカラ地方事務所ノ管轄區域、支廳ノ管轄區域ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、是ハ東京都ニ於テハ郡ノ區域ト一致シテ居ルノデアリマセウカ、或ヘ一致シテナイ部分ガアルノデアリマセウカ、ソレヲ伺ヒマスノハ、地方ニ依リテハ郡ノ地域ト一致シテナイ所デ色々ムツカシイコトガアル所モアルヤウニ聞イテ居リマスガ、東京都ノ方ハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ

○政府委員(山崎巖君) 御話ノヤウニ、警視廳ノ關係デ警察署ヲ建築致シマシタリ、又消防署ヲ建築致シマス場合ニ、從來相當地元ノ寄附金ヲ集メテ居リマスノガ實例ニ相成ツテ居リマス、是ハ内務省トシマシテモ當然公ノ費用デ持ツベキモノデアリマスカラ、警視廳ノミナラズ各府縣ニモ、斯ウ云フ經費ニ付テ、公ノ費用デ持ツヤウニト云フ方針ヲ示シテ居ルノデアリマスガ、從來其ノ方針ガ餘リ徹底シテ居ラナカッタコトハ只今御話ノ通りニ存ジマス、併シナガラ都制ガ施行サレマシテ、劃期的ノ制度ガ實施シテ居ラレマシタカラ、能ク御承知ト思ヒマスガ、参考ニ戴キマシタ警視廳ノ豫算ヲ見マスト、警察署ノ廳舎ノ建築費ガ二ツノシテハ、新シイ規定ヲ適用シテ行クノガ筋

コトハ改善ヲ要スベキコトダト思ヒマスノ  
デ、將來斯ウ云フ點ニ付キマシテハ、出來  
ルダケ改善サシテ行クヤウニ努力致シタイ  
ト存ジテ居リマス

○堀切善次郎君 只今ノ御答辯デ満足致シ  
マス、ドウゾ宜シク御願ヒ致シマス、尙最  
後ニ詰ラナイトコトデスガ、一ツ法文ノコト  
ヲ御伺ヒシテ置キマス、六十八條ノ第三項、  
都議會ノコトデスガ、臨時會ハ必要アル場  
合ニ於テ開イテハ、其ノ會期ハ七日以内、其ノ  
但書ハドウ云フ意味ナシセウカ、何カ無  
用ノ規定ノヤウナ氣ガシマス、「七日以内ト  
スト」言フノニ、尙「七日以内ニ於テ別ニ會  
期ヲ定ムルコトヲ得」ト言フノハ、ドウ云  
フ意味デアリマス

○政府委員(古井喜實君) 只今ノ規定ハ、

「七日以内トス」ト云フ此ノ本文ノ規定ガ、當  
然ニ臨時會ハ七日以内ト云フ會期ニナル扱ヒ  
デアリマス、七日以内ト言フノハ、誠ニ細  
カイ話デアリマスケレドモ、七日以内デ用  
事ガ濟ヌバ何時デモ閉會ガ爲シ得ルト云フ  
意味デ、以內ト云フコトガ附ク扱ヒナノデ  
アリマスガ、併シ是ハ個々ノ場合ニ決ヌル  
ノデアリマセヌデ、臨時會デアリマス以上  
ハ、當然ニ七日ト云フ限度ヲ持ッタ會期ニ  
ナッテシマフ扱ヒ例ニナッテ居リマス、從ヒ  
マシテ事件ニ依リマシテ或ハ三日間、或ハ  
四日間ト云フ短イ會期ヲ決メル必要ノアル  
場合モアルノデアリマス、其ノ場合ニ此ノ  
但書ニ依リマシテ、四日或ハ三日ト云フ會  
期ヲ決メル、斯ウ云フ餘地ヲ置ク爲ニ、此  
但書ヲ設ケテ居ルヤウナ次第デアリマス  
○堀切善次郎君 只今ノ御説明ノヤウニシ  
マスト、六日以内デ宜イノデ、七日以内ト云  
フノハチョット解セナインデスガ……

○政府委員(古井喜實君) 此ノ點ハ、七日以  
内ニ於テ別ニ會期ヲ決メルト云フコトデア  
リマシテ、無論六日以下ノ會期ヲ決メル譯  
マス、ドウゾ宜シク御願ヒ致シマス、詰リ都吏員ノ實質  
マスガ、七日以内ニ於テ七日ヲ決メ  
リマスガ、七日以内ニ於テ七日ヲ決メ  
ナラスト云フ解釋デ、七日以内ト云フ書キ  
方ノ例ニ、從來ノ地方制度ノ他ノ規定モ出  
來テ居ル譯デ、其ノ例ヲ踏襲シタヤウナ次  
第デアリマス

○堀切善次郎君 サウ致シマスト、此ノ但  
書デ七日トシタ場合ニハ、七日前ニスッカリ  
用事ガ終シテ、一切ノコトガ濟シテモ七日間  
ハマダ會期中ダ、ソレカラ前段ノ本文ノ方  
デ七日以内デ開イタ場合ニハ、用ガ濟メバ  
何時デモソレデ閉會ニナルト云フヤウナ違  
ヒニデモナリマスカ

○政府委員(古井喜實君) 只今ノ點ハ、今  
度新シク決ヌマス會期ノ決ヌ方如何ニ依ル  
ト思ヒマス、何日ト云フ會期ニナレバ、其  
ノ期限ガ來ル迄ハ矢張リ會期デアルト存ジ  
マス、ソレカラ又何日以内、六日以内ト決  
マスレバ、用事が濟ヌバ閉會ガ出來ル譯  
デアリマシテ、コ、ハ但書ニ依リマス會期  
ノ決ヌ方如何ニ依ッテ決ル譯デアリマス

○堀切善次郎君 最後ニモウ一つ御伺ヒ致  
シタイト思ヒマスガ、市ノ局長ハ皆官吏ニ  
ナッテシマフ

藏サンアタリカラモ質問ガ出マシタヤウ  
ナ、例ヘベ皆川前司法次官ヲ教育局長ニ頼  
ムト云フヤウナ時ニハ、アレハ確カ市ノ教  
育局ノ顧問デスカ、何カ囑託デスカ、サウ  
云フモノニシテ、サウシテ此ノ局長事務囑  
託トカ何カ、ソンナ風ナ形式ヲ執ツタト  
思ヒマスガ、今度ハ官吏ニナリマスト局長  
ナンカハサウ云フ途ハ全然塞ガレテシマフ

ヤウニナリマスデセウカ、或ハ何カサウ云  
フ餘地モアルモノナンデセウカ、其ノ點ヲ  
チヨット御伺ヒ致シマス、詰リ都吏員ノ實質  
デ、サウシテ局長ナリ課長ナリノ事務取扱  
デスカ、事務取扱囑託デスカ、何カソンナ  
風ナ途ハヤリ得チイコトニナルンデセウ  
カ、途ハ残サレマセウカ

○政府委員(古井喜實君) 局長等ノ地位ニ  
付キマシテハ、恐ラク只今仰セノヤウナ取  
扱ハ困難デアラウカト存ジマス

○堀切善次郎君 私ノ質問ハ終リマス

○子爵京極高銳君 私ハ此ノ間質問致シマ  
シタコトニ關聯シテ一言伺ヒタイト思ヒマ  
ス、先日ノ私ノ質問ニ對シテ、當局カラ帝  
都ノ文化向上ガ非常ニ重要デアルト云フ御  
答辯ヲ戴キマシテ満足シテ居リマス、文化  
ノ向上ト健全娛樂指導ニ關係ノアルコトデ  
アリマスガ、藝術的ノ演奏會ノ入場料ノ查  
定ニ關シテ伺ヒタインデアリマス、此ノ演  
奏會ノ入場料ノ査定ハ、即チ藝術價値ノ査  
定ヲスル所ハ、現在東京府ノ經濟部物價課  
ト云フ所デ之ヲ取扱ッテ居ラル、サウデア  
リマスガ、大眾娛樂デアル演劇、映畫、演  
藝等ノ興行物ハ別ト致シマシテ、十分藝術  
的ナモノ、是ハ非常ニ査定ハムツカシイト  
カラ如何ナル方針ヲ執ラレテ、如何ナル標  
準ヲ以テ之ヲ査定サレルカラ御ヒタインデ  
アリマス、一ツ具體的ナ例ヲ擧ゲテ見マス  
ト、一般我ガ樂壇デ有名ナ音樂家ガ獨唱會  
ヲ計畫致シマシテ入場料ノ査定ヲ其處へ申  
請致シマシテ、最高デアル所ノ二圓五十錢  
ト云フコトヲ願ヒ出立タガ、是ハ却下サレタ、  
ソレデ理由ヲ聽イテ見マスト、其ノ役人ハ、

付キマシテハ經濟部等デハ餘リ事情ガ分ラ

スデ、結果ニ於テ非常識ナ場合ガアラウカト私モ想像致スノデアリマス、御注意モゴザイマスルノデ、斯ウ云フ點ニ付キマシテハ最モ内容ノ能ク分ッテ居リマスル部局ト能ク連絡ヲ取リマシテ、只今御示シノヤウナ事例ヲ起サヌヤウニ私共ノ方デモ十分注意ヲサセタイト思ヒマス、ソレカラ都制施行ノ曉ニ文化方面ニ特ニ力ヲ入レナケレバナラスト云フ只今ノ御説ニ付キマシテハ私共モ全ク同感ニ存ジマス、ドウ云フ具體的ノ方法ヲ講ジマスカ、是等ノ點ニ付キマシテモ色々御意見ノアリマス所ヲ伺ヒマシテ案ヲ決メテ参リタイト存ズル次第ゴザイマ

○子爵曾我祐邦君 私ハ極ク参考ノ意味ニ於テチヨット承リタイノデアリマス、是ハ寧ロ司法省關係ノ方ガ本體デアラウカト存ジマスガ、内務省ニ於テモ御存ジノコトグラウト思ヒマス、ソレハ第七十九議會ニ於キマシテ戰時刑事特別法案ト云フモノガ出マシタノデアリマス、此ノ時分私モ委員ヲシテ居リマシタ爲ニ、多少其ノ法案ノ内容ヲ記憶シテ居リマスガ、言ヒ換ヘレバ此ノ照明ノ乏シイヤウナ場合ヲ利用シ、或ハ燈火管制ヲ利用シ、或ハ警戒警報ナドヲ利用シテ、民心ノ動搖シテ居ル時ヲ利用シテ働く所ノ惡事或ハ暴行等ニ對シテハ重刑ヲ科スル云フコトガ法案ノ精神デアッタヤウニ記憶シテ居ルノデアリマス、然ルニ其ノ後ソレガ布カレテカラモウ一年有餘ニナリマセウガ、ソレガ實際ドウ云フ風ニ行ハレタカ、即チ實際サウ云フモノノ犯罪ガ多クアッタカ、而シテソレガ其ノ法案ノ精神ニ副フ如クニ重刑ニ科セラレタ者ガアルカト云フコトヲ、若シ御差障リガナケレバ其ノ數字

トカ何トカ云フコトヲ、簡單デ宜シウゴザイマスカラ承ルコトガ出來レバ参考ニナルト思ヒマス  
○政府委員(山崎巖君) 最近ノ此ノ犯罪ノ傾向デゴザイマスガ、是ハ大體寧ロ減少致シテ居ルヤウナ狀況デゴザイマス、唯極ク最近ニナリマシテ少シ犯罪ノ數ノ「カーヴ」ガ上リツ、アルヤウニ承知致シテ居リマス、只今御示シノゴザイマシタヤウナ、戰時刑事特別法ニ依リマス犯罪ヲ特ニ抜キ出シマシテ茲ニ資料ヲ持ツテ居リマセヌノデ、後刻此ノ點ニ付キマシテハ能ク取調ベマシテ御手許ニ差出シタイト斯ウ存ジマス  
○子爵曾我祐邦君 詰リ只今次官ガ仰セニナリマシタ如クニ、此ノ法案ノアトデ、私モ新聞紙上デ餘り發見シナカッタガ、最近ニ至ッテボツツ、惡性ノ何デチョイ〜ト注意ヲ惹クモノガ現レテ参リマシタカラ、是ハ生活問題ニ直面シテ金廻リガ良イ爲ニ犯罪ガ少クナツタト私ハ初メ思ッテ居リマシタガ、段々慣レテ來テ、サウシテ又此ノ犯罪ガ大膽ニナツテ來タト云フコトニナリマスモノハ尙一層ノモノガ茲ニ起リハシナイカ、ノミナラズ、先程小原委員ノ仰シャイマンタヤウニ、或山林ヲ伐ルニシテモ、其ノ間ニ面白カラザル思想ガ根ヲ張ッテ金持ノ山ヲ伐ツシマヘ、快イ氣持ダト云フヤウナ氣分ガ現レテ居ルヤニ感ヅル點モアリマスノデ、ソレデ茲ニ一ツノ隣組デ申上げマシタ

○委員長(子爵八條隆正君) 大體御質問ハモウナイヤウデアリマス、御質問ハ大體デゴザイマシタガ、可ナリ細カイ所ヘモ入りマシテ、ソレデ細カイ問題ニ付テハ大シテモウオアリニナラヌトハ存ジマスルガ、一應此ノ法案ノ章ヲ逐ウテザット検討シテ見タイト思ヒマス、先ツ第一章、總則ノ部ニ付テ御質疑ゴザイマスカ  
〔ナシ〕ト呼フ者アリ  
○委員長(子爵八條隆正君) 御質問ハナイヤウデアリマスカラ、第二章ノ都議會ノ方へ移リマス  
○丸山鶴吉君 私ハ今日迄御質問申上ゲル機會モナク、終始沈黙ヲ守ッテ皆サンノ御質問ノ様子ヲ承ッテ居ツタノデアリマスガ、私共モ都制ノ實現サレルコトニ對シマシテハ非常ナ重意ヲ持ツテ居ツタノデアリマスガ、  
今回御提案ニナリマシタ東京都制案ノ全貌ヲ眺メマスト、結局多年ノ歴史ノアッタ東京

育ニ關シテハ教育ノ第一人者ト云フヤウナモノヲ委員ニ網羅シテ、サウシテ此ノ活用ヲ有效ニ致シマシテ、サウシテ都制ヲ運用スルト云フコトニナリマスト、皆サンガ此ノ都制ノ上カラ見ル都長官ノ地位ヲ色々々心配ナサシテ居ル所ヲ幾ラカ補フコトガ出来ルダラウ、此ノ點ニ付キマシテハ堀切委員カラ御質問ガアリマシタサウデアリマスガ、私ハ席ニ居リマヌセデ政府ノ御答辯ハ承<sup>テ</sup>居リマセヌガ、此ノ二點ニハ私非常ニ望ラニ立派ニ運用ヲシテ行カレ、バ、幾ラカ此ノ都制ノ上ノ缺陷ヲ補ツテ行クコトガ出來ル囑シテ、此ノ參與及委員制ヲ都長官ガ本當ニ立派ニ運用ヲシテ行カレ、バ、幾ラカ此ノ都制ノ上カラ申シマスレバ、參與ハタコトデアラウト思フノデアリマス、併シナガラ都制ノ上カラ申シマスレバ、參與ハル此ノ都會ノ議員ノコトニ付キマシテハ、先ノ第二章デ規定ヲシテアリマス所ノ都會アル、實際都制運用ノ上ニ於キマシテハ、此タノデアリマスガ、私、都制ノ色々ナ構想ノ致シマス際ニ、中川委員ノ言ハレマシタヤウナ、或特別ノ議員ト云フモノヲ作ルコトガ、實際問題トシテ、都會ト云フヤウナモノヲ肅正ラシ刷新ヲシテ行ク上ニ於キマシテハ非常ナ力ガアルコトト考ヘテ居リマスノデアリマス、此ノ點ハ中川委員ニ對スル御答辯デ一應了承致シタノデアリマス、唯都會議員ノ數ヲ百人ニシタ、今迄百八十人デアッタモノヲ百人ニシタ、府會議員ハ百名以上アリマシタカラ、兩方デ三百名以上アツタモノヲ百名ニシタ、ソコデ都會議員ノ質モ良クナリ、有用ナル人物ヲ都會ニ選出スルコトガ出來ルダラウト云ツタヤウナ御

説明ヲ政府委員カラサレタコトヲ承<sup>テ</sup>居ルノデアリマスガ、ドウモ現在ノ儘<sup>デ</sup>都會員デアリ、而モ其ノ市會、府會ニ長ク根ヲ下ロシテ居<sup>ツ</sup>テ屢々選舉ヲシタコトノアル人達ガ、是ハ決シテ惡イ人ダトハ私ハ申シマセヌノデアリマスガ、相當古イ因縁ヤ情實ノ關係ノアル人ガ、却テ多ク都會議員トシテ出テ來ル結果ニナルダラウ、其ノ人ヲ私ハ非難<sup>ヲ</sup>致スノデハアリマセヌケレドモ、斯<sup>ウ</sup>云フ本當ニ大東亞ノ基地トナシテ、前途重要ナル都制ト云フモノヲ布イテ、克ク日本ノ首都トシテノ行政ヲ發揮シテ行カウト、云フ時ニ、實際議決機關<sup>デ</sup>アリ、一番大事制ヲ布カレタコトガ全ク徒勞ニ終ルノデハナカラウカト云フヤウナ心配<sup>ヲ</sup>致スノデアリマス、何カ此ノ都會議員ノ選舉ニ對シテ特別ノ御考慮ヲ御持チニナシテ居ルカ、此ノ點ヲ私ハ承リタイノデアリマス、是ハ誠ニ重大ナ事デアリマシテ、本當ニ選舉ノ結果ト云フモノハ、蓋<sup>テ</sup>開ケテ見クラ案外ナコトニナル、其ノ結果如何ニ立派ナ官吏ヲ以テ充テラレマシテモ、議決機關タル都會ガサウ云フ狀態<sup>デ</sup>アリマスカラ、逆モ刷新ナカ、此ノ點ヲ承リタイノデアリマス  
○國務大臣(湯澤三千男君) 今御尋ノ點ハ致スノデアリマスガ、何カ特別ノ御考慮ヲ此ノ都議會ニ付テ御持チニナシテ居リマスドハ圖レナイ結果ニナル、此ノ點ヲ心配<sup>ヲ</sup>非常ニ重要ナル案件ノ點<sup>デ</sup>アルト考ヘルノ

デアリマス、只今迄執行ヲ致シマシタ選舉ノ改善策ト致シマシテ、極ク最近ノ問題ト致シマシテハ、昨年ノ東京市ニ於ケル先達有志ノ推薦運動デアツタ存ゼラレルノデアリマス、先程申上ゲマシタヤウナ風ニ、都長官自身ガ乗リ出シテ之ヲヤル、斯ウ云フコトハ府縣會議員ノ場合ト同ジヤウニヤラセナイ積リデアルト云フコトヲ申上ゲマシタガ、此ノ民間有識者ノ自發的ナモノニ付キマシテハ、是ハ固ヨリ抑壓スベキ事柄デハナイノデアリマシテ、是ハ寧ロ歡迎スベキ事柄デアルト考ヘルノデアリマス、昨年ノ東京市ニ於ケル推薦運動ト同様ニ考ヘテヤツタ方ガ宜イカ、或ハ更ニ昨年行ハレマシタ諸般ノ推薦ノ經過等ヲ能ク考慮致シマシテ、一般ノ参考ト致シマシテ、特別ナ考慮ヲソレニ拂フ、是等ノ點ハ只今私共ト致シマシテハ、前ノ例ヲ十分ニ調査致シマシテ、又時弊ヲ研究致シテ居ル所デアリマス、此ノ法制上ノ方法ニ依リマシテ之ヲ改メルト云フ事柄ニ付キマシテハ、先般モ申上ゲマシタヤウナ風ニ、衆議院議員選舉法ノ改正ヲ前提トスルコトガ適當デアラウト考ヘマスルカラ、今回ノ案ニソレガ規定致シテ居リマセヌノデアリマスカラ、今御話ノアリマシタヤウナ實際ノ方法ト致シマシテ、優良ナ人材ガ都會議員トシテ出テ參リマスルヤウナ工夫ニ付キマシテハ、一段ト研究ヲ遂げナケレバナラヌコトデアリ、又御指導ノヤウナ風ニ、百人ニ議員ヲ減ラシマシ

テモ、減ラシタダケデハ優良ナル人材ノ選出ト云フコトハ困難デアルト云フ點モ御尤モニ考ヘル譯デアリマス、今後折角一ツ當局ト致シマシテ、具體的ニ都會議員ノ選舉ノ行ハレマス迄ニ十分ニ案ヲ練リタイ、只今ノ所シテモ斯ウ云フ風ナコトハ大ニ研究ヲ致シマシテ、セヌ、以上ヲ以テ御答ト致シマス  
○丸山鶴吉君 内務行政ノ上カラ何カノ特別ノ考慮ヲ致シマスト云フコトニナリマスレバ、單リ都會議員選舉ダケノ問題ニ止リマセヌデ、大キナ問題ダト思フノデアリマスカラ、尙全般ニ亘ダテモ御考究ヲ願ヒタイト思ヒマス、少クトモ今回ハ都制ヲ布クト云フ東京ニ取リマシテハ劃期的ナ時期デゴザイマスルカラ、斯ウ云フ際ニ市民ニ都制ノ意義ヲ述べ、都制ノ運用ヲ本當ニ理解サシテ、本當ニ立派ノ都會議員トシテノ代表者ヲ選ビ出サナケレバ、イカヌノダト云フヤウナ啓蒙宣傳ハ此ノ時、此ノ際ハ非常ニ頭ニ入り易イ時デヤナイカト思フノデアリマス、斯ウ云フ點ニ付キマシテハ色々啓蒙運動ト選舉運動ノヤカマシイ議論ガ、此ノ議會ヲ通ジテ貴衆兩院ヲ通ジテアリマシタガ、モウ遠慮スル時デナイ、此ノ時此ノ際ハ一番其ノ事ニ對シテ都民ヲ教育スル絶好ノ機會ダト思フノデアリマスカラ、是等ハ一ツ十分力ヲ入レテオヤリラ願ヒタイモノダト斯ウ私ハ思ヅテ居ルノデアリマス、私ノ質問ハ此ノ點ニ付キマシテハ是デ終リマス  
○堀切善次郎君 此ノ第二十五條ノ投票區デスネ、是ハ此ノ規定デハ矢張リ區市町村ノ區域ヲ原則トシテ規定シテゴザイマスガ、

實際東京市ノ各區ニ於テ數十萬人ノ人口ヲ持ッテ、殆ド十何萬ト云フ有權者ヲ、一二箇所ノ……原則トシテハ一箇所デスガ、サウ云フ一箇所デ投票サセルト云フコトハ、逆ルヤウニ御指導ヲ願ヒタイト思フノデス、モ不可能ナコトナシデスガ、是ハ實際ニ於テハ、ドウゾ出來ルダケ澤山投票所ヲ設置スルヤウニ御指導ヲ願ヒタイト思フノデス、出來得レバ、私ハ原則トシテ「區市町村ノ區域ニ依ル」トシテ行クノガ間違ナノデアル法文ヲ直シテ戴キタイノデスガ、今サウ申シマシテモ何デスカラ、唯一ツノ區ニ投票所ガ二箇所モ足リナイ、二箇所トカ三箇所位ノコトデナク、十分投票者ノ都合ノ好イヤウニ、澤山設置サレルヤウニ、實際ニ於テノ運用ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(古井嘉實君) 只今ノ點、誠ニ御尤モナ點デアリマシテ、唯規定ノ上ト致シマンテハ、區ヨリ下ノ區域デ規定上採ルベキモノハナカノムツカシイノデアリマシテ、一應區ト云フモノガ、原則ニナッテ居ルノデアリマスガ、御趣意ノ點ニ付キマシテハ、十分ニ運用上考慮ヲ致シタイト存ジマス

○委員長(子爵八條隆正君) 御質問ガナケレバ、「第三章都參事會」ニ移リマス、御質問ゴザイマセヌカ……ナケレバ、「第四章都官吏及吏員」ニ移リマス

○堀切善次郎君 非常ニ細カナコトデスガ、チヨット御伺ヒ致シマス、第百三條ノ第三項ニ「都ノ有給吏員ハ法令ノ定ムル所ニ依リ國及府縣其ノ他ノ公共團體ノ事務ヲ掌ル」下アリマスガ、都ノ吏員トアリマスガ、區及町村其ノ他公共團體ト云フヤウナ意味ナンデヤアリマセヌカ、都ノ事務ヲヤルノハ第二項ニ依ッテ、第三項ノ方ハ、外ノ神奈川縣ノ

○政府委員(古井亮實君) 只今ノ點ハ、後ニ仰セニナリマシタ通リニ考ヘテ居リマスノデ、都ノ事務ヲ致シマスコトハ、第二項デ當然ノ職責デアッテ、第三項ハ他處ノ府縣ノ關係ノ仕事トカ、公共團體ノ關係ノ仕事ヲ致ス場合ノコトト考ヘテ居リマス  
○委員長(子爵八條隆正君) 御質問ガナケレバ、「第五章給料及給與」ニ移リマス、……御質問ガナケレバ、「第六章都ノ財務」ニ移リマス  
○子爵大島陸太郎君 見出シト本文ガ「財政」ト「財務」トニツニナッテ居テ、字ガ違フノデスガ、ドッヂガ誤リデスカ  
○委員長(子爵八條隆正君) 訂正ガ出テ居リマシタ、目次ノ「財政」ト云フノガ「財務」ノ誤リデアリマス……御質問ゴザイマセヌカ……ナケレバ「第七章都ノ監督」ニ移リマス……第七章ハゴザイマセヌカ……ナイヤウデアリマスカラ「第八章區市町村」ニ移リマス  
○子爵曾我祐邦君 第百五十三條ノ第二項デアリマスガ、「區長ノ許可ヲ得タル場合ニ於テハ町内會部落會及其ノ聯合會ハ自己ノ名ヲ以テ財產ヲ所有スルコトヲ得」トアリマスガ、區長ガ全然權限ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、ソレカラ又財產ヲ所有スルト云コトデアリマスルガ、之ニ對スル監督トカ何トカ云フヤウナコトハ大體ドウ云フ風ニナツテ居リマスカ、部落會、町内會ガ財產ヲ持ツコトヲ認メラレルコトニナッテ居ルヤウデスガ、前ニモ伺ツタコトガアリマスガ、モウ一度ハツキリ承リタイ  
○政府委員(古井亮實君) 町内會等ガ、自己ノ名義ヲ以テ財產ヲ所有致シマス資格

ヲ持ツニ付キマシテハ、區長ノ許可ヲ受ケルノデアリマシテ、此ノ點ハ區長ノ許可權ニナツテ居リマス、尙財產等ニ付キマシテノ監督ノ關係ハ、區長ガ主トシテ之ニ當ルコトニナルノデアリマシテ、此ノ百五十三條ノ第一項ノ關係等ニ於キマシテ、「財產及經費ノ管理竝ニ區域ノ變更ニ關シ必要ナル措置ヲ講ズルコトヲ得」ト云フ規定ガ、同ジ條文ノ第一項ニ設ケラレテ居ル次第デアリマス

シ事情ヲ能ク聽イテ貰<sup>タ</sup>テ訴へル所カ何アレバ、所謂隣組ノ性質ニ合<sup>タ</sup>タ穢カニ物ヲ何スルト云フコトガ出来ルノデスガ、ソレハ何トカ方法ハナイモノデセウカ、何處ニ訴ヘタラ宜シウゴザイマスカ  
○政府委員(古井嘉實君) 只今ノ點ハ誠ニ御尤モナ點デアリマシテ、此ノ町内會ノ中ノ者或ハ隣組等デ皆ガ心配致シマス點ハ、會計ノ點、是ハナカノ大事ナ點ダト存ジマス、今度ノ法案ニ於キマシテ、例ヘバ只今ノ第百五十三條ノ一項ナドヲ設ケマシタノモ、特ニ會計ニ間違ノナイヤウニ、區長ニ十分之ヲ指導監督スル責任ヲ盡サセタイト云フ趣意デ規定ヲ設ケラレテ居ルヤウナ譯デアリマシテ、一面區長ト致シマシテハ、町内會長等ニ臨ム時ニハ、十分態度等心得ベキコトモアラウト存ジマス、會計ノ事務ノ關係ニ付キマンシテハ、精々責任ヲ以テ指導ナリ取調ナリ致シマスヤウニ、從ヒマシテ何カ此ノ會計等ノコトニ付キマンシテハ、區長ニ御申出ニナリマシテ、區長ニ於テ十分措置ヲ講ズルヤウニサセテ戴イタラ一番宜イカト存ジテ居リマス  
○子爵曾我祐邦君 過日來ノ御説明ニ依リマスト、區長ト云フモノノ身分ガ引上ゲラレテ書記官級ノ待遇ニナツテ居ル、是ハ餘リ大キナ聲ヲシテ言ヒタクナイノデスガ、區長ノ身分ハ非常ニ氣ノ毒ナ弱イモノダト私ハ見テ居ル、如何トナレバ、今日迄ノ話ニアリマスガ、何レノ土地ニ於キマシテモ口利キト云フカ、口利キハドウ云フ譯デアルカ昔カラ存在シテ居ル次第アリマス、土地ニ何事カアレバ、一番先ニ飛び出シテ來テ、或ハ古クカラ巣ヲクツテ居ル所ノロ利キ、或ハ土地ノ有力者、其ノ口利キト云フ

ヤウナ者、一つ間違へバ區會議員ニモ化ケルト云フヤウナ性質ヲ持ッテ居ル者、ソレガ警察ニ始終出入りシ、或ハ區役所ニ出入リスル、以前ハ區會議員ト云フモノハ相當ノ事務上ノ勢力ガアリマシタガ、此ノ頃ハ仕事ガ少クナリマシタ、勢力モ自ラ落チテ居ルヤウデアリマスガ、殊ニ新開地ナドニ於キマシテハ古クカラ其ノ土地ニ因縁ノアッタ者ガ可ナリ大キナ勢力ヲ持ッテ居ルト云フコトハ私ハ認メテ宜カラウト思フ、ソレデサウ云フ人達ノ「グループ」ガ何時デモ今迄區役所ニ行ッテ、前デ言ヒマスレバ、小學校ノ建築ノ請負ガドウダトカヤレアノ大工ガドウダトカ言ッテ、餘程困ラセルモノニアッテ、區長ガ自分ノ職務ヲ遂行スルニ當リマシテハ、區ノ中ノサウ云フ連中ノ評判ヲ惡クスルト云フコトヲ非常ニ恐レテ居ルヤウニ私ハ今迄見テ居ルノデアリマス、コツチヘ行ッテ喋リ、アツチヘ行ッテ喋リ、區長自身ノ身體ハ非常ニ弱イ立場ニアルヤウニ同情シテ居ル、今度ハ其ノ身分ガ書記官級ニナリ、ドンドント上ガレルト云フノデ、又素質モ大分違フ、其ノ點デ聊ガ安心シテ居ルノデアリマスケレドモ、區長ニ行ッタカラト言ッテ、必ズシモソレハ絶対ナモノデナイ、將來ニ於テモ今日在ル如キ心配ハ殘サレル問題ノ一ツヂヤナイカト云フコトヲ申上ゲテ私ノ質問ヲ打切りマス

ミガナクナリマシテ、此ノ都ニ於ケル一一番  
大事ナ區政ノ上ニ潤ヒガナクナツテ行ク弊  
ト、何ダカ區民ト區役所ト云フモノガ親シ  
ニサレマシタ所ノ大キナ缺陷デアリマス、  
此ノ點ヲ私靜カニ考ヘテ見マシタガ、勿論  
弊害ヲ矯メル上カラハ官吏ニスルコトガ非  
常ニ宜イガ、區政ニ潤ヒヲ置イテ非常ニ圓  
滑ニ進行スルヤウニスル爲ニハ、ドウモ役  
人デナイ方ガ宜イ、都更員デアッテ欲シイ、  
都更員ニ致シマシテモ都長官ガ、官選ノ都長  
官デ是ガ支配サレテ居る部下デアリマスルカラ  
ラ、從來ノヤウナ弊害ト云フモノハ都更員  
トシテモ幾ラカ取去ルコトガ出來ル、都更  
員ト云フモノト區民トニ非常ナ親シミガ出  
來テ來テ、區政ノ運用上非常ニ宜イデヤナ  
イカトスラ考ヘテ居ツタノデアリマスガ、サ  
ラバト言ウテ、此ノ原案ニ反對ヲシテ、都  
吏員ヲ以テ區長ニスベシト云フ意見ヲ私ハ  
主張スル心持ハ毛頭ナインデアリマス、斯  
ウ云フ戰時下、殊ニ諸般ノコトヲ考ヘテ見  
マスト、區政ガ本當ニ強化サレマスコトノ  
大切デアルコトハ、御當局ノ御考ニナツタ  
通リデアリマス、デ區政ヲ強化シテ之ヲ圓  
滑ニ動カスト云フ上ニ付キマシテハ、曾我  
子爵モ述べラレルヤウニ、町會等ニ甚ダ素  
亂シテ居ル町會モナイトハ申シマセヌケレ  
ドモ、大體ニ於テ此ノ町會ヲウマク握ッテ  
之ヲ能ク監督シ指導シテ、運用宜シキヲ得  
ルト云フコトガ、區政ヲ本當ニ行シテ行ク  
上ニ付テハ餘程大切ナコトデアルト思フ、  
町會ハ御承知ノ通り、今町會長ヲ始メ町會

當ニ御國ノ爲ダカラト言ウテ、一生懸命ニ努メテ居ルノデアリマス、靜カニ下部ノ様子ヲ見マスト、私共今一番大切ナモノハ、コトデモ、公債ノ消化ノコトデモ、貯蓄ノ獎勵ノコトデモ、或ハ銅鐵回収ノコトデセタリ、氣持ヲ悪ク致サセマスト、配給ノコトデモ、公債ノ消化ノコトデモ、貯蓄ノ獎勵ノコトデモ、或ハ銅鐵回収ノコトデモ、其ノ他戰爭遂行百般ノコトガ非常ナ澁滯ヲ來スト思フノデアリマス、此ノ町會ヲウマク指導シ、運用ヲサスト云フコトニ非常ニ重點ヲ置ク、其ノ第一次ノ行政ヲ掌ル者ガ區長デアリマス、此ノ區長ガ若シ從來言ハレテ居ルヤウナ官僚的ナ氣分デ唯命令デ行ク、唯號令デ動力スノダト云ツタヤウナ態度デ町會等ニ若シ臨ムコトガアリトスレバ、是等ノ町會ノ役員其ノ他ハ何等ノ報酬ヲ得ルコトナク、社會的ノ地位ヲ得ルコトナク、御國ノ爲ダト信ジテ精神的ニ動イテ居ル人達デアリマスカラ、一度官僚風来ラレマスト、其ノ前デハ引下ツテ來ルカデ、今度役人ニナツタノダ、役人ノ命令ハ聽カナケレバナラヌノダト言ツタ態度デ出テシキ大事ダト思ヒマス、既ニ官吏ヲ以テ任知レマセヌケレドモ、實際町會運用ノ上ニ熱意ガ冷メテ來ルコトニナリマシテハ由々シキ大事ダト思ヒマス、命サレルト云フコトニハ反對ヲスル譯デハゴザイマセヌケレドモ、區長タル人ニナル人ニハ特ニサウ云フ大衆ノ氣持ヲ體シテウマク指導シ利用シテ行クヤウナ建前ノ人ヲ配置メシ其ノ點ニ付テハ御當局ニ於テモ深甚ナラ御考慮ヲ拂ハレテ居ルコトト思フノデアリ

○政府委員(山崎巖君)　只今丸山サンノ御  
話ノ通り、都制ノ實施ヲ致シマスニ付キマ  
シテ區長ノ地位ハ極メテ重要ニ考ヘて居ル  
マシタヤウニ部落會、町内會ノ指導等ニ當  
ルノハ區長ノ責任ニ相成ル譯デゴザイマシ  
テ、此ノ意味ニ於キマシテモ區長ノ人選其  
ノ他ニ付キマシテモ、政府トシテハ深甚ノ  
考慮ヲ拂ハナケレバナラスト考ヘテ居ルノ  
デアリマス、過日モ衆議院ニ於キマシテ此  
ノ點ガ相當論議セラレマシタ際ニモ申上ゲ  
テ置イタノデアリマスガ、區長ハ決シテ唯  
經驗ノ無イ若イ事務官等ヲ以テ之ニ當テル  
積リハ毛頭ナインデアリマシテ、出來ルダ  
ケ從來市ノ行政ニ付キマシテモ經驗ヲ持チ、  
又人格識見共ニ優レタサウシテ本當ニ都民  
ト融合シテ眞ニ都ノ行政ノ效率ヲ擧グマス  
ヤウナ人ヲ是非人選シタイト云フヤウナ心  
持デ居ル次第デアリマス、只今段々御意見  
ノ點ニ付キマシテハ全ク私共感ヲ同ジウス  
ルノデアリマシテ、御意見ノ點ハ出來ルダ  
ケ私共モ尊重致シマシテ御越旨ニ副フヤウ  
ニ努メタイト存ジマス

イノデアリマスガ、衆議院ニ於テ本案ニ對シテ唯一ノ修正ガアリマシタガ、之ニ對シテ内務大臣ハ本委員會ニ於テモ御明言ガアリマシタガ、之ニ付テハ政府ニ於テハ御同意デアルトハ承知シテ居リマスガ、念ノ爲ニ最後ニ御伺ヒシテ置キマス

○國務大臣(湯澤三千男君) 今御尋ネデゴザイマシタガ、提案趣旨ノ説明デ申上ゲマシタヤウニ、貴族院ニ於キマシテモ此ノ衆議院ノ修正ニ御同意ガゴザイマスナラバ、政府ト致シマシテハ、此ノ御決議ノ趣旨ヲ尊重致シマシテ、其ノ施行ニ當リタイト思テ居リマス

○丸山鶴吉君 最後ニ一點承リタイト思フ

ノデアリマスガ、私時々席ヲ外シマシタカ

ラ、ドナタカカラ御質問ガアッタカモ知レマ

セヌト存ジマスガ、愈、此ノ法律ガ發布ニナ

リマシテ都制ニ移ルノデアリマスガ、政府

ハ初メ十月一日カラ實施ヲサレルヤウナ御

意思デアリマシタガ、貴衆兩院共色々意見

ガアリマシテ、殊ニ本會議ニ於テ水野委員

カラノ御質問ニ對シテ御答ガアリマシテ、

成ルベク早く、出來マスレバ七月一日ヨリ

實施スルヤウニ準備ヲ御急ギニナルト云フ

コトデアリマス、此ノ東京府ガ解消シ、殊

ニ東京市ガ解消ヲ致シテ都ニ移ル、是ハ非

常ニ大キナ仕事デアルト思フノデアリマス、

初メ半年ノ準備期間ヲ御考ニナリマシタノ

モ一應無理ガナイヤウニ私思フノデアリマ

スガ、此ノ轉換ヲ致シマス際ハ、時局ノ上

カラ考ヘテ見マスルト色々心配スペキ状態

モアル時デアリマス、ドウカシテ混亂モナ

ク圓滑ニ都制ニ轉換ヲシテ行キタイト云フ

コトガ皆様ノ念願デアルト思フノデアリマ

ス、之ニ付キマシテハ市ノ方ニハ市デ都制

ノ準備局ト云ヒマスカ、準備委員ト云フモ

ノヲ置クトカ云フヤウナコトモ傳ハツテ居リマスルシ、府ニハ府デソレハ、府ノ事務

ヲ整理致ス爲ニ、特別ノ準備ノ局ガ出来ル

カ、或ハ委員ガ出来ルカト云フコトニナル

カト思フノデアリマス、之ヲ統轄シテ内務

省モ御關係ニナシテ、都制ニ移行スル準備委

員會ト云フヤウナモノガ出來ルノデゴザイ

マセウカ、ドウ云フモノデゴザイマセウカ、

又準備委員會デモ出來ルトシマスレバ、私

ノ希望トシテハ府會ノ代表者、市會ノ代表

者ト云フヤウナモノヲ參畫サシテ、事理ヲ

非常ニ明確ニ了解サシテ、サウシテ圓滿ニ

移行スルコトニナッタラドウカト考ヘテ居ル

ノデアリマスガ、何カ準備ヲ御進メニナル

ニ付キマシテ御構想ガゴザイマスデセウカ、

如何デアリマスカ、其ノ點ダケ最後ニ伺ヒ

マス

○政府委員(山崎巖君) 都制ノ實施ハ只今

御話ガゴザイマシタヤウニ極メテ大事業デ

ゴザイマシテ、殊ニ斯ウ云フ時局下デゴザ

イマスルシ、此ノ移リ變リニ些カモ混亂ノ

ナイヤウニ、諸般ノ準備ヲ十分ニ完了シナ

ケレバナラヌコトハ、只今御説ノ通リダト

思ヒマス、府、市ニ付キマシテハ、既ニ準備

ニ關シマシテ色々機構等ニ付テモ考慮ヲ重

ねテ居リマス、政府ニ於キマシテモ、此ノ

大キナ事業ヲ圓滑ニ行ヒマスル爲ニ、準備

會ノヤウナ組織ヲ只今構想ヲ練リツ、アル

スガ、此ノ轉換ヲ致シマス際ハ、時局ノ上

カラ考ヘテ見マスルト色々心配スペキ状態

モアル時デアリマス、ドウカシテ混亂モナ

ク圓滑ニ都制ニ轉換ヲシテ行キタイト云フ

コトガ皆様ノ念願デアルト思フノデアリマ

ス、之ニ付キマシテハ、今度ノ改正

ス、固ヨリ市ノ當局ト府ノ當局等トハ緊密

ナル連絡ノ下ニ、諸般ノ準備ニ些カモ遺憾

ノナイヤウニ進メテ參リタイト考ヘテ居リ

マス、ソレニ對スル經費モ、僅少デゴザイ

マスケレドモ、來年度ノ豫算ニ計上致シマ

シテ、既ニ御協賛ヲ經テ居リマスヤウナ次

モ急速ニ取運ンデ參リタイト存ジテ居リマ

ス

○丸山鶴吉君 大體政府ノ御意向ハ分リマ

シタガ、若シサウ言ツタヤウナ内務省、東京

府、東京市ヲ一括シテ準備ノ委員會ト云フ

ヤウナモノデモ出來マスコトニナリマスレ

バ、色々關係スル所ハアラウト思ヒマスケ

レドモ、兎ニ角多年東京府會ト云フモノガ

アリ、府ノ議決機關トシテ仕事ヲヤッテ來タ

ノデアリマス、市會ト云フモノガアッテ、市

政ノ運用ニ參畫シタ機關ガアルノデアリマ

スカラ、少クトモ其ノ代表者ヲ加ヘテ、サ

ウシテ準備ヲ進メテ行クト云フコトニナリ

マスコトガ、個々ノ終末ヲ付ケマス上ニ付

キマシテハ、私ハ圓満ニ運行シマスル上ニ

付キマシテモ、政治的ニ見テモ非常ニ宜イ

ノデハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、

マシテ、此ノ點ニ付テハ、從來市當局或ハ

云フコトハ、市民ノ爲ニ非常ニ大切デアリ

マシテ、此ノ點ニ付テハ、從來市當局或ハ

ノデアリマスケレドモ、兎角此ノ保健衛生

ニ關スル施設運營ガウマク行ッテ居ラナイ

アリマスガ、特ニ東京ニ於テノ保健衛生ト

考ニツ申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○小原直君 簡單ニモウーツ御尋ネシタイ、

東京都制案ガ議會ヲ通過シマシテ、愈、都制

ガ施行セラレマシタ時ニハ、本案ノ所期セ

ラレテ居ル大東亞建設ノ本據トシテノ東京

都ガ生レ出ルノデアリマシテ、之ニ依テ帝

都ノ行政ガ一元化セラレ、行政ノ萬全ガ期

セラレルト云フコトヲ期待スルノデアリマ

スルガ、ソレニ付キマシテハ、今度ノ改正

ニ依リマシテ、都長官ニ警察權ガ一般的ニ

ハ移ラナインノデアリマス、先般來ノ質問ニ

依ッテ、内務大臣カラノ御答ニ依リ、警視總

監ハ其ノ儘置カレテ、都長官ニハ或種ノ行

政警察權ヲ移スコトヲ考ヘツ、アルト云フ

御話デアリマシタ、其ノ例トシテ、例ヘバ

建築行政、或ハ建築警察ノ一部、或ハ經濟

警察ノ一部等ガ移ルデアラウ、斯ウ云フ御

話デアリ、尚此ノ委員會デハ、確力出ナカッタ

ト思フノデアリマスガ、恐ラク保健衛生ニ

關スル警察權ノ一部等モ、都長官ニ移サレ

テ宜ノデハナカラウカ、是等ハ何レ都廳

ノ官制ノ時ニ御考ニナルノデアラウト思フ

ノデアリマス、ドウカ保健衛生ノ問題ニ付

テ、特ニ帝都ノ保健衛生ノ整備充實ノ爲御

考慮ヲ煩シタイト思フノデゴザイマス、是

ハ申ス迄モナク、日本全體トシテモサウデ

アリマスガ、特ニ東京ニ於テノ保健衛生ト

云フコトハ、市民ノ爲ニ非常ニ大切デアリ

マシテ、此ノ點ニ付テハ、從來市當局或ハ

ノデアリマスケレドモ、兎角此ノ保健衛生

ニ、市民ノ保健衛生ガ我々ノ考ヘテ居ル通

リニハウマク行カナイヤウニ思フノデアリ

マスガ、例ヲ擧ゲテ申シマスト色々アリマ

スガ、汚イ話デアリマスケレドモ、東京

ノ汚物ノ始末、下水ノ問題、殊ニ市ノ街路

ニ於ケル掃除ノ問題ナド、實ニ不行届千萬

デアリマシテ、丸デ百姓町カ田舎町ヲ通ル

ト同様ノ感ジガスルノデアリマス、斯ウ云

コトノ爲ニモ、東京ノ街路ノ美觀ノ爲ニ、到底

間ニ合ハナイ、加芝帝都タル而モ大東亞建

設ノ本據タル東京ノ品格トカ美觀トカ云フ

コトガ皆様ノ念願デアルト思フノデアリマ

ス、之ニ付キマシテハ市ノ方ニハ市デ都制

ノ準備局ト云ヒマスカ、準備委員ト云フモ

ノヲ置クトカ云フヤウナコトモ傳ハツテ居

リマスルシ、府ニハ府デソレハ、府ノ事務

ヲ整理致ス爲ニ、特別ノ準備ノ局ガ出来ル

カ、或ハ委員ガ出来ルカト云フコトニナル

カト思フノデアリマス、之ヲ統轄シテ内務

ヲ整理致ス爲ニ、特別ノ準備ノ局ガ出来ル

カ、或ハ委員ガ出来ルカト云フコトニナル

カト思フノデアリマス、之ヲ

アリマス、是ハ今迄ノ機構ガ良クナイ、詰  
リ東京市及市長ニ警察權ガナイ爲ニ、斯ウ  
云フ問題ニ關スル行政ガウマク行カナイ結果  
果デアラウト思ヒマス、今度ノ都制ノ實施  
ニ依リマシテ、東京都長官ニ、保健衛生ニ  
關スル警察權ノ一部ガ移リマシタナラバ、  
此ノ點ニ十分力ヲ入レテ戴キマンシテ、或ハ  
「チブス」トカ赤痢トカ其ノ他傳染病ノ豫防  
等ニ資スルガ爲ニ、市民ノ衛生、健康ノ増  
進致シマスルヤウニ、特段ノ注意ヲシテ戴  
クヤウニ、此ノ際御願ヒシテ置キタイノデ  
アリマス、是ハモウ殆ド質問デナク意見ノ  
ヤウデアリマスルガ、ソレニ付テ然ルベキ  
御考慮ヲ煩スコトガ出來レバ仕合セト存ジ  
マス

○委員長(子爵八條隆正君) 御質疑ハ是デ  
盡キタト認メテ御異議ゴザイマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(子爵八條隆正君) ソレデハ是ニ  
テ質問ヲ終了致シマス、速記ヲ中止シテ下  
サイ

〔速記中止〕

最モ憂フベキ事實ガアルカモ知レナイト云  
フ所謂決戦段階ニアル今日デアリマスカラ、  
成ルベク速カニ帝都機構ノ陣容ヲ整ヘ、之  
ニ對處スルノ必要ガアルト考ヘマス、ソレ故  
ニ尙検討スペキ點ハ之ヲ他日ニ譲リマシテ  
本案ニ對シテ贊成致シタイト思ヒマス、但  
シ本委員會ニ於テ各委員ヨリ述ベラレマシ  
タ御意見ハ實ニ眞剣デアリ、又此ノ法案ノ  
施行ヲ圓滿ナラシヌムガ爲ニ熱心、眞摯ナ  
ル御意見ガアッタノデ、誠ニ傾聽スペキ點  
ガ多クアッタ思フノデアリマス、故ニ政  
府ニ於カレマシテ十分ニ本委員會ニ於テ現  
レマシタ皆サン方ノ意見ヲ尊重サレ、官制  
並ニ施行命令ノ制定ニ當リマシテハ勿論、  
此ノ法案運營ニ付キマシテハ本委員會ニ於  
テ現レマシタ意見ヲ十分ニ参考セラレ、出  
來得ベクンバ其ノ採用シ得ラル、コトハ御  
採用ニナツテ、此ノ法案ノ圓滿ニ施行セラ  
ル、コトヲ希望致シマス、又本案ガ通過致  
シマシタ上ハ、成ルベク早ク施行シテ貰ヒ  
タイト云フ私ノ考デアリマスカラ、内務省  
ノ御方ニハ誠ニ御多忙デ御苦勞デアリマス  
ガ、ドウジ奮勵セラレテ、一日モ速カニ準備  
ニ著手シ、早ク施行ノ運ビニ至ラシメル  
ヤウ切望致シマシテ本案ニ贊成致シマズ  
○松村義一君 私モ本案ニ贊成ヲ致シマス、  
本案ハ衆議院ニ於キマシテ長イ間非常ニ熱  
心ニ論議ヲサレマシテ、而モ委員諸君ニ於  
テハ、東京ノ府政並ニ市政ニ多年經驗ヲ  
持テ居ラル、ヤウナ方々カラモ熱心ニ御  
意見ガ出タノデアリマス、サウシテ其ノ御  
ガラ遂ニ質疑應答ノ結果、サウシテ尙非常ニ

懇談會ヲ開カレマシテ熱心ニ審議フ重ねラ  
レタ結果、遂ニ僅カナル修正ヲ以テ賛成ヲ  
サレタノデアリマス、其ノ點私ハ矢張リ尊  
重ヲ致シタイト云フコトガ、私ノ本案ニ賛  
成スル一ツノ理由デアリマス、モウ一ツハ  
本案ニ依リマシテ、内務省デ説明ヲサレマ  
スヤウニ、東京府、東京市ノ二重行政ノ弊  
ヲ取ッタ云フコトハ、確カニ本案ニ依ッテ  
實行出來マスノデアリマス、サウシテ多年  
ノ懸案ヲ解決サレタノデアリマス、ト云  
フコトニモ賛成ヲ致ス理由ト致ス譯デアリ  
マス、而シテ現在迄ハ東京市ノ市政ナルモ  
ハ極メテ惡カッタト云フコトハ事實デアリ  
マス、サウシテ此ノ案ニ依リマシテ、ソレ  
ガ是正サル、ヤウナ構ヘニナルト云フコト  
モ考ヘラレルコトデアリマスカラ、賛成致ス  
譯デアリマス、併シナガラ、然ラバ本案ノ  
内容全體ヲ通ジテ、總テ非常ニ良イ案デア  
ルト云フ譯デ賛成ヲ申上ゲルカトスウ申シ  
マスト、ソレハサウデヤナイ、本案ノ内容  
ニ付テハ尙審議サルベキ問題ガアルト思ヒ  
マス、私ノ一番考究ヲ要サナケレバナラヌ  
ト思フノハ本案ニ依リマスト、私質問ノ  
時ニモ申上ゲタノデゴザイマスガ、其ノ執  
行者ニ於テ非常ニ官治ノ色彩ガ極メテ濃厚  
デアルノミナラズ、議決機關ニ於キマシテ  
モ東京都全體カラ議員ガ選出サレマシテ、  
ソレガ東京市ノ市民ノ公共ノ利益ダケニ關  
係スルコトニ付キマシテモ尙審議ヲスルト  
云フコトデアリマス、ソレハドウモ東京市  
ト云フコトカラ考ヘルト、ドウモ自治ヲ全  
ク取上ゲラレタヤウナ結果ニ相成ル、先程  
丸山君モ御話デアリマシタガ、要スルニ此  
ノ案ニ依ヅテ東京府ト云フモノガ東京都ト  
云フ名前ニ變り、サウシテ東京市ト云フモ

ノハ無クナツテシマツタ、斯ウ云フヤウナ  
工合ニモ觀察ヲサレルノデアリマス、要ス  
ルニ東京市民ノ自治ト云フモノハ取上ゲラ  
レタト云フ結果ニナリマスルコトハ、極メ  
テ遺憾ニ存ズルノデゴザイマス、觀察ノシ  
ヤウデゴザイマスガ、或觀察ヲ以テ致シマ  
スト、只今ノ市制ノ百六十四條ニ於キマシ  
テハ、市長其ノ他ノ主ナル市ノ職員ニ故障  
ガアル時ニハ、監督官廳ハ官吏ヲ派遣シテ  
其ノ職務ヲ管掌セシムルコトガ出來ルコト  
ニナツテ居ルノデアリマス、觀察ノシヤウ  
ニ依リマスト云フト、今日ノ此ノ都制案ナ  
ルモノハ東京市ノ市制ニ對シテハ一種ノ職  
務管掌デヤナイカ、斯ウモ考ヘルノデアリ  
マス、多年東京市政ガ非常ニ惡カッタ、之  
ヲ是正スルガ爲ニハ大々的ノ職務管掌ヲヤ  
ラナケレバナラヌ、市ノ執行機關ヲ官吏ヲ  
以テ當ラシメル、而シテ議決機關モ府ノ機  
關ト同様ナ機關ヲ設ケル、斯クノ如クシテ  
此ノ法律ニ依ツテ徹底的ノ、大々的ノ職務  
管掌ヲスル案デアル、斯ウ云フ工合ニモ觀  
察サレヌコトハナイト斯ウ思フノデアリマ  
ス、從ツテ私ハ此ノ際大處高處カラ考ヘテ、  
東京市民ハ此ノ案ニ依ツテ從來ノ市政ガ惡  
カッタト云フコトヲ痛感ラシテ、之ニ依ツ  
テ能ク反省ヲジテ、東京ノ自治制ガ本  
當ニ、東京ノ市制ガ本當ニ立派ニ行ハル  
ルヤウニ努メルベキデアル、本當ニ反省  
スペキデアル、斯ウ思ヒマス、從來東  
京市政ニ關係ヲシテ居ラレタ方々モ、能ク  
其ノ點ニ付テ考ヘラル、コトガ必要デヤナ  
イカト思フノデゴザイマス、實ハ今日ハ、  
私ハ世界ヲ通ジテ本當ニ反省ノ時機ダト思

フ、反省ガ一番必要デアル、斯ガ思フノデ  
ゴザイマス、従テ市民ニ於テハ本當ニ反  
省ヲシテ、市政ガ能ク行ハル、ヤウナ工合  
ニ考ヘラル、コトガ必要デアル、同時ニ政府  
ニ於カレマシテハ、内務省ニ於カレマシテモ  
此ノ案ノ施行ノ結果、能ク之ヲ研究セラレテ、  
能ク場合ニ依ッテハ反省ヲセラレテ、能ク考  
究ヲセラレテ、缺點ガアリマシタナラバ之  
ヲ直スト云フコトニ勇敢ニ御進ミヲ願ヒタ  
イ、一旦決ダコトデアルカラ直グ變ヘルコ  
トハイカヌト云フガ如キツマラヌ考ハ去ラ  
レマシテ、惡イ點ガアッタラ敢然トシテ直  
ス、斯ウ云フ工合ニ御進ミ下サラムコトヲ  
切ニ御願ヒスル者デゴザイマス、今日ハ本  
當ニ反省ノ時機ダト思フノデゴザイマス、  
マスカラ、其ノ衆議院ノ修正原案ニ賛成ヲ  
致シマス

以上ノ意味ニ於キマシテ本案ニ賛成スル者  
デゴザイマスルガ、衆議院ノ修正原案、修  
正サレタ點ハ是ハ大シタコトデハゴザイマ  
セヌガ、矢張リ修正サレタ方ガ宜イト思ヒ  
マスカラ、其ノ衆議院ノ修正原案ニ賛成ヲ  
致シマス

○中川望君 極メテ簡単ニ希望ヲ申上ゲテ  
本案ニ賛成致シタイト思ヒマス、東京都ノ  
實現ニ依リマシテ今後ノ帝都ハ極メテ責任  
ガ重イモノト存ジマス、都民トシテノ又責  
任モ極ヌテ大ナルモノト存ジマスルガ、帝  
都ヲシテ世ニ期待スル如ク帝都ノ責務ヲ盡  
サスルニ付テハ、何ト申シテモ力デアル  
ト存ジマス、都民へ帝都ノ實ヲ擧グルガ爲  
ニ、決シテ其ノ負擔ニ躊躇スルモノデナイ  
ト存ジマスルケレドモ、今日ノ此ノ時勢ニ  
照シマシテ、大東亜建設ノ本據デアルト云  
フ帝都、進ンデハ八紘一字ノ中心トシテノ  
帝都ノ將來ヲ考ヘマスルト云フト、隨分是  
迄ニ足リナコト、爲スベキコトニシテ未

ダ實現セザルコト、又只今申シタ觀點カラ  
急速ニ準備スペキコトガ多々アルト存ジマ  
ス、是等ノ實現ノ責任ハ唯帝都ノ責任ナリ  
ト云フコトデハ國家ノ爲デハナイト存ジマ  
ス、警察費ノ如キハ國ガ大部分ヲ負擔サレ  
ルト云フ觀點カラ申シマシテモ、帝都自ラ  
其ノ衝ニ當ルカ、或ハ特別ノ補助ヲ國庫カ  
ラ御出シニナリマシテ其ノ實現ヲ圖ラレテ  
モ、國民ハ決シテソレニ對シテ何等ノ意見  
ハナイコト存ズル次第デゴザイマス、帝  
都ノ地位ハ政府ニ於カレマシテモ十分尊重  
セラレマシテ、其ノ實ヲ舉グルコトニ……  
申ス迄モナイコトデアリマスルケレドモ、  
此ノ機會ニ於テ深ク其ノ希望ヲ申上ゲテ置  
キタイト存ジマス

○委員長(子爵八條隆正君) 御發言ガナケ  
レバ、討論ハ終了シタルモノト認メマス、  
是ヨリ採決ニ移リマス、東京都制案全部ヲ  
問題ニ致シマス、本案全部可決スペキモノ  
ナリト決スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ  
カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(子爵八條隆正君)	國務大臣	候爵黒田 伯爵後藤 一藏君
○委員長(子爵八條隆正君)	國務大臣	子爵曾我 祐邦君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	子爵大島陸太郎君 子爵三島通陽君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務次官	水野鍊太郎君 平塚廣義君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務地方局長	小原直君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務書記官	子爵京極高銳君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	後藤文夫君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	堀切善次郎君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	男爵本多政樹君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	男爵奥田剛郎君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	遠藤柳作君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	藤沼庄平君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	松村義一君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	丸山鶴吉君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	鈴木幸作君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	平沼亮三君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	小野耕一君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	巖君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	湯澤三千男君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	古井喜實君
○委員長(子爵八條隆正君)	内務大臣	中島賢藏君

出席者左ノ如シ  
午後五時三十二分散會

委員長 子爵八條 隆正君  
副委員長 男爵大藏 公望君  
公爵島津 忠重君  
侯爵細川 護立君

昭和十八年三月九日印刷

昭和十八年三月十日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局